

(様式第10)

7 管理 第93 号

令和 7年 10月 3日

厚生労働大臣 殿

開設者名 公立大学法人 名古屋市立大学

理事長 郡 健二郎

名古屋市立大学病院の業務に関する報告について

標記について、医療法(昭和23年法律第205号)第12条の3第1項及び医療法施行規則(昭和23年厚生省令第50号)第9条の2の2の第1項の規定に基づき、令和 年度の業務に関して報告します。

1 開設者の住所及び氏名

住所	〒467-8602 愛知県名古屋市瑞穂区瑞穂町字川澄1番地
氏名	公立大学法人 名古屋市立大学

(注) 開設者が法人である場合は、「住所」欄には法人の主たる事務所の所在地を、「氏名」欄には法人の名称を記入すること。

2 名称

名古屋市立大学病院

3 所在の場所

〒467-8602 愛知県名古屋市瑞穂区瑞穂町字川澄1番地
電話(052) 851 — 5511

4 診療科名

4-1 標榜する診療科名の区分

<input type="radio"/>	1 医療法施行規則第六条の四第一項の規定に基づき、有すべき診療科名すべてを標榜
	2 医療法施行規則第六条の四第四項の規定により読み替えられた同条第一項の規定に基づき、がん、循環器疾患等の疾患に関し、高度かつ専門的な医療を提供する特定機能病院として、十以上の診療科名を標榜

(注) 上記のいずれかを選択し○を付けること。

4-2 標榜している診療科名

(1) 内科

内科	有
内科と組み合わせた診療科名等	
1呼吸器内科	<input type="radio"/>
5神経内科	<input type="radio"/>
9感染症内科	<input type="radio"/>
2消化器内科	<input type="radio"/>
6血液内科	<input type="radio"/>
7内分泌内科	<input type="radio"/>
10アレルギー疾患内科またはアレルギー科	<input type="radio"/>
4腎臓内科	<input type="radio"/>
8代謝内科	<input type="radio"/>
11リウマチ科	<input type="radio"/>

診療実績

・呼吸器内科およびアレルギー疾患内科は、呼吸器・アレルギー疾患内科で主に診療している。

・血液内科は、血液・腫瘍内科で主に診療している。

・内分泌内科および代謝内科は、内分泌・糖尿病内科で主に診療している。

(注) 1 「内科と組み合わせた診療科名等」欄については、標榜している診療科名に○印を付けること。

2 「診療実績」欄については、「内科と組み合わせた診療科名等」欄において、標榜していない診療科がある場合、その診療科で提供される医療を、他の診療科で提供している旨を記載すること。

(2)外科

外科						有	
外科と組み合わせた診療科名							
<input type="radio"/>	1呼吸器外科	<input type="radio"/>	2消化器外科	<input type="radio"/>	3乳腺外科		4心臓外科
	5血管外科	<input type="radio"/>	6心臓血管外科		7内分泌外科	<input type="radio"/>	8小児外科
診療実績							
・内分泌外科については、耳鼻咽喉科および泌尿器科で主に診療している。							

(注) 1 「外科と組み合わせた診療科名」欄については、標榜している診療科名に○印を付けること。
2 「診療実績」欄については、「外科」「呼吸器外科」「消化器外科」「乳腺外科」「心臓外科」「血管外科」「心臓血管外科」「内分泌外科」「小児外科」のうち、標榜していない科がある場合は、他の標榜科での当該医療の提供実績を記載すること(「心臓血管外科」を標榜している場合は、「心臓外科」「血管外科」の両方の診療を提供しているとして差し支えないこと)。

(3)その他の標榜していることが求められる診療科名

<input type="radio"/>	1精神科	<input type="radio"/>	2小児科	<input type="radio"/>	3整形外科	<input type="radio"/>	4脳神経外科
<input type="radio"/>	5皮膚科	<input type="radio"/>	6泌尿器科	<input type="radio"/>	7産婦人科		8産科
	9婦人科	<input type="radio"/>	10眼科	<input type="radio"/>	11耳鼻咽喉科	<input type="radio"/>	12放射線科
	13放射線診断科		14放射線治療科	<input type="radio"/>	15麻酔科	<input type="radio"/>	16救急科

(注) 標榜している診療科名に○印を付けること。

(4)歯科

歯科						無	
歯科と組み合わせた診療科名							
	1小児歯科		2矯正歯科	<input type="radio"/>	3歯科口腔外科		
歯科の診療体制							

(注) 1 「歯科」欄及び「歯科と組み合わせた診療科名」欄については、標榜している診療科名に○印を付けること。
2 「歯科の診療体制」欄については、医療法施行規則第六条の四第五項の規定により、標榜している診療科名として「歯科」を含まない病院については記入すること。

(5)(1)～(4)以外でその他に標榜している診療科名

1	肝臓内科	2	脾臓内科	3	呼吸器・アレルギー疾患内科	4	内分泌・糖尿病内科	5	血液・腫瘍内科
6	脳神経内科	7	形成外科	8	小児泌尿器科	9	リハビリテーション科	10	病理診断科
11	臨床検査科	12		13		14		15	
16		17		18		19		20	
21		22		23		24		25	

(注) 標榜している診療科名について記入すること。

5 病床数

精神	感染症	結核	療養	一般	合計
28	0	0	0	772	800

(単位:床)

6 医師、歯科医師、薬剤師、看護師及び准看護師、管理栄養士その他の従業者の員数

職種	常勤	非常勤	合計
医師	311	330	575.3
歯科医師	5	31	20.1
薬剤師	66	2	67.7
保健師	0	0	0
助産師	66	1	66.7
看護師	1030	56	1070.4
准看護師	0	1	0.5
歯科衛生士	4	3	5.7
管理栄養士	10	5	14.8

職種	員数
看護補助者	95
理学療法士	18
作業療法士	6
視能訓練士	7
義肢装具士	0
臨床工学士	24
栄養士	0
歯科技工士	1
診療放射線技師	56

職種	員数
診療エックス線技師	0
臨床検査技師	77
臨床検査衛生検査技師	0
その他	0
あん摩マッサージ指圧師	0
医療社会事業従事者	10
その他の技術員	40
事務職員	215
その他の職員	3

(注) 1 報告書を提出する年度の10月1日現在の員数を記入すること。

2 栄養士の員数には、管理栄養士の員数は含めないで記入すること。

3 「合計」欄には、非常勤の者を当該病院の常勤の従事者の通常の勤務時間により常勤換算した員数と常勤の者の員数の合計を小数点以下2位を切り捨て、小数点以下1位まで算出して記入すること。それ以外の欄には、それぞれの員数の単純合計員数を記入すること。

7 専門の医師数

専門医名	人数(人)	専門医名	人数(人)
総合内科専門医	66	眼科専門医	7
外科専門医	45	耳鼻咽喉科専門医	14
精神科専門医	12	放射線科専門医	17
小児科専門医	23	脳神経外科専門医	11
皮膚科専門医	10	整形外科専門医	25
泌尿器科専門医	17	麻酔科専門医	26
産婦人科専門医	18	救急科専門医	14
		合計	305

(注) 1 報告書を提出する年度の10月1日現在の員数を記入すること。

2 人数には、非常勤の者を当該病院の常勤の従事者の通常の勤務時間により常勤換算した員数と常勤の者の員数の合計を小数点以下1位を切り捨て、整数で算出して記入すること。

8 管理者の医療に係る安全管理の業務の経験

管理者名 (松川 則之) 任命年月日 令和 7 年 4 月 1 日

平成22年4月～平成25年3月 リスクマネージャー
令和7年4月～ 医療安全管理委員会委員

9 前年度の平均の入院患者、外来患者及び調剤の数

歯科、矯正歯科、小児歯科及び歯科口腔外科の前年度の平均の入院患者及び外来患者の数

	歯科等以外	歯科等	合計
1日当たり平均入院患者数	618.4 人	6.2 人	624.6 人
1日当たり平均外来患者数	1737.8 人	74.9 人	1812.7 人
1日当たり平均調剤数		1551 剂	
必要医師数		164 人	
必要歯科医師数		5 人	
必要薬剤師数		21 人	
必要(准)看護師数		378 人	

- (注) 1 「歯科等」欄には、歯科、矯正歯科、小児歯科及び歯科口腔外科を受診した患者数を、「歯科等以外」欄にはそれ以外の診療料を受診した患者数を記入すること。
 2 入院患者数は、前年度の各科別の入院患者延数(毎日の24時現在の在院患者数の合計)を暦日で除した数を記入すること。
 3 外来患者数は、前年度の各科別の外来患者延数をそれぞれ病院の年間の実外来診療日数で除した数を記入すること。
 4 調剤数は、前年度の入院及び外来別の調剤延数をそれぞれ暦日及び実外来診療日数で除した数を記入すること。
 5 必要医師数、必要歯科医師数、必要薬剤師数及び必要(准)看護師数については、医療法施行規則第二十二条

10 施設の構造設備

施設名	床面積	主要構造	設備概要			
			病床数	16 床	心電計	有
集中治療室	401.67 m ²	S造 一部SRC/R C造	人工呼吸装置	有	心細動除去装置	有
			その他の救急蘇生装置	有	ペースメーカー	有
無菌病室等	[固定式の場合]	床面積	268.45 m ²	病床数	17 床	
	[移動式の場合]	台数	0 台			
医薬品情報 管理室	[専用室の場合]	床面積		62.81 m ²		
	[共用室の場合]	共用する室名				
化学検査室	520.9 m ²	S造 一部SRC/R C造	(主な設備)	検体検査システム		
細菌検査室	123.15 m ²		(主な設備)	微生物検査システム		
病理検査室	221.79 m ²		(主な設備)	病理標本染色封入システム		
病理解剖室	81.18 m ²	S・SRC造	(主な設備)	解剖台、臓器撮影台、滅菌装置(UV)		
研究室	193.13 m ²	S造 一部SRC/R C造	(主な設備)	クリーンベンチ、オートクレーブ滅菌装置		
講義室	401.9 m ²		室数 1 室	収容定員 320 人		
図書室	96.98 m ²		室数 2 室	蔵書数 5800 冊程度		

- (注) 1 主要構造には、鉄筋コンクリート、簡易耐火、木造等の別を記入すること。
 2 主な設備は、主たる医療機器、研究用機器、教育用機器を記入すること。

11 紹介率及び逆紹介率の前年度の平均値

紹介率	88.8 %	逆紹介率	89.7 %
算出根拠	A:紹介患者の数	17,370	人
	B:他の病院又は診療所に紹介した患者の数	19,413	人
	C:救急用自動車によって搬入された患者の数	1,855	人
	D:初診の患者の数	21,654	人

- (注) 1 「紹介率」欄は、A、Cの和をDで除した数に100を乗じて小数点以下第1位まで記入すること。
 2 「逆紹介率」欄は、BをDで除した数に100を乗じて小数点以下第1位まで記入すること。
 3 A、B、C、Dは、それぞれの前年度の延数を記入すること。

12 監査委員会の委員名簿及び委員の選定理由(注)

氏名	所属	委員長 (○を付す)	選定理由	利害 関係	委員の要件 該当状況
兼児 敏浩	三重大学医学部附属病院 医療安全管理部部長・教 授・副院長	○	医療安全に関する業務に 従事した経験を持つ医師	無	1
大磯 義一郎	浜松医科大学医学部医学 科総合人間科学法学教授		法律に関する識見を有する者	無	1
松田 弘人	日本ガイシ株式会社 代表取締役副社長		医療を受ける者の立場から 意見を述べることができる者	無	2
野村 由美子	中日新聞社 事務局長		医療を受ける者の立場から 意見を述べることができる者	無	2

- (注) 「委員の要件該当状況」の欄は、次の1~3のいずれかを記載すること。
 1. 医療に係る安全管理又は法律に関する識見を有する者その他の学識経験を有する者
 2. 医療を受ける者その他の医療従事者以外の者(1.に掲げる者を除く。)
 3. その他

13 監査委員会の委員名簿及び委員の選定理由の公表の状況

委員名簿の公表の有無	有
委員の選定理由の公表の有無	有
公表の方法	
公表の方法:病院ホームページにて公表している https://w3hosp.med.nagoya-cu.ac.jp/section/central/anzen-kanri/externalauditor/	

(様式第2)

高度の医療の提供の実績

1 承認を受けている先進医療の種類(注1)及び取扱患者数

先進医療の種類	取扱患者数(人)
タイムラプス撮像法による受精卵・胚培養	86人
子宮受容能検査1	0人
流死産検体を用いた遺伝子検査	4人
先進医療の種類の合計数	3
取扱い患者数の合計(人)	90人

(注) 1 「先進医療の種類」欄には、厚生労働大臣の定める先進医療及び施設基準(平成二十年厚生労働省告示第百二十九号)第二各号に掲げる先進医療について記入すること。

(注) 2 「取扱患者数」欄には、前年度の年間実患者数を記入すること。

(様式第2)

高度の医療の提供の実績

2 承認を受けている先進医療の種類(注1)及び取扱患者数

先進医療の種類	取扱患者数
	0人
先進医療の種類の合計数	0
取扱い患者数の合計(人)	0人

(注)1 「先進医療の種類」欄には、厚生労働大臣の定める先進医療及び施設基準(平成二十年厚生労働省告示
第百二十九号)第三各号に掲げる先進医療について記入すること。

(注)2 「取扱患者数」欄には、前年度の年間実患者数を記入すること。

高度の医療の提供の実績

3 その他の高度の医療

医療技術名	全身性毛細血管漏出症候群の急性発作治療	取扱患者数	1
当該医療技術の概要			
全身性毛細血管漏出症候群の急性発作治療			
医療技術名	十二指腸内視鏡的粘膜下層剥離術	取扱患者数	8
当該医療技術の概要			
十二指腸腺腫や癌などを、内視鏡的粘膜下層剥離術(ESD)で切除する低侵襲治療法。十二指腸ESDは難易度が極めて高く、リスクも高いため、高度な治療手技を要するため、全国的に限られて先進施設のみで施行されている低侵襲治療法である。			
医療技術名	十二指腸内視鏡腹腔鏡合同手術	取扱患者数	6
当該医療技術の概要			
十二指腸腺腫や癌などを、内視鏡的粘膜下層剥離術で切除した後に、切除後の潰瘍底を腹腔鏡下に縫縮し補強する治療法。消化器内科と消化器外科で合同で行う手術であり、全国的にも限られた先進施設のみで施行している低侵襲治療法。			
医療技術名	咽喉頭内視鏡的粘膜下層剥離術	取扱患者数	2
当該医療技術の概要			
耳鼻科と協力し、耳鼻科で喉頭展開をしていただいた後に、咽喉頭の早期がんを内視鏡的に切除する方法。喉頭温存を可能とする究極の低侵襲治療法であり、全国的にも限られた施設のみで施行されている。			
医療技術名	再発食道がんに対する光線力学療法:Photodynamic therapy (PDT)	取扱患者数	4
当該医療技術の概要			
再発食道がんに対し、タラポルフィンナトリウムと半導体レーザーを用いてがん細胞を選択的に破壊する低侵襲な光線力学療法。			
医療技術名	急性胆囊炎に対するLAMSを用いた超音波内視鏡下胆囊ドレナージ術	取扱患者数	3
当該医療技術の概要			
外科手術が見込めない急性胆囊炎に対して、LAMS(Lumen-apposing metal stent)を用い超音波内視鏡下に胆囊を経消化管的にドレナージ(EUS-GBD)を行う。			
医療技術名	超音波内視鏡下胃空腸・空腸空腸吻合術	取扱患者数	7
当該医療技術の概要			
LAMS(lumen apposing metal stent)を用いて、閉鎖空腸に対して超音波内視鏡下胃空腸吻合術(EUS-GJ)または空腸空腸吻合術(EUS-JJ)を行うことで、胆道癌・膵癌術後患者の癌再発による輸入脚症候群に対するバイパスドレナージをおこなう。			
医療技術名	気管支熱形成術	取扱患者数	8
当該医療技術の概要			
薬物療法に抵抗性の重症喘息患者に対して、気管支鏡下に直接気道粘膜に高周波電流を通電する治療。			
医療技術名	気管支充填術	取扱患者数	5
当該医療技術の概要			
難治性の気胸に対して、気管支鏡を用いてEWS(Endobronchial Watanabe Spigot)を気管支に充填する治療。			
医療技術名	経カテーテル的大動脈弁置換術	取扱患者数	52
当該医療技術の概要			
高齢、あるいは他の疾患を患っているために従来の開胸による外科的大動脈弁置換術の適応とならない重症大動脈弁狭窄症患者を対象に、専用のデバイスを用いて経カテーテル的に大動脈弁置換術を行う。			
医療技術名	デバイスを用いた心臓再同期療法	取扱患者数	7
当該医療技術の概要			
最適な薬物治療を受けていてもかかわらず、心不全が改善しない心臓伝導障害を有する低左心機能の心不全患者で、ガイドラインに基づく適応症例を対象に、両心室ペーシング機能を有するデバイスによる心臓再同期療法を行う。			

医療技術名	経カテーテル的左心耳閉鎖デバイス挿入術	取扱患者数	9
当該医療技術の概要			
出血リスクが高く、抗凝固療法がためらわれる脳梗塞発症高リスク患者に対し、カテーテルを用いた左心耳閉鎖術			
医療技術名	補助人工心臓管理v	取扱患者数	3
当該医療技術の概要			
外来での補助人工心臓の管理(多職種が携わるドライブライン感染評価、抗凝固療法、ポンプ管理、心移植手続き)。補助人工植込み後の外来心臓リハビリテーションの実施。			
医療技術名	特発性拡張型心筋症(指定難病)に対する診療	取扱患者数	40
当該医療技術の概要			
指定難病である特発性拡張型心筋症患者の外来ならびに入院管理。特定疾患書類管理を含む。			
医療技術名	肥大型心筋症(指定難病)に対する診療	取扱患者数	32
当該医療技術の概要			
指定難病である肥大型心筋症患者の外来ならびに入院管理。特定疾患書類管理を含む。			
医療技術名	サルコイドーシス(指定難病)に対する診療	取扱患者数	20
当該医療技術の概要			
指定難病であるサルコイドーシス患者(心臓病変を合併)の外来ならびに入院管理。特定疾患書類管理を含む。			
医療技術名	肺動脈性肺高血圧症に対する診療	取扱患者数	15
当該医療技術の概要			
指定難病である肺動脈性肺高血圧症患者の外来ならびに入院管理。特定疾患書類管理を含む。			
医療技術名	卵円孔開存(PFO)閉鎖術	取扱患者数	3
当該医療技術の概要			
トランクサイレチン型心アミロイドーシス患者の外来ならびに入院管理。治療薬であるタファミジスは認定施設および認定処方医のみに限定される。			
医療技術名	経皮的僧帽弁修復術(TEER)	取扱患者数	11
当該医療技術の概要			
重度の僧帽弁閉鎖不全症に対する、経カテーテル的僧帽弁修復術(edge-to-edge修復)			
医療技術名	ファロー四徴症(指定難病)に対する診療	取扱患者数	27
当該医療技術の概要			
指定難病であるファロー四徴症患者の外来ならびに入院管理。特定疾患書類管理を含む。			
医療技術名	両大血管右室起始症(指定難病)に対する診療	取扱患者数	14
当該医療技術の概要			
指定難病である両大血管右室起始症患者の外来ならびに入院管理。特定疾患書類管理を含む。			
医療技術名	単心室症(指定難病)に対する診療	取扱患者数	9
当該医療技術の概要			
指定難病である単心室症患者の外来ならびに入院管理。特定疾患書類管理を含む。			
医療技術名	エプスタイン病(指定難病)に対する診療	取扱患者数	3
当該医療技術の概要			
指定難病であるエプスタイン病患者の外来ならびに入院管理。特定疾患書類管理を含む。			

医療技術名	完全大血管転位症(指定難病)に対する診療	取扱患者数	7
当該医療技術の概要			
指定難病である完全大血管転位症患者の外来ならびに入院管理。特定疾患書類管理を含む。			
医療技術名	三尖弁閉鎖症(指定難病)に対する診療	取扱患者数	5
当該医療技術の概要			
指定難病である三尖弁閉鎖症患者の外来ならびに入院管理。特定疾患書類管理を含む。			
医療技術名	造血幹細胞移植療法	取扱患者数	24
当該医療技術の概要			
自家および同種造血幹細胞移植療法は、造血器腫瘍治療において極めて重要な手段である。高度の骨髄抑制および免疫抑制に伴う合併症管理が治療成績を左右し、多臓器にわたる専門的な管理が必要であるため、チーム医療を学ぶ良い機会となる。			
医療技術名	キメラ抗原受容体T細胞療法(CAR-T細胞療法)	取扱患者数	25
当該医療技術の概要			
CAR-T細胞療法は、患者さんからリンパ球(T細胞)を採取した後に、キメラ抗原受容体(Chimeric Antigen Receptor: CAR)という人工的な分子を導入することでがん細胞を直接攻撃するようにT細胞を遺伝子改変し患者さんに戻してがんを攻撃する新たな免疫・細胞療法です。当院は中部地区では数少ないCAR-T細胞療法の提供可能施設です。			
医療技術名	腎移植後の内科管理	取扱患者数	4
当該医療技術の概要			
当院では腎移植は実施していないが、他院で移植後1年以上経過し安定している患者の外来管理を行っている。			
医療技術名	難治性血管炎やループス腎炎の診療	取扱患者数	10
当該医療技術の概要			
難治性血管炎の腎生検評価、免疫抑制剤治療、血漿交換などの治療を行っている。			
医療技術名	腹腔鏡下食道アカラシア手術	取扱患者数	1
当該医療技術の概要			
アカラシア手術を腹腔鏡下にて安全に施行している。本年度は該当患者がなかった。			
医療技術名	胸腔鏡下食道亜全摘出術	取扱患者数	12
当該医療技術の概要			
切除可能食道癌に対して胸腔鏡・腹腔鏡下食道亜全摘術を安全に施行している。			
医療技術名	ロボット支援下食道亜全摘術	取扱患者数	31
当該医療技術の概要			
切除可能食道癌に対してロボット支援下食道亜全摘術を安全に施行している。			
医療技術名	ロボット支援下部食道噴門側胃切除術	取扱患者数	10
当該医療技術の概要			
食道胃接合部癌に対する下部食道噴門側胃切除術をロボット支援下に安全に行っている。			
医療技術名	ロボット支援幽門側胃切除術	取扱患者数	39
当該医療技術の概要			
胃癌に対する幽門側胃切除をロボット支援下に安全に行っている。			
医療技術名	ロボット支援噴門側胃切除術	取扱患者数	6
当該医療技術の概要			
上部胃癌に対する噴門側胃切除をロボット支援下に安全に行っている。			

医療技術名	ロボット支援胃全摘術	取扱患者数	8
当該医療技術の概要			
胃癌に対する胃全摘術をロボット支援下に安全に行っている。			
医療技術名	ロボット支援腹腔鏡下結腸切除術	取扱患者数	83
当該医療技術の概要			
da Vinciとhinotoriを用いてロボット支援下に結腸切除術を施行している。			
医療技術名	ロボット支援腹腔鏡下大腸全摘術	取扱患者数	2
当該医療技術の概要			
腹腔鏡を用いて大腸を全摘出し、肛門と回腸を吻合する。主に潰瘍性大腸炎・家族性大腸ポリポーシスに対して施行している。			
医療技術名	ロボット支援腹腔鏡下直腸切除術	取扱患者数	71
当該医療技術の概要			
da Vinciとhinotoriを用いてロボット支援下に直腸切除術を施行している。			
医療技術名	脾頭十二指腸切除術	取扱患者数	45
当該医療技術の概要			
脾頭部腫瘍や遠位部胆管癌などに対して脾頭部・十二指腸・胆囊・胆管を合併切除し、空腸を用いて再建している。			
医療技術名	ロボット支援腹腔鏡下脾頭十二指腸切除	取扱患者数	23
当該医療技術の概要			
脾頭部腫瘍や遠位部胆管癌などに対して脾頭部・十二指腸・胆囊・胆管を合併切除し、空腸を用いて再建している。			
これをロボットを用いて腹腔鏡下に施行している。			
医療技術名	腹腔鏡下(ロボット支援を含む)脾体尾部切除術	取扱患者数	14
当該医療技術の概要			
脾体尾部の良性および悪性腫瘍に対して腹腔鏡(ロボット支援を含む)で脾体尾部切除を行っている。			
医療技術名	Frey手術	取扱患者数	4
当該医療技術の概要			
慢性脾炎のうち内科的治療で症状が改善しない場合に、硬化した脾の一部をくり抜いて結石を除去して脾管内を減圧し、空腸と吻合する。			
医療技術名	腹腔鏡下肝切除術(ロボット支援下を含む)	取扱患者数	49
当該医療技術の概要			
肝に発生した原発性および転移性肝腫瘍に対する肝切除を腹腔鏡下(ロボット支援を含む)で行っている。			
医療技術名	ロボット支援下胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術	取扱患者数	73
当該医療技術の概要			
da Vinciを使用した肺悪性腫瘍に対するロボット支援胸腔鏡下肺葉切除、区域切除術。			
医療技術名	ロボット支援下胸腔鏡下縦隔腫瘍摘出術	取扱患者数	31
当該医療技術の概要			
da Vinciを使用した縦隔腫瘍に対する胸腔鏡下縦隔腫瘍摘出術。			
医療技術名	Reduced port ロボット支援胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術	取扱患者数	7
当該医療技術の概要			
da Vinciを使用した肺悪性腫瘍に対する肺葉切除、区域切除術を通常の5ポートより少ない1-3か所のポート数で行ったもの。			
医療技術名	気管支腫瘍・狭窄に対する気管支鏡下YAGレーザー治療	取扱患者数	4
当該医療技術の概要			
気管支腫瘍・悪性腫瘍腫瘍浸潤・術後気管支狭窄に対し、気管支鏡下にYAGレーザー照射を行い、気管支を開存させる治療。			

医療技術名	ロボット支援下胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術(気管支形成を伴うもの)	取扱患者数	2
当該医療技術の概要			
da Vinciを使用した肺悪性腫瘍に対するロボット支援胸腔鏡下肺葉切除のうち、気管支形成を伴うもの。			
医療技術名	急性汎発性腹膜炎手術	取扱患者数	1
当該医療技術の概要			
新生児における穿孔性腹膜炎に対する緊急手術			
医療技術名	腹部腫瘍摘出術	取扱患者数	2
当該医療技術の概要			
新生児、乳児における小児腫瘍に対する摘出術			
医療技術名	会陰式鎖肛修復術	取扱患者数	1
当該医療技術の概要			
乳児における直腸肛門奇形に対する一期的修復術			
医療技術名	十二指腸十二指腸吻合術	取扱患者数	1
当該医療技術の概要			
新生児における先天性十二指腸閉鎖症に対する修復術			
医療技術名	食道裂孔ヘルニア修復術	取扱患者数	1
当該医療技術の概要			
乳児における先天性食道裂孔ヘルニアに対する手術			
医療技術名	腸回転異常症手術	取扱患者数	1
当該医療技術の概要			
新生児における腸回転異常症に対する手術			
医療技術名	胆囊摘出術、総胆管切石術	取扱患者数	1
当該医療技術の概要			
乳児における胆囊結石症、総胆管結石症に対する手術			
医療技術名	脊椎腫瘍骨全摘術	取扱患者数	3
当該医療技術の概要			
特殊な器械を用いて展開し、脊髄を損傷することなく脊椎腫瘍骨を全摘出する国内もほとんどされていない手術			
医療技術名	自家液体窒素処理骨移植	取扱患者数	5
当該医療技術の概要			
液体窒素に腫瘍のある骨を浸して腫瘍細胞を凍死させ、その骨を再建に用いる方法			
医療技術名	手術支援ロボット下 人工関節置換術	取扱患者数	65
当該医療技術の概要			
ロボット支援下の手術で正確なインプラント設置ができる手術である			
医療技術名	全内視鏡下脊椎手術	取扱患者数	55
当該医療技術の概要			
局所麻酔下に極細い内視鏡を使用し低侵襲脊椎手術で国内でも一部の施設のみでしか行っていない手術である			

医療技術名	精巣内精子回収法(TESE)により得られた精子を用いた顕微授精	取扱患者数	9
当該医療技術の概要 精巣内から直接得られた精子を用いた顕微授精をおこなうことにより、この男性不妊症の患者が、生児を得ることが出来る。			
医療技術名	筋硬直性ジストロフィーに対する着床前診断	取扱患者数	0
当該医療技術の概要 筋硬直性ジストロフィーは遺伝疾患であり、着床前診断することが出来る。			
医療技術名	染色体相互転座に起因する習慣流産患者に対する着床前胚染色体構造検査 (PGT-SR)	取扱患者数	1
当該医療技術の概要 均衡型染色体相互転座を有する習慣流産症例の受精卵に対し、PGT-Aを行うことで流産を予防することができる。			
医療技術名	体外受精治療反復着床不成功に対する着床前胚染色体異数性検査 (PGT-A)	取扱患者数	11
当該医療技術の概要 体外受精治療反復不成功例の受精卵に対し、PGT-Aを行うことで妊娠率が向上出来る。			
医療技術名	習慣流産患者の妊娠管理	取扱患者数	120
当該医療技術の概要 習慣流産患者の診断、治療をおこない妊娠継続分娩管理をおこなう。			
医療技術名	重症妊娠高血圧症候群患者の管理	取扱患者数	70
当該医療技術の概要 重症妊娠高血圧症候群の患者を、高度な集約的治療により、妊娠・分娩管理をおこなう。			
医療技術名	不育症患者に対する抗凝固療法	取扱患者数	30
当該医療技術の概要 抗リン脂質抗体症候群は不育症の原因の1つであり、抗凝固療法(ヘパリン・アスピリン)により治療する。			
医療技術名	母体血胎児染色体検査	取扱患者数	700
当該医療技術の概要 胎児染色体数的異常(21・18・13トリソミー)について母体血を用いて非確定的に診断する。			
医療技術名	前置胎盤・胎盤早期剥離などハイリスク妊婦に対する帝王切開術	取扱患者数	40
当該医療技術の概要 重圧な合併症を引き起こす可能性のある疾患である、高度な集約的治療により、妊娠・分娩管理をする。			
医療技術名	妊娠中期破水妊娠の管理	取扱患者数	50
当該医療技術の概要 妊娠中期の前期破水は母体のみでなく胎児にも大きな影響を与える。集約的な治療によって妊娠分娩管理をする。			
医療技術名	精神疾患及び内科的疾患等の合併症を有する妊婦の周産期管理	取扱患者数	300
当該医療技術の概要 精神疾患やその他の内科的疾患有する妊婦に対し、集学的管理を行い妊娠・分娩を管理する。			
医療技術名	ロボット支援下腹腔鏡下子宮悪性腫瘍手術	取扱患者数	30
当該医療技術の概要 手術支援ロボット「ダヴィンチ」を用いて手術治療を行う技術。			

医療技術名	ロボット支援下腹腔鏡下子宮全摘術	取扱患者数	40
当該医療技術の概要 手術支援ロボット「ダヴィンチ」を用いて手術治療を行う技術。			
医療技術名	腹腔鏡下仙骨膣固定術	取扱患者数	3
当該医療技術の概要 手術支援ロボット「ダヴィンチ」を用いて手術治療を行う技術。			
医療技術名	腹腔鏡下子宮悪性腫瘍手術(子宮体癌に限る)	取扱患者数	5
当該医療技術の概要 手術支援ロボット「ダヴィンチ」を用いて手術治療を行う技術。			
医療技術名	人工内耳埋め込み術	取扱患者数	9
当該医療技術の概要 高度難聴の症例に対して人工内耳埋め込みとその後の聴覚リハビリテーションを行っている。			
医療技術名	鏡視下咽頭・喉頭悪性腫瘍手術	取扱患者数	2
当該医療技術の概要 早期の咽頭癌、喉頭癌に対する低侵襲手術として、経口腔的に内視鏡を用いた切除を行っている。			
医療技術名	甲状腺軟骨形成術II型	取扱患者数	9
当該医療技術の概要 痙攣性発声障害に対してチタンブリッジを挿入する音声改善手術を行っている。			
医療技術名	DRAF III 前頭洞手術	取扱患者数	2
当該医療技術の概要 慢性副鼻腔炎に対して内視鏡下に前頭洞を単洞化する手術を行っている。			
医療技術名	遊離皮弁術	取扱患者数	48
当該医療技術の概要 遊離皮弁術			
医療技術名	自家遊離複合組織移植術(顕微鏡下血管柄付きのもの)	取扱患者数	10
当該医療技術の概要 (柄付きのもの)			
医療技術名	リンパ管吻合術	取扱患者数	25
当該医療技術の概要 リンパ管吻合術			
医療技術名	筋皮弁術	取扱患者数	10
当該医療技術の概要 筋皮弁術			
医療技術名	動脈皮弁術	取扱患者数	9
当該医療技術の概要 動脈皮弁術			

医療技術名	皮弁作成術	取扱患者数	24
当該医療技術の概要 皮弁作成術			
医療技術名	眼瞼下垂症手術	取扱患者数	8
当該医療技術の概要 眼瞼下垂症手術			
医療技術名	頬骨骨折観血的整復術	取扱患者数	7
当該医療技術の概要 頬骨骨折観血的整復術			
医療技術名	眼窩骨折観血的手術	取扱患者数	10
当該医療技術の概要 眼窩骨折観血的手術			
医療技術名	腋臭症手術(皮弁法)	取扱患者数	3
当該医療技術の概要 腋臭症手術(皮弁法)			
医療技術名	漏斗鏡手術(頬骨挙上法)	取扱患者数	2
当該医療技術の概要 漏斗鏡手術(頬骨挙上法)			
医療技術名	口唇裂形成手術)	取扱患者数	2
当該医療技術の概要 口唇裂形成手術)			
医療技術名	多指症手術	取扱患者数	1
当該医療技術の概要 多指症手術			
医療技術名	小耳症手術	取扱患者数	1
当該医療技術の概要 小耳症手術			
医療技術名	天疱瘡(指定難病)の治療	取扱患者数	47
当該医療技術の概要 難治性天疱瘡へのリツキシマブ投与を含め、皮膚科専門医による専門的治療を行っている。			
医療技術名	膿疱性乾癬(指定難病)の治療	取扱患者数	47
当該医療技術の概要 皮膚科専門医による膿疱性乾癬の専門的治療を行っている。			
医療技術名	表皮水疱症(指定難病)の治療	取扱患者数	2
当該医療技術の概要 皮膚科専門医による表皮水疱症の専門的治療を行っている。			

医療技術名	ロボット支援下前立腺全摘除術	取扱患者数	53
当該医療技術の概要			
	前立腺癌に対してロボット支援下で前立腺全摘除術を行っている。		
医療技術名	ロボット支援下膀胱全摘除術	取扱患者数	40
当該医療技術の概要			
	膀胱癌に対してロボット支援下で膀胱全摘除術を行っている。		
医療技術名	ロボット支援下腎摘除術	取扱患者数	77
当該医療技術の概要			
	腎癌に対してロボット支援下で腎摘除術を行っている。		
医療技術名	ロボット支援下腎尿管全摘除術	取扱患者数	20
当該医療技術の概要			
	上部尿路上皮癌に対してロボット支援下で腎尿管全摘除術を行っている。		
医療技術名	ロボット支援下尿管形成術	取扱患者数	
当該医療技術の概要			
	尿管狭窄に対してロボット支援下で尿管形成術を行っている。		
医療技術名	ロボット支援下副腎摘除術	取扱患者数	15
当該医療技術の概要			
	良性副腎腫瘍に対してロボット支援下で尿管形成術を行っている。		
医療技術名	間質性膀胱炎(ハンナ型)に対する膀胱水圧拡張術	取扱患者数	
当該医療技術の概要			
	間質性膀胱炎(ハンナ型)(指定難病226)に対し、膀胱水圧拡張術による治療を施行するもの。		
医療技術名	下垂体前葉機能低下症(下垂体性男子性腺機能低下症)に対するホルモン	取扱患者数	
当該医療技術の概要			
	下垂体性男子性腺機能低下症(指定難病78)に対し、HCG製剤および遺伝子組換えヒトFSH製剤の補充を行うもの。		
医療技術名	腹腔鏡下逆流防止術	取扱患者数	3
当該医療技術の概要			
	先天性疾患である膀胱尿管逆流に対し、膀胱外アプローチで行う腹腔鏡手術である。先進医療Aとして厚生労働省が認めた高度な手術であり、全国でも数施設でしか行われていない高度な技術を必要とする手術である。私たちの実績も踏まえ、関連学会からの申請により、2024年6月から保険収載となった。		
医療技術名	腹腔鏡内精巣に対する腹腔鏡下精巣固定術	取扱患者数	16
当該医療技術の概要			
	小児に対するより低侵襲な手術として腹腔鏡を全国に先駆けて取り入れ行っている。腹腔内からの精巣の観察ができ、開腹による手術の時の理解にもつながっている。		
医療技術名	膀胱尿管逆流に対するロボット支援腹腔鏡下膀胱尿管逆流防止術	取扱患者数	0
当該医療技術の概要			
	先天性疾患である膀胱尿管逆流に対し、手術支援ロボット「ダヴィンチ」を用いて手術治療を行う技術。医師主導の臨床試験として院内の倫理審査委員会での承認のもとに施行している。従来の腹腔鏡手術に比べ、高精細な視野、自由度の高い鉗子を用い、手術成績の向上が期待される。本年度は施行症例はなかったが、継続していきたい。		
医療技術名	先天性水腎症に対するロボット支援腹腔鏡下腎孟形成術	取扱患者数	19
当該医療技術の概要			
	先天性疾患である水腎症に対し、手術支援ロボット「ダヴィンチ」を用いて手術治療を行う技術。2020年4月から保険収載となつた。従来の腹腔鏡手術に比べ、高精細な視野、自由度の高い鉗子を用い、手術成績の向上が期待される。		

医療技術名	高難度の泌尿生殖器の先天異常に対する手術治療 泌尿生殖器および下部消化管の複雑な先天異常疾患である、総排泄腔遺残(指定難病293)や膀胱外反(指定難病292)は、発生頻度が10-20万人に1人と希少疾患である。治療には尿路・生殖器・消化器など広い範囲で高難度の手術治療が必要となる。複数の関連各科と合同し手術治療を行い、安全に施行できている。	取扱患者数	0
医療技術名	尿道下裂に対する手術治療 尿道下裂は 250-300人に1人と比較的頻度の高い陰茎の先天異常である。軽度のものから性分化疾患を合併する非常に高度な症例まで幅ひろく存在し、当院へは高度の症例が多く紹介され、手術治療を行っている。当科で開発した手術方法を用いて、良好で安全な治療成績を得ている。	取扱患者数	25
医療技術名	先天性腎尿路異常に対する腹腔鏡下膀胱内手術 先天性腎尿路異常のうち、尿管瘤や異所性尿管などの先天性疾患に対し、膀胱内に直接トロカーラーを挿入して炭酸ガスを送気して手術を行う腹腔鏡下膀胱内手術を行う技術である。気膀胱手術とも呼ばれる。従来の開放手術にくらべ創が小さく、低侵襲に行うことができる。	取扱患者数	1
医療技術名	サイコオンコロジー 当該医療技術の概要 がん患者とその家族に対して、支持的精神療法を基本としつつ、がんという疾患の特性を良く理解し、患者の苦痛を包括的に評価し、多職種と協働しながら精神心理的支援を提供する。	取扱患者数	500
医療技術名	難治性てんかんの診断と治療 当該医療技術の概要 難治性てんかんの診断精査として、入院で終夜脳波などの発作時ビデオ脳波同時記録を行っている。治療として、入院・外来で抗てんかん薬による薬物療法および迷走神経刺激療法(VNS)を行っている。□	取扱患者数	300
医療技術名	修正型電気けいれん療法 当該医療技術の概要 これまでに数種類の抗うつ薬を十分量、十分期間服用しても改善の得られない難治性うつ病や、副作用のために薬物治療を行えない治療抵抗性うつ病、高齢者のうつ病に対しては、修正型電気けいれん療法を麻酔科の協力を得て行う。	取扱患者数	30
医療技術名	神経性やせ症の低体重に対する入院治療プログラム 当該医療技術の概要 低体重で入院を要する神経性やせ症患者に対して、精神科病棟で身体的な安全を確保しながら栄養療法を実施するものである。体重を増加させるだけでなく、治療全体の中で家族とともに心理的な回復も目指しながら評価・対応を行う。	取扱患者数	12
医療技術名	反復経頭蓋磁気刺激療法 当該医療技術の概要 薬物抵抗性うつ病に対して、実施される反復経頭蓋磁気刺激療法(rTMS療法)。ECTとは異なり、電磁力をを利用して、うつ病の回復を促す。	取扱患者数	0
医療技術名	こころの発達外来 当該医療技術の概要 児童・思春期に特有な疾患および全ライフステージにおける発達障害について心理検査を含めた専門的な診療を提供する。	取扱患者数	600
医療技術名	重症筋無力症など神経筋疾患の麻酔管理 当該医療技術の概要 指定難病である重症筋無力症など、神経筋疾患を持つ患者に対する麻酔管理は高度な技術が求められる。特定機能病院では、呼吸管理の専門知識を持つ麻酔科医が関与する	取扱患者数	15
医療技術名	多系統萎縮症(MSA)やALSなどの進行性神経疾患に対する麻酔・人工呼吸管理 当該医療技術の概要 これらの難病患者に対する呼吸や循環管理が非常に複雑である。特定機能病院では、麻酔科医が呼吸器・循環器の専門チームと連携しながら、病態に応じたきめ細かな管理を行なう。	取扱患者数	15
医療技術名	がん治療における麻酔管理(化学療法・放射線治療との連携) 当該医療技術の概要 先進医療として提供されるがん治療、特に外科手術やインターベンションに麻酔科が関与する。がん性疼痛の緩和や、化学療法や放射線治療による副作用の管理も含めて、麻酔科医が重要な役割を果たす。特にがん患者に対する術中の疼痛管理や神経ブロックなどは、特定機能病院の高度な技術と設備が必要である。	取扱患者数	15
医療技術名	脳深部刺激療法 当該医療技術の概要 指定難病であるパーキンソン病に対し電極を埋め込み日内変動を改善させるための治療法	取扱患者数	14

医療技術名	脳脊髄動静脈シャント疾患に対する脳血管内治療	取扱患者数	23
当該医療技術の概要 硬膜動静脈瘻および脳動静脈奇形に対して行うカテーテル治療			
医療技術名	全内視鏡下脳腫瘍摘出術	取扱患者数	20
当該医療技術の概要 脳腫瘍摘出術は従来は大きく開頭して顕微鏡で行われていたが、小開頭内視鏡下で脳腫瘍摘出を行う治療法			

(注) 1 当該医療機関において高度の医療と判断するものが他にあれば、前年度の実績を記入すること。

(注) 2 医療法施行規則第六条の四第四項の規定に基づき、がん、循環器疾患等の疾患に関し、高度かつ専門的な医療を提供する特定機能病院として十以上の診療科名を標榜する病院については、他の医療機関での実施状況を含め、当該医療技術が極めて先駆的であることについて記入すること(当該医療が先進医療の場合についても記入すること)。

その他の高度医療の種類の合計数	123
取扱い患者数の合計(人)	4515

高度の医療の提供の実績

4 指定難病についての診療

	疾患名	患者数	疾患名	患者数
1	球脊髄性筋萎縮症	5	71 特発性大腿骨頭壞死症	40
2	筋萎縮性側索硬化症	14	72 下垂体性ADH分泌異常症	27
3	脊髄性筋萎縮症	5	73 下垂体性TSH分泌亢進症	0
4	原発性側索硬化症	0	74 下垂体性PRL分泌亢進症	0
5	進行性核上性麻痺	12	75 クッシング病	28
6	パーキンソン病	491	76 下垂体性ゴナドトロピン分泌亢進症	0
7	大脳皮質基底核変性症	4	77 下垂体性成長ホルモン分泌亢進症	3
8	ハンチントン病	1	78 下垂体前葉機能低下症	109
9	神経有棘赤血球症	0	79 家族性高コレステロール血症(ホモ接合体)	46
10	シャルコー・マリー・トゥース病	13	80 甲状腺ホルモン不応症	1
11	重症筋無力症	136	81 先天性副腎皮質酵素欠損症	0
12	先天性筋無力症候群	0	82 先天性副腎低形成症	1
13	多発性硬化症／視神経脊髄炎	58	83 アジソン病	40
14	慢性炎症性脱髓性多発神経炎／多巣性運動ニューロパシー	33	84 サルコイドーシス	289
15	封入体筋炎	3	85 特発性間質性肺炎	47
16	クロウ・深瀬症候群	0	86 肺動脈性肺高血圧症	140
17	多系統萎縮症	6	87 肺静脈閉塞症／肺毛細血管腫症	0
18	脊髄小脳変性症(多系統萎縮症を除く。)	42	88 慢性血栓栓塞性肺高血圧症	6
19	ライソゾーム病	0	89 リンパ脈管筋腫症	1
20	副腎白質ジストロフィー	2	90 網膜色素変性症	0
21	ミトコンドリア病	6	91 バッド・キアリ症候群	2
22	もやもや病	42	92 特発性門脈圧亢進症	3
23	プリオントン病	0	93 原発性胆汁性胆管炎	59
24	亜急性硬化性全脳炎	0	94 原発性硬化性胆管炎	26
25	進行性多巣性白質脳症	1	95 自己免疫性肝炎	155
26	HTLV-1関連脊髄症	2	96 クローン病	205
27	特発性基底核石灰化症	0	97 潰瘍性大腸炎	464
28	全身性アミロイドーシス	19	98 好酸球性消化管疾患	0
29	ウルリッヒ病	0	99 慢性特発性偽性腸閉塞症	2
30	遠位型ミオパシー	2	100 巨大膀胱短小結腸腸管蠕動不全症	0
31	ベスレムミオパシー	2	101 腸管神経節細胞僅少症	0
32	自己貪食空胞性ミオパシー	0	102 ルビンシュタイン・テイビ症候群	1
33	シュワルツ・ヤンペル症候群	0	103 CFC症候群	2
34	神経線維腫症	36	104 コステロ症候群	0
35	天疱瘡	102	105 チャージ症候群	0
36	表皮水疱症	6	106 クリオビリン関連周期熱症候群	0
37	膿疱性乾癬(汎発型)	58	107 若年性特発性関節炎	15
38	スティーヴンス・ジョンソン症候群	0	108 TNF受容体関連周期性症候群	0
39	中毒性表皮壊死症	1	109 非典型溶血性尿毒症症候群	1
40	高安動脈炎	21	110 ブラウ症候群	0
41	巨細胞性動脈炎	0	111 先天性ミオパシー	6
42	結節性多発動脈炎	25	112 マリネスコ・シェーグレン症候群	0
43	顕微鏡的多発血管炎	84	113 筋ジストロフィー	57
44	多発血管炎性肉芽腫症	118	114 非ジストロフィー性ミオトニー症候群	0
45	好酸球性多発血管炎性肉芽腫症	46	115 遺伝性周期性四肢麻痺	2
46	悪性関節リウマチ	9	116 アトピー性脊髄炎	0
47	バージャー病	6	117 脊髄空洞症	26
48	原発性抗リン脂質抗体症候群	15	118 脊髄髓膜瘤	21
49	全身性エリテマトーデス	460	119 アイザックス症候群	2
50	皮膚筋炎／多発性筋炎	263	120 遺伝性ジストニア	2
51	全身性強皮症	111	121 神経フェリチン症	0
52	混合性結合組織病	70	122 脳表ヘモジデリン沈着症	1
53	シェーグレン症候群	472	123 禿頭と変形性脊椎症を伴う常染色体劣性白質脳症	0
54	成人スチル病	19	124 皮質下梗塞と白質脳症を伴う常染色体優性脳動脈症	0
55	再発性多発軟骨炎	4	125 神経軸索スフェロイド形成を伴う遺伝性びまん性白質脳症	0
56	ペーチェット病	117	126 ペリー症候群	0
57	特発性拡張型心筋症	141	127 前頭側頭葉変性症	2
58	肥大型心筋症	149	128 ピッカースタッフ脳幹脳炎	1
59	拘束型心筋症	2	129 痙攣重積型(二相性)急性脳症	4
60	再生不良性貧血	52	130 先天性無痛無汗症	1
61	自己免疫性溶血性貧血	78	131 アレキサンダー病	0
62	発作性夜間ヘモグロビン尿症	6	132 先天性核上性球麻痺	0

高度の医療の提供の実績

4 指定難病についての診療

63	特発性血小板減少性紫斑病	189	133	メビウス症候群	1
64	血栓性血小板減少性紫斑病	4	134	中隔視神経形成異常症/ドモルシア症候群	1
65	原発性免疫不全症候群	4	135	アイカルディ症候群	0
66	IgA腎症	130	136	片側巨脳症	0
67	多発性囊胞腎	27	137	限局性皮質異形成	0
68	黄色靭帯骨化症	41	138	神経細胞移動異常症	0
69	後縦靭帯骨化症	124	139	先天性大脳白質形成不全症	0
70	広範脊柱管狭窄症	3	140	ドラベ症候群	4
	疾患名	患者数		疾患名	患者数
141	海馬硬化を伴う内側側頭葉てんかん	0	212	三尖弁閉鎖症	10
142	ミオクロニー欠神てんかん	0	213	心室中隔欠損を伴わない肺動脈閉鎖症	6
143	ミオクロニー脱力発作を伴うてんかん	0	214	心室中隔欠損を伴う肺動脈閉鎖症	13
144	レノックス・ガストー症候群	4	215	ファロー四徴症	96
145	ウエスト症候群	0	216	両大血管右室起始症	58
146	大田原症候群	0	217	エプスタイン病	7
147	早期ミオクロニー脳症	0	218	アルポート症候群	1
148	遊走性焦点発作を伴う乳児てんかん	0	219	ギャロウェイ・モワト症候群	0
149	片側痙攣・片麻痺・てんかん症候群	29	220	急速進行性糸球体腎炎	183
150	環状20番染色体症候群	0	221	抗糸球体基底膜腎炎	10
151	ラスマッセン脳炎	0	222	一次性ネフローゼ症候群	6
152	PCDH19関連症候群	0	223	一次性膜性増殖性糸球体腎炎	0
153	難治頻回部分発作重積型急性脳炎	0	224	紫斑病性腎炎	5
154	徐波睡眠期持続性棘徐波を示すてんかん性脳症	0	225	先天性腎性尿崩症	1
155	ランドウ・クレファー症候群	0	226	間質性膀胱炎(ハンナ型)	2
156	レット症候群	5	227	オスラー病	20
157	スタージ・ウェーバー症候群	3	228	閉塞性細気管支炎	2
158	結節性硬化症	12	229	肺胞蛋白症(自己免疫性又は先天性)	7
159	色素性乾皮症	4	230	肺胞低換気症候群	11
160	先天性魚鱗癬	2	231	α 1-アンチトリプシン欠乏症	0
161	家族性良性慢性天疱瘡	3	232	カーニー複合	0
162	類天疱瘡(後天性表皮水疱症を含む。)	13	233	ウォルフラム症候群	1
163	特発性後天性全身性無汗症	1	234	ペルオキシソーム病(副腎白質ジストロフィーを除く。)	0
164	眼皮膚白皮症	0	235	副甲状腺機能低下症	106
165	肥厚性皮膚骨膜症	1	236	偽性副甲状腺機能低下症	8
166	弾性線維性仮性黄色腫	0	237	副腎皮質刺激ホルモン不応症	1
167	マルファン症候群	27	238	ビタミンD抵抗性くる病/骨軟化症	36
168	エーラス・ダンロス症候群	5	239	ビタミンD依存性くる病/骨軟化症	0
169	メンケス病	0	240	フェニルケトン尿症	0
170	オクシピタル・ホーン症候群	1	241	高チロシン血症1型	0
171	ウィルソン病	7	242	高チロシン血症2型	0
172	低ホスファターゼ症	7	243	高チロシン血症3型	0
173	VATER症候群	1	244	メープルシロップ尿症	0
174	那須・ハコラ病	0	245	プロピオン酸血症	0
175	ウィーバー症候群	0	246	メチルマロン酸血症	1
176	コフィン・ローリー症候群	0	247	イソ吉草酸血症	0
177	ジュベル症候群関連疾患	0	248	グルコーストランスポーター1欠損症	2
178	モワット・ウィルソン症候群	0	249	グルタル酸血症1型	0
179	ウィリアムズ症候群	5	250	グルタル酸血症2型	0
180	ATR-X症候群	2	251	尿素サイクル異常症	2
181	クルーゾン症候群	0	252	リジン尿性蛋白不耐症	0
182	アペール症候群	1	253	先天性葉酸吸收不全	0
183	ファイファー症候群	0	254	ポルフィリン症	2
184	アントレー・ビクスラー症候群	0	255	複合力カルボキシラーゼ欠損症	0
185	コフィン・シリス症候群	1	256	筋型糖原病	0
186	ロスマンド・トムソン症候群	0	257	肝型糖原病	0
187	歌舞伎症候群	5	258	ガラクトースー1-リン酸ウリジルトランスフェラーゼ欠損症	0
188	多脾症候群	4	259	レシチンコレステロールアシルトランスフェラーゼ欠損症	0
189	無脾症候群	2	260	シトステロール血症	0
190	鰓耳腎症候群	0	261	タンジール病	0
191	ウェルナー症候群	1	262	原発性高カリロミクロン血症	0
192	コケイン症候群	2	263	脳膜黄色腫症	0
193	プラダード・ウリ症候群	17	264	無βリポタンパク血症	0
194	ソトス症候群	4	265	脂肪萎縮症	2

高度の医療の提供の実績

4 指定難病についての診療

195	ヌーナン症候群	23	266	家族性地中海熱	21
196	ヤング・シンプソン症候群	0	267	高IgD症候群	1
197	1p36欠失症候群	3	268	中條・西村症候群	0
198	4p欠失症候群	0	269	化膿性無菌性関節炎・壞疽性膿皮症・アクネ症候群	13
199	5p欠失症候群	1	270	慢性再発性多発性骨髓炎	2
200	第14番染色体父親性ダイソミー症候群	0	271	強直性脊椎炎	25
201	アンジェルマン症候群	19	272	進行性骨化性線維異形成症	0
202	スミス・マギニス症候群	2	273	肋骨異常を伴う先天性側弯症	1
203	22q11.2欠失症候群	7	274	骨形成不全症	17
204	エマヌエル症候群	0	275	タナトフォリック骨異形成症	0
205	脆弱X症候群関連疾患	0	276	軟骨無形成症	6
206	脆弱X症候群	0	277	リンパ管腫症/ゴーハム病	4
207	総動脈幹遺残症	1	278	巨大リンパ管奇形(頸部顔面病変)	0
208	修正大血管転位症	15	279	巨大静脈奇形(頸部口腔咽頭びまん性病変)	1
209	完全大血管転位症	35	280	巨大動脈奇形(頸部顔面又は四肢病変)	1
210	単心室症	44	281	クリッペル・トレノネー・ウェーバー症候群	4
211	左心低形成症候群	8	282	先天性赤血球形成異常性貧血	0
	疾患名	患者数		疾患名	患者数
283	後天性赤芽球病	2	316	カルニチン回路異常症	1
284	ダイアモンド・ブラックファン貧血	0	317	三頭酵素欠損症	0
285	ファンコニ貧血	0	318	シトリン欠損症	12
286	遺伝性鉄芽球性貧血	0	319	セピアブテリン還元酵素(SR)欠損症	0
287	エプスタイン症候群	0	320	先天性グリコシルホスファチジルイノシタル(GPI)欠損症	0
288	自己免疫性後天性凝固因子欠乏症	0	321	非ケトーシス型高グリシン血症	0
289	クロンカイト・カナダ症候群	1	322	β-ケトチオラーゼ欠損症	0
290	非特異性多発性小腸潰瘍症	1	323	芳香族L-アミノ酸脱炭酸酵素欠損症	0
291	ヒルシュスブルング病(全結腸型又は小腸型)	7	324	メチルグルタコン酸尿症	0
292	総排泄腔外反症	1	325	遺伝性自己炎症疾患	0
293	総排泄腔遺残	4	326	大理石骨病	0
294	先天性横隔膜ヘルニア	8	327	特発性血栓症(遺伝性血栓性素因によるものに限る。)	1
295	乳幼児肝巨大血管腫	0	328	前眼部形成異常	0
296	胆道閉鎖症	2	329	無虹彩症	0
297	アラジール症候群	7	330	先天性気管狭窄症／先天性声門下狭窄症	4
298	遺伝性脾炎	0	331	特発性多中心性キャッスルマン病	3
299	囊胞性線維症	2	332	膠様滴状角膜ジストロフィー	0
300	IgG4関連疾患	71	333	ハッテンソン・ギルフォード症候群	0
301	黄斑ジストロフィー	4	334	脳クレアチニン欠乏症候群	0
302	レーベル遺伝性視神経症	2	335	ネフロン病	0
303	アッシャー症候群	1	336	家族性低βリポタンパク血症1(ホモ接合体)	0
304	若年発症型両側性感音難聴	0	337	ホモシスチン尿症	0
305	遅発性内リンパ水腫	3	338	進行性家族性肝内胆汁うつ滞症	0
306	好酸球性副鼻腔炎	55	339	MECP2重複症候群	0
307	カナバン病	0	340	線毛機能不全症候群(カルタゲナー症候群を含む。)	0
308	進行性白質脳症	1	341	TRPV4異常症	0
309	進行性ミオクローヌスてんかん	1			
310	先天異常症候群	0			
311	先天性三尖弁狭窄症	1			
312	先天性僧帽弁狭窄症	1			
313	先天性肺静脈狭窄症	0			
314	左肺動脈右肺動脈起始症	0			
315	ネイルパテラ症候群(爪膝蓋骨症候群)/LMX1B関連腎症	7			

(注) 「患者数」欄には、前年度の年間実患者数を記入すること。

疾患数	202
合計患者数(人)	6,953

高度の医療の提供の実績

5 届出が受理されている診療報酬制度における施設基準等(基本診療料)

施設基準の種類	施設基準の種類
・医療DX推進体制整備加算	・バイオ後続品使用体制加算
・特定機能病院入院基本料(一般病棟)7対1入院基本料	・病棟薬剤業務実施加算1
・特定機能病院入院基本料(精神病棟)10対1入院基本料	・病棟薬剤業務実施加算2
・救急医療管理加算	・データ提出加算2
・超急性期脳卒中加算	・入退院支援加算1
・診療録管理体制加算3	・入退院支援加算3
・医師事務作業補助体制加算2(20対1)	・精神科入退院支援加算
・急性期看護補助体制加算(25対1(看護補助者5割未満))	・認知症ケア加算1
・看護職員夜間配置加算12対1配置加算1	・せん妄ハイリスク患者ケア加算
・療養環境加算	・精神疾患診療体制加算
・重症者等療養環境特別加算	・精神科急性期医師配置加算2
・無菌治療室管理加算1	・地域医療体制確保加算
・無菌治療室管理加算2	・救命救急入院料1
・放射線治療病室管理加算(治療用放射性同位元素による場合)	・特定集中治療室管理料3
・緩和ケア診療加算	・ハイケアユニット入院医療管理料1
・精神科身体合併症管理加算	・総合周産期特定集中治療管理料1(母体・胎児集中治療室管理料)
・精神科リエゾンチーム加算	・総合周産期特定集中治療管理料2(新生児集中治療室管理料)
・摂食障害入院医療管理加算	・新生児治療回復室入院医療管理料
・栄養サポートチーム加算	・小児入院医療管理料2
・医療安全対策加算1	・地域歯科診療支援病院歯科初診料
・感染対策向上加算1	・歯科外来診療医療安全対策加算2
・患者サポート体制充実加算	・歯科外来診療感染対策加算4
・重症患者初期支援充実加算	
・褥瘡ハイリスク患者ケア加算	
・ハイリスク妊娠管理加算	
・ハイリスク分娩管理加算	
・術後疼痛管理チーム加算	
・後発医薬品使用体制加算1	

高度の医療の提供の実績

6 届出が受理されている診療報酬制度における施設基準等(特掲診療料)

施設基準の種類	施設基準の種類
・看護職員処遇改善評価料75	・鏡視下咽頭悪性腫瘍手術(軟口蓋悪性腫瘍手術を含む。)
・外来・在宅ベースアップ評価料(Ⅰ)	・内喉頭筋内注入術(ボツリヌス毒素によるもの)
・歯科外来・在宅ベースアップ評価料(Ⅰ)	・鏡視下喉頭悪性腫瘍手術
・入院ベースアップ評価料88	・喉頭形成手術(甲状軟骨固定用器具を用いたもの)
・外来栄養食事指導料の注2	・頸関節人工関節全置換術
・外来栄養食事指導料の注3	・頭頸部悪性腫瘍光線力学療法
・心臓ペースメーカー指導管理料の「注5」に掲げる遠隔モニタリング加算	・乳がんセンチネルリンパ節加算1及びセンチネルリンパ節生検(併用)
・腎代替療法実績加算	・乳がんセンチネルリンパ節加算2及びセンチネルリンパ節生検(単独)
・糖尿病合併症管理料	・乳腺悪性腫瘍手術(乳輪温存乳房切除術(腋窩郭清を伴わないもの))
・がん性疼痛緩和指導管理料	・乳腺悪性腫瘍手術(乳輪温存乳房切除術(腋窩郭清を伴うもの))
・がん患者指導管理料イ	・ゲル充填人工乳房を用いた乳房再建術(乳房切除後)
・がん患者指導管理料ロ	・胸腔鏡下拡大胸腺摘出術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)
・がん患者指導管理料ハ	・胸腔鏡下縦隔悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)
・がん患者指導管理料ニ	・胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術(気管支形成を伴う肺切除)
・外来緩和ケア管理料	・胸腔鏡下肺切除術(区域切除)(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)
・移植後患者指導管理料(造血幹細胞移植後)	・胸腔鏡下肺切除術(肺葉切除術又は1肺葉を超えるもの)(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)
・糖尿病透析予防指導管理料	・胸腔鏡下良性縦隔腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)
・婦人科特定疾患治療管理料	・肺悪性腫瘍手術(壁側・臟側胸膜全切除(横隔膜、心膜合併切除を伴うもの))
・腎代替療法指導管理料	・胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術(区域切除)(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)
・一般不妊治療管理料	・胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術(肺葉切除又は1肺葉を超えるもの)(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)
・生殖補助医療管理料	・食道縫合術(穿孔、損傷)(内視鏡によるもの)
・二次性骨折予防継続管理料1	・胸腔鏡下食道悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)
・二次性骨折予防継続管理料3	・縦隔鏡下食道悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)
・下肢創傷処置管理料	・経皮的冠動脈形成術(特殊カテーテルによるもの)
・慢性腎臓病透析予防指導管理料	・胸腔鏡下弁形成術
・院内トリアージ実施料	・経カテーテル弁置換術(経心尖大動脈弁置換術)
・外来放射線照射診療料	・経カテーテル弁置換術(経皮の大動脈弁置換術)
・外来腫瘍化学療法診療料1	・胸腔鏡下弁置換術

・連携充実加算	・経皮的僧帽弁クリップ術
・外来腫瘍化学療法診療料の注9に規定するがん薬物療法体制充実加算	・不整脈手術 左心耳閉鎖術(胸腔鏡下によるもの)
・ニコチン依存症管理料	・不整脈手術 左心耳閉鎖術(経カテーテル的手術によるもの)
・がん治療連携計画策定料	・経皮的中隔心筋焼灼術
・肝炎インターフェロン治療計画料	・ペースメーカー移植術
・ハイリスク妊産婦連携指導料1	・ペースメーカー交換術
・ハイリスク妊産婦連携指導料2	・両心室ペースメーカー移植術
・薬剤管理指導料	・両心室ペースメーカー交換術
・医療機器安全管理料1	・植込型除細動器移植術(心筋リードを用いるもの)
・医療機器安全管理料2	・植込型除細動器交換術(心筋リードを用いるもの)
・精神科退院時共同指導料2	・植込型除細動器移植術(経静脈リードを用いるもの又は皮下植込型リードを用いるもの)
・救急患者連携搬送料	・植込型除細動器交換術(その他のもの)
・在宅酸素療法指導管理料の注2に掲げる遠隔モニタリング加算	・両室ペーシング機能付き植込型除細動器移植術(心筋電極の場合)
・在宅持続陽圧呼吸療法指導管理料の注2に掲げる遠隔モニタリング加算	・両室ペーシング機能付き植込型除細動器交換術(心筋電極の場合)
・在宅植込型補助人工心臓(非拍動流型)指導管理料	・両室ペーシング機能付き植込型除細動器移植術(経静脈電極の場合)
・在宅腫瘍治療電場療法指導管理料	・両室ペーシング機能付き植込型除細動器交換術(経静脈電極の場合)
・持続血糖測定器加算(間歇注入シリンジポンプと連動する持続血糖測定器を用いる場合)及び皮下連続式グルコース測定	・経静脈電極抜去術
・持続血糖測定器加算(間歇注入シリンジポンプと連動しない持続血糖測定器を用いる場合)	・大動脈バルーンパンピング法(IABP法)
・遺伝学的検査	・経皮的循環補助法(ポンプカテーテルを用いたもの)
・染色体検査の注2	・経皮的下肢動脈形成術
・骨髄微小残存病変量測定	・腹腔鏡下リンパ節群郭清術(傍大動脈)
・BRCA1／2遺伝子検査	・腹腔鏡下リンパ節群郭清術(側方)
・がんゲノムプロファイリング検査	・内視鏡下胃、十二指腸穿孔瘻孔閉鎖術
・先天性代謝異常症検査	・内視鏡的逆流防止粘膜切除術
・抗アデノ随伴ウイルス9型(AAV9)抗体	・腹腔鏡下十二指腸局所切除術(内視鏡処置を併施するもの)
・HPV核酸検出及びHPV核酸検出(簡易ジェノタイプ判定)	・腹腔鏡下胃切除術(単純切除術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合))
・ウイルス・細菌核酸多項目同時検出	・腹腔鏡下胃切除術(悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いるもの))
・検体検査管理加算(Ⅰ)	・腹腔鏡下噴門側胃切除術(単純切除術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合))
・検体検査管理加算(Ⅳ)	・腹腔鏡下噴門側胃切除術(悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いるもの))
・国際標準検査管理加算	・腹腔鏡下胃縮小術(スリープ状切除によるもの)
・遺伝カウンセリング加算	・腹腔鏡下胃全摘術(単純全摘術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合))
・遺伝性腫瘍カウンセリング加算	・腹腔鏡下胃全摘術(悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いるもの))

・心臓カテーテル法による諸検査の血管内視鏡検査加算	・胃瘻閉鎖術(内視鏡によるもの)
・時間内歩行試験及びシャトルウォーキングテスト	・バルーン閉塞下逆行性経静脈的塞栓術
・胎児心エコー法	・腹腔鏡下胆囊悪性腫瘍手術(胆囊床切除を伴うもの)
・ヘッドアップティルト試験	・胆管悪性腫瘍手術(脾頭十二指腸切除及び肝切除(葉以上)を伴うもの)
・人工膵臓検査、人工膵臓療法	・体外衝撃波胆石破碎術
・長期継続頭蓋内脳波検査	・腹腔鏡下肝切除術
・終夜睡眠ポリグラフィー(安全精度管理下で行うもの)	・腹腔鏡下肝切除術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)
・脳波検査判断料1	・体外衝撃波膵石破碎術
・神経学的検査	・腹腔鏡下膵体尾部腫瘍切除術
・補聴器適合検査	・腹腔鏡下膵体尾部腫瘍切除術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)
・ロービジョン検査判断料	・腹腔鏡下膵頭部腫瘍切除術
・コンタクトレンズ検査料1	・腹腔鏡下膵頭部腫瘍切除術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)
・内服・点滴誘発試験	・腹腔鏡下結腸悪性腫瘍切除術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)
・経頸静脈的肝生検	・早期悪性腫瘍大腸粘膜下層剥離術
・前立腺針生検法(MRI撮影及び超音波検査融合画像によるもの)	・内視鏡的小腸ポリープ切除術
・CT透視下気管支鏡検査加算	・小腸瘻閉鎖術(内視鏡によるもの)
・経気管支凍結生検法	・結腸瘻閉鎖術(内視鏡によるもの)
・画像診断管理加算4	・腹腔鏡下直腸切除・切断術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)
・CT撮影及びMRI撮影	・腹腔鏡下副腎髓質腫瘍摘出術(褐色細胞腫)(内視鏡手術用支援機器を用いるもの)
・冠動脈CT撮影加算	・体外衝撃波腎・尿管結石破碎術
・外傷全身CT加算	・腹腔鏡下腎悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いるもの)
・血流予備量比コンピューター断層撮影	・腎悪性腫瘍ラジオ波焼灼療法
・心臓MRI撮影加算	・腎(腎孟)腸瘻閉鎖術(内視鏡によるもの)
・乳房MRI撮影加算	・腹腔鏡下腎孟形成手術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)
・小児鎮静下MRI撮影加算	・尿管腸瘻閉鎖術(内視鏡によるもの)
・頭部MRI撮影加算	・膀胱水圧拡張術
・全身MRI撮影加算	・ハンナ型間質性膀胱炎手術(経尿道)
・肝エラストグラフィ加算	・腹腔鏡下膀胱悪性腫瘍手術
・抗悪性腫瘍剤処方管理加算	・腹腔鏡下膀胱悪性腫瘍手術(内視鏡手術支援機器を用いる場合)
・外来化学療法加算1	・膀胱腸瘻閉鎖術(内視鏡によるもの)
・無菌製剤処理料	・腹腔鏡下膀胱尿管逆流手術(膀胱外アプローチ)
・心大血管疾患リハビリテーション料(I)	・尿道狭窄グラフト再建術

・脳血管疾患等リハビリテーション料(Ⅰ)	・人工尿道括約筋植込・置換術
・運動器リハビリテーション料(Ⅰ)	・精巣温存手術
・呼吸器リハビリテーション料(Ⅰ)	・精巣内精子採取術
・がん患者リハビリテーション料	・腹腔鏡下前立腺悪性腫瘍手術
・リンパ浮腫複合的治療料	・腹腔鏡下前立腺悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いるもの)
・経頭蓋磁気刺激療法	・腔腸癭閉鎖術(内視鏡によるもの)
・児童思春期精神科専門管理加算	・腹腔鏡下臍式子宮全摘術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)
・認知療法・認知行動療法1	・腹腔鏡下子宮悪性腫瘍手術、腹腔鏡下子宮悪性腫瘍手術(子宮体がんに対して内視鏡手術用支援機器を用いる場合)
・抗精神病特定薬剤治療指導管理料(治療抵抗性統合失調症治療指導管理料)	・腹腔鏡下子宮悪性腫瘍手術(子宮体がんに限る)
・医療保護入院等診療料	・腹腔鏡下子宮瘢痕部修復術
・医科点数表第2章第9部処置の通則の5に掲げる処置の休日加算1、時間外加算1、深夜加算1	・医科点数表第2章第10部手術の通則の12に掲げる手術の休日加算1、時間外加算1、深夜加算1
・エタノールの局所注入(甲状腺)	・医科点数表第2章第10部手術の通則の16に掲げる手術
・エタノールの局所注入(副甲状腺)	・医科点数表第2章第10部手術の通則19に掲げる手術(遺伝性乳癌卵巣癌症候群患者に対する乳房切除術に限る。)
・導入期加算2	・医科点数表第2章第10部手術の通則19に掲げる手術(遺伝性乳癌卵巣癌症候群患者に対する子宮附属器腫瘍摘出術)
・透析液水質確保加算及び慢性維持透析濾過加算	・輸血管理料Ⅰ
・ストーマ合併症加算	・輸血適正使用加算
・皮膚悪性腫瘍センチネルリンパ節生検加算	・コーディネート体制充実加算
・組織拡張器による再建手術(乳房(再建手術)の場合)	・人工肛門・人工膀胱造設術前処置加算
・四肢・軀幹軟部悪性腫瘍手術及び骨悪性腫瘍手術の「注」に掲げる処理骨再建加算	・胃瘻造設時嚥下機能評価加算
・骨移植術(軟骨移植術を含む)(同種骨移植(非生体)(同種骨移植(特殊なもの)))	・麻酔管理料(Ⅰ)
・骨移植術(軟骨移植術を含む)(自家培養軟骨移植術)	・麻酔管理料(Ⅱ)
・後縦靭帯骨化症手術(前方進入によるもの)	・周術期薬剤管理加算
・椎間板内酵素注入療法	・放射線治療専任加算
・腫瘍脊椎骨全摘術	・外来放射線治療加算
・脳腫瘍覚醒下マッピング加算	・高エネルギー放射線治療
・内視鏡下脳腫瘍生検術	・1回線量増加加算
・内視鏡下脳腫瘍摘出術	・強度変調放射線治療(IMRT)
・脳刺激装置植込術	・画像誘導放射線治療(IGRT)
・脳刺激装置交換術	・体外照射呼吸性移動対策加算

・癒着性脊髄くも膜炎手術(脊髄くも膜剥離操作を行うもの)	・定位放射線治療
・脊髄刺激装置植込術	・定位放射線治療呼吸性移動対策加算
・脊髄刺激装置交換術	・画像誘導密封小線源治療加算
・舌下神経電気刺激装置植込術	・保険医療機関間の連携による病理診断
・緑内障手術(流出路再建術(眼内法))	・病理診断管理加算2
・緑内障手術(緑内障治療用インプラント挿入術(プレートのあるもの))	・悪性腫瘍病理組織標本加算
・緑内障手術(水晶体再建術併用眼内ドレーン挿入術)	・有床義歯咀嚼機能検査1の口及び咀嚼能力検査
・緑内障手術(濾過胞再建術(needle法))	・咀嚼能力検査
・毛様体光凝固術(眼内内視鏡を用いるもの)	・精密触覚機能検査
・網膜付着組織を含む硝子体切除術(眼内内視鏡を用いるもの)	・歯科口腔リハビリテーション料2
・網膜再建術	・経頭蓋磁気刺激療法
・植込型補導補聴器(直接振動型)植込術	・手術用顕微鏡加算
・経外耳道的内視鏡下鼓室形成術	・クラウン・ブリッジ維持管理料
・人工中耳植込術	・歯科技工士連携加算1及び光学印象歯科技工士連携加算
・人工内耳植込術	・歯科技工士連携加算2
・植込型骨導補聴器移植術	・CAD/CAM冠
・植込型骨導補聴器交換術	・歯科技工加算1及び2
・内視鏡下鼻・副鼻腔手術V型(拡大副鼻腔手術)	・広範囲頸骨支持型装置埋入手術
・経鼻内視鏡下鼻副鼻腔悪性腫瘍手術(頭蓋底郭清、再建を伴うもの)	・頭頸部悪性腫瘍光線力学療法

(様式第2)

高度の医療の提供の実績

7 診療報酬の算定方法に先進医療から採り入れられた医療技術

(注)1 特定機能病院の名称の承認申請の場合には、必ずしも記入しなくともよいこと。

(注)2「施設基準等の種類」欄には、特定機能病院の名称の承認申請又は業務報告を行う3年前の4月以降に、診療報酬の算定方法(平成二〇年厚生労働省告示第五九号)に先進医療(当該病院において提供していたものに限る。)から採り入れられた医療技術について記入すること。

8 病理・臨床検査部門の概要

臨床検査及び病理診断を実施する部門の状況	<p>1. 臨床検査部門と病理診断部門は別々である。</p> <p>2. 臨床検査部門と病理診断部門は同一部門にまとめられている。</p>	
臨床部門が病理診断部門或いは臨床検査部門と開催した症例検討会の開催頻度	月3回程度	
剖 檢 の 状 況	剖検症例数(例)	11
	剖検率(%)	2.3

1 「臨床検査及び病理診断を実施する部門の状況」欄については、選択肢の1・2どちらかを選択する(○で選ぶ等)。

(注)2 「症例検討会の開催頻度」及び「剖検の状況」欄には、前年度の実績を記入すること。

(様式第3)

高度の医療技術の開発及び評価を行う能力を有することを証する書類

1 研究費補助等の実績

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
第II相医師主導治験の実施に向けた突発性全身性毛細血管漏出症候群(Clarkson病)のがんライン作成と疾患レジストリ構築	兼松孝好	総合診療科・総合内科	¥3,990,000	補 厚生労働省
総合診療専門医養成プログラムにおけるビデオビューを用いた教育システムの構築	後藤道子	地域医療学	¥698,783	補 文部科学省
慢性咳嗽新規治療薬の効果予測因子解析:難治化病態の多様性の解明へ向けて	新実 彰男	呼吸器・免疫アレルギー内科学	¥2,340,000	補 文部科学省
薬理学的アプローチによる肺癌の分子標的治療の有効性と耐性化メカニズムの解明	上村 剛大	呼吸器・免疫アレルギー内科学	¥2,600,000	補 文部科学省
気道知覚神経機能不全喘息の病態におけるアラーミンの意義とバイオマーカーへの応用	金光 賢寛	呼吸器・免疫アレルギー内科学	¥1,560,000	補 文部科学省
ヨードの代謝経路に着目した肺癌免疫チェックポイント阻害薬の新たな治療戦略の解明	福田 悟史	呼吸器・免疫アレルギー内科学	¥1,820,000	補 文部科学省
カブサンシン咳感受性に着目したCOPD患者の増悪・死亡に影響する湿性咳嗽の病態解明	福光 研介	呼吸器・免疫アレルギー内科学	¥780,000	補 文部科学省
多機能性T細胞を標的とした免疫学的寛解治療法の確立	前田 伸治	呼吸器・免疫アレルギー内科学	¥910,000	補 文部科学省
ヒト化マウスマodelを用いた急性肺傷害における新規治療ターゲットの探求	為近 真也	呼吸器・免疫アレルギー内科学	¥2,340,000	補 文部科学省
潜在的に悪化する左室拡張障害を心臓MRIによるT1 mapping解析で検出する	北田 修一	循環器内科	¥4,550,000	補 文部科学省
マイオカインを介した骨格筋と心血管連関による心臓リハビリテーションの効果の解明	溝口 達也	循環器内科	¥4,810,000	補 文部科学省
心不全における心筋微小循環障害を検出する非侵襲的手法の開発	河田 侑	循環器内科	¥4,550,000	補 文部科学省
StageBにおける前心不全の診断アルゴリズムの検討	瀬尾 由広	循環器内科	¥840,000	補 持田製薬
腎血流と心臓壁運動の定量化技術および血流映像技術を用いた循環器系疾患の客観的評価に関する研究	瀬尾 由広	循環器内科	¥1,000,000	補 キヤノンメディカルシステムズ株式会社
インセンティブ機能を付加した歩数計アプリケーションソフトの使用が血圧に与える影響を検証するパイロット試験	林 宏祐	循環器内科	¥500,000	補 愛知健康増進財団
Registry of contemporary medical management of chronic heart failure with non-reduced ejection fraction in Japan	北田 修一	循環器内科	¥880,000	補 公立大学法人奈良県立医科大学
アミロイドーシスに関する調査研究	飯田 真介	血液・腫瘍内科	¥400,000	補 厚生労働省
二重特異性抗体療法を受けた骨髓腫患者における効果予測と免疫病態に関する研究	飯田 真介	血液・腫瘍内科	¥1,430,000	補 独立行政法人日本学術振興会
高齢者多発性骨髓腫に対する標準治療の確立と治療効果・耐性獲得に関わる分子基盤の探索	飯田 真介	血液・腫瘍内科	¥520,000	委 国立研究開発法人日本医療研究開発機構
多発性骨髓腫に対する至適分子標的療法の確率とバイオマークターの探索研究	飯田 真介	血液・腫瘍内科	¥1,000,000	委 国立がん研究センター
RNAスプライシング変異を有する難治性腫瘍に対する新規治療薬の非臨床試験	飯田 真介	血液・腫瘍内科	¥6,500,000	委 国立研究開発法人日本医療研究開発機構
難治性腫瘍のクローニング進化におけるTP73スーパーエンハンサーの形成と欠失の意義	三田 貴臣	血液・腫瘍内科	¥6,370,000	補 独立行政法人日本学術振興会

多発性骨髄腫における抗腫瘍免疫回避の機序解明を目的とした血漿の網羅的解析	李 政樹	血液・腫瘍内科	¥1,300,000	補	独立行政法人 日本学術振興会
血清中cell free DNAを用いた悪性リンパ腫の中核神経再発リスクの研究	鈴木 智貴	血液・腫瘍内科	¥390,000	補	独立行政法人 日本学術振興会
尿細管着目した腫瘍腎臓病学	濱野高行	腎臓内科	¥4,160,000	補	文部科学省科研費
心臓血管術後及び悪性腫瘍治療中の急性腎障害に関する研究	濱野高行	腎臓内科	¥10,000,000	補	鈴木謙三記念 医科学応用研究財団
腎性貧血治療薬としてのSGLT2阻害薬としての可能性	小野水面	腎臓内科	¥4,550,000	補	文部科学省科研費
臨床応用を目指した放射線耐性膀胱癌のCXCL12/CXCR4シグナルの機能解析	今藤 裕之	消化器外科	¥1,100,000	補	日本学術振興会
細胞周期DNA修復からみた5-FU抵抗性大腸癌の治療強化法とターゲット蛋白の同定	鈴木 卓弥	消化器外科	¥900,000	補	日本学術振興会
ゲムシタビン耐性膀がんにおけるZerumboneの抗腫瘍効果の解明	社本 智也	消化器外科	¥800,000	補	日本学術振興会
トリフルリジン耐性大腸がんに対しアポトーシス関連因子をターゲットとした治療開発	前田 祐三	消化器外科	¥1,300,000	補	日本学術振興会
手術支援ロボットにおける眼球・腕運動の協調制御解明とトレーニング法の開発	瀧口 修司	消化器外科	¥500,000	補	日本学術振興会
抗癌剤耐性膀胱癌におけるGirdinの機能解析と新規治療薬への応用	林 祐一	消化器外科	¥1,200,000	補	日本学術振興会
臨床応用を目指した抗癌剤耐性膀胱癌におけるILKの機能分析	加藤 知克	消化器外科	¥1,300,000	補	日本学術振興会
臨床応用を目的とした膀胱におけるZinc finger protein with KRAB and SCAN domains 3(ZKSCAN3)の機能解析	野々山敬介	消化器外科	¥1,000,000	補	大阪難病研究 財団
肺癌術前免疫チェックポイント阻害剤の治療効果予測因子の検討	奥田 勝裕	呼吸器外科	¥1,600,000	補	文部科学省
3DprintingやCadaverを用いた肺癌に対する高難度手術トレーニングシステムの構築	横田 圭右	呼吸器外科	¥1,100,000	補	文部科学省
術後肺瘻の減少を目指す新たな被覆法の検討	中村 龍二	呼吸器外科	¥2,400,000	補	文部科学省
凍結免疫療法を用いた転移性骨腫瘍の治療戦略	村上 英樹	整形外科	¥910,000	補	文部科学省
浸潤性軟部肉腫に対する温熱放射線療法と免疫療法を併用した新規治療法の開発	木村 浩明	整形外科	¥1,170,000	補	文部科学省
RA関節破壊の制圧に向けた、新規治療ターゲットとしてのグリオステチンの可能性	川口 洋平	整形外科	¥520,000	補	文部科学省
「アドヒアラنس」を焦点とした慢性腰痛患者への効果的な運動療法の新たな治療戦略	八木 清	整形外科	¥650,000	補	文部科学省
周産期うつ病の重症化を抑制するスマートフォン認知行動療法アプリの開発・実証・普及に関する研究	後藤 志信	産婦人科	¥26,000,000	委	国立研究開発 法人
Super流産の原因遺伝子の同定と胎児染色体正常原因不明習慣流産の病態解明	杉浦真弓	産婦人科	¥2,340,000	補	文部科学省
生殖補助医療におけるfragment removalにより得られた胚盤胞の染色体数的構成の解析	佐藤 剛	産婦人科	¥1,560,000	補	文部科学省
インスリン応答に着目した子宮内膜・脱落膜の機能解明による不育症の新規治療戦略	後藤志信	産婦人科	¥910,000	補	文部科学省
不育症女性に対する認知行動療法アプリプログラムの無作為割付試験による有効性の検証	小笠原 桜	産婦人科	¥650,000	補	文部科学省
ゲノムワイド関連解析による原因不明不育症の病因解明とライフプラン設計への応用	矢野好隆	産婦人科	¥780,000	補	文部科学省

ウイルスに起因する急性聴覚障害の包括的病態解明と新規治療への応用	岩崎 真一	耳鼻咽喉・頭頸部外科	¥2,470,000	補	文部科学省
腫瘍溶解ウイルス療法における十全大補湯の増強効果	江崎 真一	耳鼻咽喉・頭頸部外科	¥800,000	補	公益財団法人東洋医学研究財団
経皮的電気刺激による脳可塑性の誘導を利用したPPPDに対する新規治療の開発	蒲谷 嘉代子	耳鼻咽喉・頭頸部外科	¥1,300,000	補	文部科学省
細胞表面へのCTLA-4発現に着目した制御性T細胞を標的とする頭頸部癌治療の開発	的場 拓磨	耳鼻咽喉・頭頸部外科	¥1,040,000	補	文部科学省
内耳におけるカルシウム恒常性の維持機構に関する分子機構の解明	南方 寿哉	耳鼻咽喉・頭頸部外科	¥780,000	補	文部科学省
日本人小児睡眠時無呼吸治療に関わる身体発育	有馬 菜千枝	耳鼻咽喉・頭頸部外科	¥650,000	補	文部科学省
頭頸部癌の腫瘍微小環境における樹状細胞の特徴と機能の解析	蓑原 潔	耳鼻咽喉・頭頸部外科	¥2,470,000	補	文部科学省
メルケル細胞癌における空間的シングルセル解析による免疫療法至適微小環境の解明	中村元樹	皮膚科	¥2,800,000	補	文部科学省
アルドケト還元酵素1C3多型による乾癬発症のメカニズム	野尻由佳	皮膚科	¥1,000,000	補	文部科学省
皮膚血管肉腫における三次リンパ様構造とがん・精巢抗原を含む腫瘍微小環境の解明	真柄徹也	皮膚科	¥2,000,000	補	文部科学省
オールジャパンコホート連携による大規模乾癬ゲノム・臨床情報の構築	森田明理	皮膚科	¥2,000,000	補	国立研究開発法人日本医療研究開発機構
金属有機構造体を用いた新規ナノ粒子開発による進行性前立腺癌治療法の確立	永井 隆	泌尿器科	¥3,500,000	補	文部科学省
Peritubular myoid cellの蛍光標識による精巢内精子同定法の開発	武田 知樹	泌尿器科	¥3,700,000	補	文部科学省
Spatial single-cell RNA sequenceによるオートファジー依存結石抑制遺伝子の同定	海野 恵	泌尿器科	¥3,000,000	補	日本新薬株式会社
カーボンナノホーンを用いた新規磁性ナノ粒子の開発による去勢抵抗性前立腺癌の新規診断法及び治療法の確立	永井 隆	泌尿器科	¥500,000	補	一般社団法人日本泌尿器科学会
温熱療法および化学療法を同時に金属有機構造体ナノ粒子の開発と進行性前立腺癌への治療応用	永井 隆	泌尿器科	¥500,000	補	公益財団法人愛知県がん研究振興会
進行性前立腺癌への温熱療法および化学療法を同時に金属有機構造体ナノ粒子の開発	永井 隆	泌尿器科	¥1,000,000	補	一般社団法人日本癌治療学会
幼若期の甲状腺ホルモンによる精子形成機序の解明	安井 孝周	泌尿器科	¥300,000	補	公益財団法人山口内分泌疾患研究振興財
Spatial single-cell RNA sequenceを利用した、結石形成に関わるオートファジー依存型結石関連遺伝子の同定	海野 恵	泌尿器科	¥250,000	補	公益財団法人豊秋奨学会
腎細胞癌がんに対する複合免疫療法における腫瘍組織浸潤好酸球に着目した免疫関連有害事象マーカーの確立	濱本 周造	泌尿器科	¥1,000,000	補	公益財団法人大和証券財団
Spatial single-cell RNA sequenceによるオートファジー依存型尿路結石抑制遺伝子の同定	海野 恵	泌尿器科	¥2,000,000	補	公益財団法人日東学術振興財団
フェムト秒レーザーを用いた新規尿路結石治療機器の開発	濱本 周造	泌尿器科	¥500,000	補	公益財団法人内視鏡医学研究振興財団
Dil-labeled GDNF-soaked beadsを用いた精子幹細胞の分化促進による無精子症治療法の開発	武田 知樹	泌尿器科	¥500,000	補	一般財団法人愛知健康増進財団
男性不妊症治療を目指した精巢の高温環境による造精機能障害機序についての基礎的研究	西尾 英紀	泌尿器科	¥1,000,000	補	公益財団法人内藤科学技術振興財団
台湾で発生頻度の高いアリストロキア酸関連尿路上皮癌に対するナノ粒子を用いた磁気温熱療法の開発	永井 隆	泌尿器科	¥1,500,000	補	公益財団法人平和中島財団

腸内細菌叢の酪酸産生菌に着目した尿路結石新規治療薬の開発	恵谷 俊紀	泌尿器科	¥1,000,000	補	公益財団法人大山健康財団
空間的シングルセル解析と遺伝子改変前立腺オルガノイドを使用した新規前立腺肥大症治療薬の開発	海野 恵	泌尿器科	¥500,000	補	公益財団法人市原国際奨学財団
精子幹細胞の非侵襲的評価を可能にする血中バイオマーカーの確立	水野 健太郎	泌尿器科	¥1,800,000	補	公益財団法人豊秋奨学会
乳がん患者の乳がん切除後疼痛症候群に対するスマート精神療法の開発:革新的な分散型基盤を用いた多機関共同無作為割付比較試験	明智 龍男	精神科	¥12,815,000	委	国立研究開発法人日本医療研究開発機構(AMED)
サイバー空間とフィジカル空間を融合させた近未来緩和ケアシステムの開発研究	明智 龍男	精神科	¥4,000,000	補	文部科学省
がん患者の不安、抑うつに対するスマートフォン精神療法の有効性:無作為割付比較試験	明智 龍男	精神科	¥2,400,000	補	文部科学省
神経性やせ症に対するモバイル家族介入の開発:AIを駆使した家族のエンパワメント	白石 直	精神科	¥900,000	補	文部科学省
がん患者の遺族の死別前後の苦痛を軽減するためのICT技術を応用した看護ケアの開発	内田 恵	緩和ケアセンター	¥600,000	補	文部科学省
職業性ジストニアの新規治療法の開発と有用性の検証	中口 智博	精神科	¥700,000	補	文部科学省
最新の認知行動療法による医師バーンアウト改善プログラムの普及を目指した開発研究	渡辺 孝文	精神科	¥1,200,000	補	文部科学省
遺族のうつ病に対する「日本文化に適合したオンライン対人関係療法」の効果検証	利重 裕子	精神科	¥800,000	補	文部科学省
遺族のうつ病に対する「日本文化に適合したオンライン対人関係療法」の実施可能性検証試験への助成	利重 裕子	精神科	¥0	委	公益財団法人武田科学振興財団
通院がん患者のがん疼痛セルフマネジメントのための遠隔看護介入プログラムの開発	長谷川 貴昭	緩和ケアセンター	¥400,000	補	文部科学省
せん妄を合併した終末期がん患者の身体的苦痛の実態調査と有望な症状緩和治療の探索	長谷川 貴昭	緩和ケアセンター	¥250,000	委	公益財団法人愛知県がん研究振興会
過敏性腸症候群に対するインターネット認知行動療法の有効性および費用対効果検証	菊池 志乃	緩和ケアセンター	¥1,100,000	補	文部科学省
過敏性腸症候群に対する心理治療者養成のためのオンライン教育プログラムの開発	菊池 志乃	緩和ケアセンター	¥0	補	文部科学省
過敏性腸症候群に対するオンライン心理療法	菊池 志乃	緩和ケアセンター	¥0	委	公益財団法人KDDI財団
定位放射線治療における再酸素化を考慮したTCPモデルの確立と最適化	富田 夏夫	放射線治療科	¥4,550,000	補	文部科学省
線量分布生成AIを用いた前立腺癌放射線治療におけるスペーサー留置個別化戦略の創出	高野聖矢	放射線治療科	¥4,680,000	補	文部科学省
血液脳関門の破綻に着目した術後神経認知機能障害の発症機序解明	祖父江 和哉	麻酔科	¥2,700,000	補	文部科学省
情報伝達に重要なγ帯域脳活動を生じる脳領域間の連関に着目した痛み認知機構の解明	田中 基	麻酔科	¥1,200,000	補	文部科学省
脳血流量の変化を指標とした慢性疼痛患者の脳機能評価	杉浦 健之	麻酔科	¥400,000	補	文部科学省
慢性疼痛の発症に関与する情動系回路の解明	徐 民恵	麻酔科	¥1,200,000	補	文部科学省
脳保護因子エリスロポエチンとミクログリア活性化制御に注目した新規脳低温療法	田村 哲也	麻酔科	¥1,000,000	補	文部科学省
神経障害性疼痛モデルを用いた末梢神経シュワン細胞の痛みへの関与の解析	加古英介	麻酔科	¥600,000	補	文部科学省

人工冬眠を用いた新規脳保護療法の開発に向けた基礎的研究	太田 晴子	麻酔科	¥1,200,000	補	文部科学省
赤外線瞳孔記録計を用いた「小児のせん妄診断スケール」の開発と有用性の検証	上村 友二	麻酔科	¥1,000,000	補	文部科学省
海馬歯状回における神経細胞の新生低下に注目した慢性疼痛の発症機序解明	青木 優祐	麻酔科	¥800,000	補	文部科学省
情動に関する神経回路の持続的な活性化に着目した慢性疼痛の発症機序の解明	加藤 利奈	麻酔科	¥1,700,000	補	文部科学省
脳領域間の情報伝達機構の異常に着目した術後せん妄の発症機序の解明	志田 恒子	麻酔科	¥1,300,000	補	文部科学省
麻酔中の低血圧サブタイプに着目した術後急性腎障害・心筋障害の発症機序解明	中西 俊之	麻酔科	¥1,000,000	補	文部科学省
空間的遺伝子発現解析を用いた傷害脳のニューロン移動機構の解明と神経再生法の開発	中井 俊宏	麻酔科	¥1,200,000	補	文部科学省
最適化したエクソソームによる放射線頸骨壊死に対する治療法の開発	岡部一登	歯科口腔外科	¥1,560,000	補	文部科学省
活性フラボノイドを用いた口腔潜在的悪性疾患に対する治療薬の開発	加藤 伸一郎	歯科口腔外科	¥1,300,000	補	文部科学省
口腔扁平上皮癌におけるSTT3AおよびSTT3BがPD-L1に与える影響の解析	石橋謙一郎	歯科口腔外科	¥1,820,000	補	文部科学省
大腿骨近位部骨折患者における転倒防止と二次性骨折予防を目的とした前庭機能解析	黒柳元	リハビリテーション科	¥700,000	補	公益財団法人日本股関節研究振興財団
頸動脈石灰化粥腫安定機構の多角的エピジェネティック制御と分子間クロストークの探究	片野広之	脳神経外科	¥158,890	補	日本学術振興会
空間活用能を装備した新規の内視鏡flexible-rigid scopeの開発	谷川元紀	脳神経外科	¥500,000	補	日本学術振興会
脳循環代謝シミュレーションモデルによる正常圧水頭症の病態解明	山田茂樹	脳神経外科	¥1,600,000	補	日本学術振興会
安静時fMRIを用いたiNPH診療の新たなイメージングバイオマークターの探求	山田紘史	脳神経外科	¥500,000	補	日本学術振興会
スーパーコンピュータ「富岳」成果創出加速プログラム(「富岳」で実現するヒト脳循環デジタルツイン)	山田茂樹	脳神経外科	¥2,700,000	補	高性能汎用計算機高度利用事業
正常圧水頭症による認知症の診断・治療	山田茂樹	脳神経外科	¥1,000,000	補	公益財団人大樹生命厚生財団 医学研究特別助成
3次元画像解析システムを用いた脳・脳脊髄液・脳血流の動態解析・シミュレーション	山田茂樹	脳神経外科	¥1,153,846	補	富士フィルム株式会社
韓国・大邱 Kyungpook National University(慶北大学)との国際共同研究を目的とした大学間交流の協定締結に向けた取り組み	山田茂樹	脳神経外科	¥400,000	補	特別研究奨励費(国際交流推進関係)
脳・脊椎脊髄疾患の病的歩行を検知する	山田茂樹	脳神経外科	¥423,000	補	共同研究費(株式会社デジタルスタンダード)
Dementia Overcoming Research and Development Project, focusing on the development of global dementia prevention and treatment technology(世界的な認知症予防・治療技術の開発に焦点を当てた認知症克服研究開発プロジェクト)	山田茂樹	脳神経外科	¥2,150,000	補	大韓民国政府保健福祉部

- (注) 1 国、地方公共団体又は公益法人から補助金の交付又は委託を受け、当該医療機関に所属する医師等が申請の前年度に行った研究のうち、高度の医療技術の開発及び評価に資するものと判断される主なものと記入すること。
- 2 「研究者氏名」欄は、1つの研究について研究者が複数いる場合には、主たる研究者の氏名を記入すること。
- 3 「補助元又は委託元」欄は、補助の場合は「補」に、委託の場合は「委」に、○印をつけた上で、補助元又は委託元を記入すること。

(様式第3)

高度の医療技術の開発及び評価を行う能力を有することを証する書類

2 論文発表等の実績

(1)高度の医療技術の開発及び評価を行うことの評価対象となる論文

番号	発表者氏名	筆頭著者の 特定機能病院における所属	題名	雑誌名・ 出版年月等	論文種別
1	Michiko Goto, Ryota Sakamoto, Hideki Wakabayashi 他	地域医療学	What dress code do we teach students and residents? A survey of patients' and their families' preferences regarding physicians' appearance	The Asia Pacific Scholar 2024.7(オンライン)9 (3), 32-40	Original Article
2	Nukui T, Shimura T, Inaguma S, et al.	名古屋市立大学病院	Pathological resection depth in cold snare polypectomy and underwater endoscopic mucosal resection for superficial nonampullary	Dig Dis. 43(3):273-279. 2025	Original Article
3	Tanaka M, Sasaki M, Nishie H, Kojima Y, Sasaki Y, Suzuki T, Fukusada S,	消化器内科	Efficacy and safety of talaporfin sodium photodynamic therapy as a salvage treatment for locally recurrent esophageal squamous cell	International Journal of Clinical Oncology, Published online August 19, 2025.	Original Article
4	Takanori Suzuki, Kentaro Matsuura, Takako Inoue, et al.	消化器代謝内科学	Clinical performance of Circulating HBV RNA and iTACT-HBcrAg Assays in HBeAg-negative and HBsAg-cleared Chronic Hepatitis B Patients.	Journal of Medical Virology 2024;96(7): e29816	Original Article
5	Takanori Suzuki, Kentaro Matsuura, Yuta Suzuki, et al.	消化器代謝内科学	Serum interleukin-6 levels at the start of the second course of atezolizumab plus bevacizumab therapy predict therapeutic efficacy in patients with advanced hepatocellular carcinoma: A multicenter analysis.	Journal of Gastroenterology and Hepatology 2024, 39:2158 -2168	Original Article
6	Takanori Suzuki, Kentaro Matsuura, Yoshihito Nagura, et al.	消化器代謝内科学	MicroRNA-223-3p levels in serum-derived extracellular vesicles predict regression of M2BPGi-based liver fibrosis after hepatitis C virus eradication by direct-acting	Journal of Gastroenterology 2024;59(8):719-731.	Original Article

7	Takanori Suzuki, Kentaro Matsuura, Yuta Suzuki, et al.	消化器代謝内科学	Prognostic nutritional index after introduction of atezolizumab with bevacizumab predicts prognosis in advanced hepatocellular carcinoma: A	Oncology, 2024;102(8):676–687.	Original Article
8	Takanori Suzuki, Kentaro Matsuura, Yoshihito Nagura, et al.	消化器代謝内科学	Serum angiopoietin-2 levels predict the development of hepatocellular carcinoma following hepatitis C virus eradication using direct-acting antiviral agents.	Oncology, 2024;102(7):611–620.	Original Article
9	Takanori Suzuki, Kentaro Matsuura, Yuta Suzuki, et al.	消化器代謝内科学	Serum CXCL10 levels at the start of the second course of atezolizumab plus bevacizumab therapy predict therapeutic efficacy in patients with advanced BCLC stage C hepatocellular	Cancer Medicine. 2024;13:e6876.	Original Article
10	Yoshihito Nagura, Takanori Suzuki (co-first author), Kentaro Matsuura, et al.	消化器代謝内科学	Serum IP-10/CXCL10 levels predict regression of M2BPGi-based liver fibrosis after hepatitis C virus eradication by direct-acting antiviral agents.	Hepatology Research. 2024 ;54(1):32–42.	Original Article
11	Hori Y, Hayashi K, Naitoh I, et al.	消化器・代謝内科学	Feasibility of newly designed rotatable sphincterotome for endoscopic sphincterotomy (with video).	Endosc Int Open. 12(11): E1374–E1378, 2024.	Original Article
12	Hori Y, Naitoh I, Naiki-Ito A, et al.	消化器・代謝内科学	Incidence of Pancreatic Injury and Pancreatitis in Patients Treated With Immune Checkpoint Inhibitors.	Clin Transl Gastroenterol. 15(4): e00667, 2024.	Original Article
13	Hori Y, Kawai T, Naiki-Ito A, et al.	消化器・代謝内科学	Asymptomatic pancreatic enlargement without pancreatic enzyme elevation: a rare case of immune checkpoint inhibitor-associated pancreatitis.	Gastroenterol Rep (Oxf). 12: goae064, 2024.	Case report
14	Kato A, Yoshida M, Kataoka H.	消化器・代謝内科学	Utility of an innovative basket catheter for endoscopic removal of fragmented or small pancreatic stones.	Hepatobiliary Pancreat Sci. (10):e56–e57. 2024.	Case report

15	Adachi A, Yoshida M, Hori Y,et al.	消化器・代謝内科学	Innovative use of a 3-Fr microcatheter for precision guidewire placement with digital single-operator cholangioscopy for pancreaticobiliary drainage (with video).	Sci Rep. 14(1):30647, 2024	Original Article
16	Adachi A, Yoshida M, Hori Y,et al.	消化器・代謝内科学	Percutaneous single-operator cholangioscopy-assisted antegrade biliary recanalization with over-the-wire 3F	Endosc Int Open. 12(1):E179-E180. 2024	Case report
17	Kito Y, Kachi K, Yoshida M, et al.	消化器・代謝内科学	Potential of Anti-Leukotriene Drugs as New Therapeutic Agents for Inhibiting Cholangiocarcinoma Progression.	Molecules. 29(14):3379, 2024.	Original Article
18	Natsume M, Yoshida M, Hayashi K, et al.	消化器・代謝内科学	3-Fr microcatheter-assisted endoscopic ultrasound-guided rendezvous technique with a 22-gauge needle and a 0.018-inch guidewire for difficult biliary cannulation.	J Hepatobiliary Pancreat Sci. 31(2):e5-e7 2024	Case report
19	Okamoto Y, Kachi K, Kato A, et al.	消化器・代謝内科学	Ensuring safe retrieval of migrated metal stent using endoscopic sheath device.	J Gastrointestin Liver Dis. 2024	Case report
20	Tajiri T, Suzuki M, Nishiyama H 他	呼吸器・アレルギー内科	Efficacy of dupilumab for airway hypersecretion and airway wall thickening in patients with moderate-to-severe asthma: A prospective, observational study.	Allergol Int. 2024 Jul;73(3):406-415	Original Article
21	Nishiyama H, Tajiri T, Kurokawa R 他	呼吸器・アレルギー内科	Prevalence and clinical relevance of comorbid pertussis infection in adult patients with asthma: A prospective, cross-sectional study.	Respir Investig. 2024 Sep;62(5):811-816	Original Article
22	Suzuki Y, Maeno K, Kagawa Y他	呼吸器・アレルギー内科	Association of Plasma Nestin With Response to Immune Checkpoint Inhibitors Combined With Chemotherapy in Extensive-stage Small-cell Lung	Anticancer Res. 2024 Nov;44(11):5095-5104	Original Article
23	Tajiri T, Suzuki M, Nishiyama H 他	呼吸器・アレルギー内科	Efficacy of dupilumab for severe chronic rhinosinusitis with nasal polyps and asthma: A prospective study.	Ann Allergy Asthma Immunol. 2024 Nov;133(5):550-558.e2	Original Article

24	Kanemitsu Y, Fukumitsu K, Kurokawa R 他	呼吸器・アレルギー内科	Staphylococcus aureus enterotoxin sensitization is associated with declined capsaicin cough sensitivity in chronic obstructive pulmonary disease	Sci Rep. 2024 Nov 28;14(1):29613	Original Article
25	Ito K, Kanemitsu Y, Ueda T他	呼吸器・アレルギー内科	Comorbid functional dyspepsia reflects IL-33-mediated airway neuronal dysfunction in asthma. J Allergy Clin Immunol.	J Allergy Clin Immunol. 2024 Dec;154(6):1422–1433	Original Article
26	Shuichi Kitada, Yu Kawada, Yasuhiro Shintani, Junki Yamamoto, Shohei Kikuchi, Hiroki Usuku, Kenichi Tsujita, Yuri Ochi, Toru Kubo, Hiroyuki Motoki, Hiroyuki Iwano , Takatomo Watanabe, Nobuyuki Ohte, Yoshihiro Seo	循環器内科	Echocardiographic Features of Wild-Type Transthyretin Cardiac Amyloidosis From J-Case: Multicenter Survey in Japan.	JACC Asia. 2025 Mar 20:S2772-3747(25)00116-4. PMID: 40162947	Original Article
27	Tadafumi Sugimoto, Yu Kawada, Shohei Kikuchi, Shuichi Kitada, Masao Daimon, Yutaka Hirano, Masaki Izumo, Toshinari Onishi, Masaru Obokata, Hiroto Utsunomiya, Yoshihiro Seo	循環器内科	The Multicenter SStudy On a Precise algorithm for diagnosis of heart failure with preserved ejection fraction, STOP-HFPEF study: study protocol and design.	J Echocardiogr. 2025 Mar;23(1):19–23. PMID: 39102170	Original Article

28	Takafumi Nakayama, Yasuhiro Shintani, Masashi Yokoi, Toshihiko Goto, Yukako Oishi, Noriyuki Ikehara, Masato Sugiura, Kengo Ohta, Hiroya Hashimoto, Kazuhiro Yajima, Yoshihiro Seo	循環器内科	The preferable position for quantifying left ventricular diameter by transthoracic echocardiography.	J Echocardiogr. 2025 Mar; 23(1):24–40. PMID: 39222201	Original Article
29	Toshihiko Goto, Shohei Kikuchi, Yomei Sakurai, Yoshiro Tsuruta, Kento Mori, Tatsuya Mizoguchi, Yu Kawada, Yasuhiro Shintani, Masashi Yokoi, Sayuri Yamabe, Tsuyoshi Ito, Shuichi Kitada, Hidekatsu Fukuta, Kyoko Matsui, Hitomi Narita, Sumire Nankou, Yoshihiro Seo	循環器内科	Cardiac Presynaptic Sympathetic Nervous Function Evaluated by Cardiac PET in Patients with Chronotropic Incompetence Without Heart Failure.	J Nucl Med. 2025 Feb 3;66(2):271–276. PMID: 39746755	Original Article
30	Kaoruko Sengoku, Tomohito Ohtani, Yasuharu Takeda, Toshinari Onishi, Fusako Sera,	循環器内科	Diverse distribution patterns of segmental longitudinal strain are associated with different clinical features and outcomes in dilated cardiomyopathy	J Echocardiogr. 2024 Dec;22(4):193–201. PMID: 38451414	Original Article

31	Shuichi Kitada, Yu Kawada, Kosuke Nakasuka, Tatsuya Mizoguchi, Junki Yamamoto, Masashi Yokoi, Tsuyoshi Ito, Toshihiko Goto, Shohei Kikuchi, Yoshihiro Seo	循環器内科	Elevated arginine vasopressin levels surrogate acute lung injury in acute decompensated heart failure.	Heart Vessels. 2024 Dec;39(12):1018– 1028. PMID: 38861175	Original Article
32	Nobuyuki Ohte, Shohei Kikuchi, Noriaki Iwahashi, Yoshiharu Kinugasa, Kaoru Dohi, Hiroyuki Takase, Katsuji Inoue, Takahiro Okumura, Kenta Hachiya, Emiyo Sugiura, Kenya Kusunose, Shuichi Kitada, Yoshihiro Seo	循環器内科	Left Ventricular Diastolic Dysfunction in Patients With Heart Failure With a Higher Left Ventricular Ejection	J Am Soc Echocardiogr. 2024 Dec;37(12):1182– 1183. PMID: 39288823	Original Article
33	Satoru Sekimoto, Kenta Hachiya, Taku Ichihashi, Takayuki Yoshida, Yasuaki Wada, Yoshimasa Murakami, Yoshihiro Seo	循環器内科	Prognostic Value of Burst Pacing Inducibility Post- Radiofrequency Versus Cryoablation for Paroxysmal Atrial Fibrillation	Pacing Clin Electrophysiol. 2024 Dec;47(12):1650–1659. PMID: 39410790	Original Article

34	Tatsuya Mizoguchi, Yu Kawada, Yasuhiro Shintani, Masashi Yokoi, Sayuri Yamabe, Kento Mori, Shohei Kikuchi, Tsuyoshi Ito, Shuichi Kitada, Toshihiko Goto, Yoshihiro Seo	循環器内科	Central blood pressure profile variability and prognostic impact of transcatheter aortic valve implantation.	Heart Vessels. 2024 Nov 19. PMID: 39560717	Original Article
35	Kosuke Hayashi, Hiromitsu Imai, Ichiro Oikawa, Yugo Ishihara, Hirokazu Wakuda, Iori Miura, Shingo Uenohara, Asuka Kuwae, Megumi Kai, Ken'ichi Furuya, Naoto	循環器内科	Cadence-Based Pedometer App With Financial Incentives to Enhance Moderate-to-Vigorous Physical Activity: Development and Single-Arm Feasibility Study.	R Form Res. 2024 Oct 24:8:e56376. PMID: 39447165	Original Article
36	Masashi Yokoi, Tsuyoshi Ito, Yasuhiro Shintani, Yu Kawada, Tatsuya Mizoguchi, Sayuri Yamabe, Kento Mori, Shohei Kikuchi, Shuichi Kitada, Toshihiko Goto, Yoshihiro Seo; J-PVAD Investigator	循環器内科	Clinical Characteristics and Short-Term Outcomes in Patients With Cardiogenic Shock Undergoing Mechanical Circulatory Support Escalation From Intra-Aortic Balloon Pump to Impella: From the J-PVAD Registry	J Cardiol. Published online September 26, 2024. PMID: 39341372	Original Article

37	Michitaka Kato, Shintaro Ono, Hiromasa Seko, Kazuya Kito, Toshiya Omote, Mayuko Omote, Yoshihiro Seo, Shingo	循環器内科	Relationship between cachexia and short physical performance battery scores in patients with heart failure attending comprehensive outpatient cardiac rehabilitation	Heart Vessels. 2024 Sep;39(9):778–784. PMID: 38649527	Original Article
38	Tsuyoshi Ito, Masashi Yokoi, Shuichi Kitada, Yu Kawada, Tatsuya Mizoguchi, Shohei Kikuchi, Toshihiko Goto, Yoshihiro Seo	循環器内科	Increased circulating levels of malondialdehyde-modified low-density lipoprotein in patients with coronary microvascular dysfunction.	J Clin Lipidol. 2024 Sep-Oct;18(5):e756–e763. PMID: 39278779	Original Article
39	Tsuyoshi Ito, Yuichiro Mori, Shun Kohsaka, Kyohei Yamaji, Hideki Ishii, Ayako Kunimura, Tetsuya Amano, Masashi Yokoi, Yoshihiro Seo, Ken Kozuma	循環器内科	Effects of Transradial Access on In-Hospital Outcomes in Percutaneous Coronary Intervention for Coronary Artery Bypass Graft: Insights from the Japanese Nationwide Database.	Am J Cardiol. 2024 Sep 1;226:18–23. PMID: 38950688	Original Article
40	Hidekatsu Fukuta, Toshihiko Goto, Takeshi Kamiya	循環器内科	Effects of calcium channel blockers in patients with heart failure with preserved and mildly reduced ejection fraction: A systematic review and meta-analysis.	Int J Cardiol Heart Vasc. 2024 Sep 19;55:101515. PMID: 39346590	Original Article
41	Hidekatsu Fukuta, Toshihiko Goto, Takeshi Kamiya	循環器内科	Effects of calcium channel blockers in patients with heart failure with preserved ejection fraction: A protocol for systematic review and meta-analysis.	PLoS One. 2024 Aug 19;19(8):e0307258. PMID: 39159218	Original Article

42	Wataru Suzuki, Shohei Kikuchi, Yuhei Saito, Yu Kawada, Hisao Suda,	循環器内科	A case of recurrent mass complicated with mitral annular calcification in a patient with systemic lupus erythematosus.	J Cardiol Cases. 2024 Jul 4;30(4):103–106. PMID: 39830927	Original Article
43	Hidekatsu Fukuta, Toshihiko Goto, Takeshi Kamiya	循環器内科	Association of epicardial fat with cardiac structure and function and exercise capacity in heart failure with preserved ejection fraction: A systematic review and meta-analysis	Int J Cardiol Heart Vasc. 2024 Jun 14;54:101444. PMID: 39415965	Original Article
44	Nobuyuki Ohte, Shohei Kikuchi, Noriaki Iwahashi, Yoshiharu Kinugasa, Kaoru Dohi, Hiroyuki Takase, Kumiko Masai, Katsuji Inoue, Takahiro Okumura, Kenta Hachiya, Shuichi Kitada, Yoshihiro Seo; EASY HFpEF investigators	循環器内科	Distinctive left ventricular–arterial and right ventricular–pulmonary arterial coupling observed in patients with heart failure and a higher left ventricular ejection fraction range	Eur Heart J Cardiovasc Imaging 2024 May 31;25(6):774–781. PMID: 38284416	Original Article
45	Shohei Kikuchi, Kiyomi Kayama, Yu Kawada, Shuichi Kitada, Yoshihiro Seo	循環器内科	Evaluation of renal circulation in heart failure using superb microvascular imaging, a microvascular flow imaging system	J Med Ultrason (2001). 2024 Apr;51(2):283–292. PMID: 38236503	Original Article

46	Tomofumi Nakatsukasa, Tomoko Ishizu, Ruriko Hayakawa, Masumi Ouchi, Naoto Kawamatsu, Kimi Sato, Masayoshi Yamamoto, Tomoko Machino-Ohtsuka, Kunio Kawanishi, Yoshihiro Seo	循環器内科	Assessment of renal congestion in a rat model with congestive heart failure using superb microvascular imaging	J Med Ultrason (2001). 2024 Apr;51(2):159–168. PMID: 38206492	Original Article
47	Kosuke Hayashi, Masashi Yokoi, Sayuri Yamabe, Tsuyoshi Ito, Hideo Hattori, Yoshihiro Seo	循環器内科	A "Pure white clot": nonbacterial thrombotic endocarditis as a cause of coronary embolism.	Cardiovasc Interv Ther. 2025 Apr;40(2):414–415. Epub 2025 Jan 5. PMID: 39755901	Case report
48	Masashi Yokoi, Tsuyoshi Ito, Junki Yamamoto, Yoshihiro Seo	循環器内科	Comprehensive prevention strategy for Impella access-site bleeding using a large-bore sheath and a percutaneous post-closure technique	J Invasive Cardiol. 2024 Dec;36(12). PMID: 39052514	Case report
49	Masashi Yokoi, Tsuyoshi Ito, Yu Kawada, Junki Yamamoto, Toshiyuki Yamada, Shohei Kikuchi, Shuichi Kitada, Toshihiko Goto, Hideo Hattori, Hisao Suda, Yoshihiro Seo	循環器内科	Myocardial Infarction with Non-obstructive Coronary Arteries Complicated by a Ventricular Septal Rupture: The Challenge of Achieving Hemodynamic Stability Using Impella Devices.	Intern Med. 2024 Nov 15;63(22):3065–3070. PMID: 38599873	Case report
50	Nakashima T, Suzuki T, Machida R et.al	血液・腫瘍内科	Prognostic impact of RDI of vincristine in patients with DLBCL receiving R-CHOP: a supplementary analysis of JCOG0601	Blood Neoplasia. 2025 Feb 16;2(2)	Original Article

51	Ri M, Iida S, Saito K,et.al	血液・腫瘍内科	Lipidomic profiling of plasma from patients with multiple myeloma receiving bortezomib: an exploratory biomarker study of JCOG1105	Cancer Chemother Pharmacol. 2025 Jan 24;95(1):29	Original Article
52	Kinoshita S, Takemoto M, Asaoka M et.al	血液・腫瘍内科	COVID-19 in patients receiving treatment at an outpatient chemotherapy unit	Jpn J Clin Oncol. 2025 Jan 8;55(1):80-86	Original Article
53	Nakashima T, Kusumoto S, Ishida T,et.al.	血液・腫瘍内科	Fulminant hepatitis in a hepatitis B surface antigen-positive patient with adult T-cell leukemia-lymphoma after mogamulizumab monotherapy	Hepatol Res. 2024 Dec;54(12):1226-1233	Original Article
54	Iida S, Ito S, Yokoyama H et al	血液・腫瘍内科	Elranatamab in Japanese patients with relapsed/refractory multiple myeloma: results from MagnetisMM-2 and MagnetisMM-3	Jpn J Clin Oncol. 2024 Sep 4;54(9):991-1000	Original Article
55	Wakamatsu T, Yamamoto S, Matsuo K, Taniguchi M, Hamano T, Fukagawa M, Kazama JJ	腎臓内科	Effectiveness of calcimimetics on fractures in dialysis patients with secondary hyperparathyroidism: meta-analysis of randomized trials	J Bone Miner Metab. 2024 May;42(3):316-325	Original Article
56	Komaba H, Imaizumi T, Hamano T, Fujii N, Abe M, Hanafusa N, Fukagawa M.	腎臓内科	Lower Parathyroid Hormone Levels are Associated With Reduced Fracture Risk in Japanese Patients on Hemodialysis.	Kidney Int Rep. 2024 Jul 18;9(10):2956-2969.	Original Article
57	Goto S, Hamano T, Fujii H, Taniguchi M, Abe M, Nitta K, Nishi S.	腎臓内科	The benefit of reduced serum phosphate levels depends on patient characteristics: a nationwide prospective cohort study.	Clin Kidney J. 2024 Oct 4;17(10):sfae263.	Original Article
58	Murakami M, Fujii N, Kanda E, Kikuchi K, Wada A, Hamano T, Masakane I.	腎臓内科	Association between Timing of Vascular Access Creation and Mortality in Patients Initiating Hemodialysis: A Nationwide Cohort Study in Japan.	Am J Nephrol. 2024;55(6):647-656.	Original Article

59	Hamano T, Koiwa F, Isaka Y, Yokoyama K, Fukagawa M, Inagaki Y, Watanabe YS, Honda D, Akizawa T.	腎臓内科	Long-Term Efficacy and Safety of Upacicalcet in Japanese Hemodialysis Patients with Secondary Hyperparathyroidism: Open-Label 52- Week Study.	Am J Nephrol. 2025;56(1):70-84.	Original Article
60	Sugawara Y, Kanda E, Hamano T, Itano S, Okada H, Tomori K, Watanabe Y, Asakura W, Isaka Y, Iseki K, Usui T, Suzuki Y, Tanaka M, Nishimura R, Fukami K, Matsushita K, Wada J, Watada H, Ueki K, Kashihara N, Nangaku M; Research Working Group for Establishing Guidelines for Clinical Evaluation of Chronic Kidney Disease.	腎臓内科	Guidelines for clinical evaluation of chronic kidney disease in early stages : AMED research on regulatory science of pharmaceuticals and medical devices.	Clin Exp Nephrol. 2024 Sep;28(9):847-865.	Others
61	Nakai K, Kono K, Yamada S, Taniguchi M, Hamano T, Fukagawa M.	腎臓内科	Calcimimetics treatment strategy for serum calcium and phosphate management in patients with secondary hyperparathyroidism undergoing dialysis: A systematic review and meta-analysis of randomized studies.	Ther Apher Dial. 2024 Aug;28(4):557-571.	Original Article
62	Hamano T, Yamaguchi Y, Goto K, Martin S, Jiletcovici A, Dellanna F, Akizawa T, Barratt J.	腎臓内科	Risk Factors for Thromboembolic Events in Patients With Dialysis- Dependent CKD: Pooled Analysis of Four Global Roxadustat Phase 3	Adv Ther. 2024 Apr;41(4):1553-1575.	Original Article

63	Imaizumi T, Komaba H, Hamano T, Nangaku M, Murotani K, Hasegawa T, Fujii N, Nitta K, Isaka Y, Wada T, Maruyama S, Fukagawa M.	腎臓内科	Clinically meaningful eGFR slope as a surrogate endpoint differs across CKD stages and slope evaluation periods: the CKD-JAC study.	Clin Kidney J. 2025 Jan 13;18(2):sfae398.	Original Article
64	Hamano T, Yamaguchi Y, Goto K, Mizokawa S, Ito Y, Dellanna F, Barratt J, Akizawa T.	腎臓内科	Risk Factors for Thromboembolic Events in Patients With Dialysis-Dependent CKD: Pooled Analysis of Phase 3 Roxadustat Trials in Japan.	Adv Ther. 2024 Apr;41(4):1526-1552.	Original Article
65	Kamei K, Yamada S, Hashimoto K, Konta T, Hamano T, Fukagawa M.	腎臓内科	The impact of low and high dialysate calcium concentrations on cardiovascular disease and death in patients undergoing maintenance hemodialysis: a systematic review and meta-analysis	Clin Exp Nephrol. 2024 Jun;28(6):557-570.	Original Article
66	Murashima M, Fujii N, Goto S, Hasegawa T, Abe M, Hanafusa N, Fukagawa M, Hamano T.	腎臓内科	Residual kidney function modifies the effect of cinacalcet on serum phosphorus levels among peritoneal dialysis patients.	J Nephrol. 2024 May;37(4):1137-1139.	Original Article
67	Namba-Hamano T, Hamano T, Doi Y, Hiraoka A, Yonishi H, Sakai S, Takahashi A, Mizui M, Nakazawa S, Yamanaka K, Kakuta Y, Imamura R, Nonomura N, Isaka Y.	腎臓内科	Clinical Impacts of Allograft Biopsy in Renal Transplant Recipients 10 Years or Longer After Transplantation.	Transpl Int. 2024 Jul 18;37:13022.	Original Article
68	Hiratsuka M, Koyama K, Kasugai T, Suzuki K, Ide A, Miyaguchi Y, Hamano T.	腎臓内科	Skin Perfusion Pressure Outperforms Ankle-Brachial Index in Predicting Mortality and Cardiovascular Outcomes in Hemodialysis Patients.	J Atheroscler Thromb. 2024 Dec 1;31(12):1703-1716.	Original Article

69	Nakai S, Ito T, Shibata K, Ozawa K, Matsuoka T, Maeda K, Ohashi Y, Hamano T, Hanafusa N, Shinzato T, Ookawara S, Masakane I.	腎臓内科	Body fluid volume calculated using the uric acid kinetic model relates to the vascular event.	J Artif Organs. 2024 Sep;27(3):253–260.	Original Article
70	Murashima M, Yamamoto R, Kanda E, Kurita N, Noma H, Hamano T, Fukagawa M.	腎臓内科	Associations of vitamin D receptor activators and calcimimetics with falls and effect modifications by physical activity: A prospective cohort study on the Japan Dialysis Outcomes and Practice Patterns Study	Ther Apher Dial. 2024 Aug;28(4):547–556.	Original Article
71	Sendai M, Fujii N, Ito T, Isaka Y, Moriyama T, Hamano T.	腎臓内科	Risedronate prevents exercise-induced hypercalcemia but not nausea or vomit in humans: a double blind randomized controlled trial.	Sci Rep. 2024 Sep 28;14(1):22534.	Original Article
72	Ide A, Ota K, Murashima M, Suzuki K, Kasugai T, Miyaguchi Y, Tomonari T, Ono M, Mizuno M, Hiratsuka M, Kawai T, Suzuki T, Murakami K, Hamano T.	腎臓内科	Nephrology referral slows the progression of chronic kidney disease, especially among patients with anaemia, diabetes mellitus, or hypoalbuminemia: A single-centre, retrospective cohort study.	Nephrology (Carlton). 2024 Aug;29(8):510–518.	Original Article
73	Sunao Ito, Akira Koshino, Chengbo Wang, et al.	消化器外科	Characterisation of colorectal cancer by hierarchical clustering analyses for five stroma-related markers	J Pathol Clin Res. 2024 July(オンライン)	Original Article
74	Sunao Ito, Arata Takahashi, Hideki Ueno, et al.	消化器外科	Annual report on National Clinical Database 2021 for gastroenterological surgery in Japan	Ann Gastroenterol Surg. 2024 Oct 17;9(1):32–59.	Original Article

75	Kohei Fujita, Takeshi Omori, Hisashi Hara, et al.	消化器外科	Three-year follow-up outcomes of postoperative quality of life from a randomized controlled trial comparing multi-port versus single-port laparoscopic distal	Surg Endosc. 2025 Jan;39(1):269-79.	Original Article
76	Kawori Watanabe, Hiroki Takahashi, Shuhei Uehara, et al.	消化器外科	Visualization of cecal tumor by near-infrared laparoscopy and intraoperative colonoscopy	Surg Case Rep. 2024 Jul 1;10(1):164.	Original Article
77	Hajim Ushigome, Hiroki Takahashi, Sinnosuke Harata, et al.	消化器外科	“Role-sharing surgery”: A new surgical education system that gives beginner surgeons more chances to operate while ensuring the surgical quality of robotic surgery	Surg Today. 2024 Mar;54(3):282-7.	Original Article
78	Shuhei Uehara, Hajime Ushigome, Hiroki Takahashi, et al.	消化器外科	Robotic extraperitoneal stoma closure with left hemicolectomy for descending colon cancer following abdominoperineal resection: A case report	Asian J Endosc Surg. 2024 Oct;17(4)(オンライン)	Case report
79	Hiroyuki Kato, Motonori Sato, Aya Naiki-Ito, et.al.	消化器外科	The role of DPYD and the effects of DPYD suppressor iuteolin combined with 5-FU in pancreatic cancer	Cancer Medicine. 2024 Aug;13(16)(オンライン)	Original Article
80	So Nakamura, Kohei Nakata, Yuichi Nagakawa, et.al.	消化器外科	The safety and feasibility of robotic pancreaticoduodenectomy: A multicenter retrospective assessment of 425 patients in Japan	J Hepatobiliary Pancreat Sci.2024 Oct 17;9(1):32-59.	Original Article
81	Chiba K, Murase T, Yokota K,et al.	呼吸器外科	Expression of vascular endothelial growth factor receptor in thymic epithelial tumors.	Oncol Lett. 2024 Jun 18;28(2):383	Original Article
82	Kimura H,Aiba H,Saito S 他	整形外科	Long-term follow-up of chronic osteomyelitis after bone tumor resection	J Infect Chemother. 2024.31:e102597	Original Article

83	Kuroyanagi G,Hioki T,Matsushima -Nishiwaki R 他	整形外科	Gallein increases the fibroblast growth factor 2-elicited osteoprotegerin synthesis in osteoblasts	Biochim Biophys Acta Gen Subj.2024.1868:130635	Original Article
84	Kuroyanagi G,Hioki T,Matsushima -Nishiwaki R 他	整形外科	Gallein increases prostaglandin F2 α - induced osteoprotegerin and IL-6 secretion in osteoblasts	Biomed Rep.2024.21:147	Original Article
85	Abe K,Goshima K,Morinaga T 他	整形外科	Constitutional varus knee due to tibial deformity is common and represents a good indication for high tibial osteotomy in Japanese population: Consideration of 1010 knees	Knee Surg Sports Traumatol Arthrosc. 2024.32:1332–1343	Original Article
86	Aiba H,Righi A,Spinnato P 他	整形外科	Histological and imaging features of myoepithelial carcinoma of the bone and soft tissue	Skeletal Radiol. 2024.53:2617–2625	Original Article
87	Aiba H,Atherley O'Meally A, Aso A 他	整形外科	Malawer type I/V proximal humerus reconstruction after tumor resection: a systematic review	J Shoulder Elbow Surg.2024.33:2096–2108	Review
88	Aiba H,Kojima Y,Shiomori T 他	整形外科	Incidence of skeletal-related events in patients with Ewing sarcoma: An observational retrospective study in Japan	Cancer Med.2024.13:e7060	Original Article
89	Inoue J,Tawada K,Yamada K 他	整形外科	Riskof of Cephalic Vein Injury During the Creation of an Anterior Portal in Shoulder Arthroscopy	Orthop J Sports Med. 2024.12:2.32597E+16	Original Article
90	Inoue J,Yasui Y,Sasahara J 他	整形外科	Comparison of visibility in needle arthroscopy of the ankle according to surgical experience: A cadaveric study	Foot Ankle Surg.2024.30:603–607	Original Article
91	Inoue J,Gisuto JD,Dadoo S 他	整形外科	Nonanatomic femoral tunnel placement increases the risk of subsequent meniscal surgery after ACLR: Part II—Patients without recurrent ACL injury	Knee Surg Sports Traumatol Arthrosc. 2024.32:2780–2789	Original Article

92	Inoue J,Kayaalp ME, Giusto JD 他	整形外科	Quadriceps tendon size does not affect postoperative strength recovery following quadriceps tendon anterior cruciate ligament reconstruction	J ISAKOS.2024 Oct (オンライン)	Original Article
93	Tsubouchi M,Matsui R,Tsubota M 他	整形外科	Effect of sphygmomanometer cuff pressure on the differentiation of veins from arteries on ultrasound imaging: an observational cross-sectional study	World J Emerg Med.2024.15:448–454	Original Article
94	Saito S, Kimura H,Hanaki S 他	整形外科	Risk Factors and Impact on Survival of Pathological Fractures in Patients With Humeral Metastasis	Cureus.2024.10:e73382	Original Article
95	Kato J,Fukushima H,Hanaki S 他	整形外科	Efficacy of all-inside devices in reducing gap and step-off in knee extension for ramp lesion repair: A cadaveric study	Knee Surg Sports Traumatol Arthrosc.2024.32:257–264	Original Article
96	Hattori Y,Kawaguchi Y,Joyo Y 他	整形外科	Reverse Posterior Interosseous Artery Flap for Human Bite Injury to the Hand	Case Rep Orthop.2024.5392926	Case report
97	Hattori Y,Joyo Y, Kawaguchi Y 他	整形外科	The ICHI-FIXATOR® system, a novel wire-connected external fixator, demonstrates efficacy in managing intra-articular fractures involving the proximal phalanx of the big toe	Trauma Case Rep.2024.53:101048	Case report
98	Hattori Y,Takeda S,Usami T 他	整形外科	Tensile Strength of Nerve Bridging Models Using Collagen Nerve Conduits	J Reconstr Microsurg.2024Aug (オンライン)	Original Article
99	Hattori Y,Usami T,Kosuwon W	整形外科	Biomechanical tensile test for capsule repair comparing suturing methods including interrupted, continuous, and barbed sutures	Clin Biomech (Bristol).2024.120:106371	Original Article

100	Takeda E, Suzumori N, Kumagai K, 他	臨床遺伝医療部・特任助教	Feelings and thoughts about life selection in pregnant women undergoing non-invasive prenatal testing in Japan.	Congenit Anom (Kyoto). 2025 Jan-Dec; 65(1): e12586.	Original Article
101	Tanabe A, Banno C, Otani T, 他	産科婦人科・大学院生	Social consequences of recurrent pregnancy loss and maternal myths, past, present, and future in Japan.	J Reprod Immunol. 2024 Sep 26; 166: 104335.	Original Article
102	Yoshihara H, Goto S, Kitaori T, 他	産科婦人科・助教	Association between antinuclear antibodies and pregnancy prognosis in recurrent pregnancy loss patients.	Hum Reprod. 2024 Dec 20: deae280.	Original Article
103	Goto S, Ozaki Y, Mori R,他	臨床遺伝医療部・講師	MMP2 and MMP9 are associated with the pathogenesis of recurrent pregnancy loss through protein expression rather than genetic polymorphism.	J Reprod Immunol. 2024 May 26; 164: 104270.	Original Article
104	Iwasaki Shinichi , Kawahara Takuya , Miyashita Takenori , et al.	耳鼻咽喉・頭頸部外科	Estimated incidence and characteristics of vestibular neuritis in Japan: A nationwide survey.	Auris Nasus Larynx. 2024 Apr; 51(2): 343–346	Original Article
105	Matoba Takuma, Minohara Kiyoshi, Kawakita Daisuke, et.al.	耳鼻咽喉・頭頸部外科	Impact of salvage chemotherapy after immune checkpoint inhibitor for recurrent or metastatic head and neck cancer.	Head Neck. 2024 Aug; 46(8): 1855–1864	Original Article
106	Iwaki Syo, Kawakita Daisuke, Nagao Toshitaka, et al.	耳鼻咽喉・頭頸部外科	Comprehensive genomic profiling of salivary gland carcinoma: Analysis of the Center for Cancer Genomics and Advanced Therapeutics database in Japan.	Int J Cancer. 2024 Sep; 155(5): 871–882	Original Article
107	Kabaya Kayoko, Takahashi Mariko, Esaki Shinichi, et al.	耳鼻咽喉・頭頸部外科	Impact of Migraine on the Tinnitus-Specific Health-Related Quality of Life and Psychiatric Comorbidities in Patients with	Otol Neurotol. 2024 Sep; 45: e570–575	Original Article

108	Fukushima Akina, Kabaya Kayoko, Minakata Toshiya, et al.	耳鼻咽喉・頭頸部外科	Age-related differences in the characteristics of persistent postural-perceptual dizziness.	Front Neurol. 2024 Apr; 19:15 1378206	Original Article
109	Sanuki Tetsuji, Takemoto Naoki , Sumiya Shogo, et al.	耳鼻咽喉・頭頸部外科	Preliminary Experience with 3-Dimensional Exoscope-Assisted Laryngoplasty	Laryngoscope. 2024 Apr; 134(4): 1813–1819	Original Article
110	Sanda Naoya, Sawabe Michi, Kabaya Kayoko, et al.	耳鼻咽喉・頭頸部外科	Clinical impact of hyperbaric oxygen therapy combined with steroid treatment for sudden sensorineural hearing loss: A case-control study	Laryngoscope Investig Otolaryngol. 2024 Jul; 9(4):e1297	Original Article
111	Magara Tetsuya, Nakamura Motoki, Yoshimitsu Maki, et al.	皮膚科	Tertiary lymphoid structures associated with improved prognosis and reduced invasion in advanced extramammary Paget's disease.	Clin Exp Dermatol. 2025 Feb 24; 50(3):666–668.	Letter
112	Yukiko Yasui , Hiroshi Kato , Shinji Kano et al.	皮膚科	Impact of lesion location and pattern on the prognosis of genital extramammary Paget disease: a retrospective study	Br J Dermatol. 2025 Jan 24;192(2):365–367.	Letter
113	Kato H, Kano S, Yoshimitsu M, Nakagawa Y, Yasui Y, Nakamura M, Morita A.	皮膚科	Comparative analysis of one-step and two-step full thickness skin grafting and secondary intention healing for skin defects after surgical management of plantar malignant melanoma.	J Dermatol. 2024 Dec;51(12):1641–1645. doi: 10.1111/1346-8138.17398. Epub 2024 Sep 4	Original Article
114	Nakamura M, Magara T, Yoshimitsu M, Kano S, Kato H, Yokota K, Okuda K, Morita A	皮膚科	Blockade of glucose-6-phosphate dehydrogenase induces immunogenic cell death and accelerates immunotherapy.	J Immunother Cancer. 2024 Jul 31;12(7):e008441. doi: 10.1136/jitc-2023-008441	Original Article

115	Otake K, Nakamura M, Enomoto Y, Sakurai M, Nakagawa Y, Yamamoto A, Oshima Y, Asano A, Iida S, Morita A.	皮膚科	Specific dermoscopic findings in glomeruloid haemangioma for diagnosis of POEMS syndrome.	J Eur Acad Dermatol Venereol. 2024 Jun;38(6):e518–e520. doi: 10.1111/jdv.19712. Epub 2023 Dec 8.	Original Article
116	Nakamura M, Yoshimitsu M, Magara T, Kano S, Kato H, Morita A.	皮膚科	Analyses of tertiary lymphoid structures observed in cases of Merkel cell carcinoma showing spontaneous regression.	Exp Dermatol. 2024 Mar;33(3):e15062. doi: 10.1111/exd.15062.	Original Article
117	Tasaki Y, Ito N, Mimura Y, Sugiyama Y, Ogawa R, Shimura T, Nakamura M, Kawakita D, Hamamoto S, Uemura T, Yokota K, Iida M, Odagiri K, Kimura Y, Hotta Y, Komatsu H, Okuda K, Niimi A, Yasui T, Iwasaki S, Morita A, Kataoka H, Takiguchi S, Furukawa- Hibi Y.	皮膚科	Real-world data on efficacy/safety and economic impact of nivolumab administered every 2 and 4 weeks among Japanese patients.	Asia Pac J Clin Oncol. 2024 Aug;20(4):515–521. doi: 10.1111/ajco.14073. Epub 2024 Apr 29.	Original Article
118	Fujimura T, Yoshino K, Nakamura M, Kato H, Ito T, Maekawa T, Fujisawa Y, Matsushita S, Amagai R, Yamazaki E, Takahashi M, Tamabuchi E, Hashimoto A, Kambayashi Y, Yamazaki N, Miyata T, Asano Y.	皮膚科	Efficacy and safety of TM5614 in combination with paclitaxel in the treatment of paclitaxel-resistant cutaneous angiosarcoma: Phase II study protocol.	Exp Dermatol. 2024 Jan;33(1):e14976. doi: 10.1111/exd.14976. Epub 2023 Nov 9.	Original Article

119	Okada Atsushi, Ohashi Kazuya, Hashimoto Hiroya, et al.	皮膚科	Three-dimensional computed tomography-based resection process map for robot-assisted partial nephrectomy: propensity score matching of a single-center retrospective study	J Surg Oncol.129(7):1311-1324.2024	Original Article
120	Hamamoto Shuzo, Tasaki Yoshihiko, Morikawa Toshiharu, et al.	皮膚科	Efficacy and Safety of Immuno-Oncology Plus Tyrosine Kinase Inhibitors as Late-Line Combination Therapy for Patients with Advanced Renal Cell Carcinoma	Journal of Clinical Medicine.13(12):3365.2024	Original Article
121	Etani Toshiki, Wachino Chiharu, Sakata Takuya, et al.	皮膚科	Using fosfomycin to prevent infection following ureterorenoscopy in response to shortage of cephalosporins: a retrospective preliminary study	BMC Urol.24(1):145.2024	Original Article
122	Yasui Takahiro, Kikuchi Eiji, Yamamoto Hiroyuki, et al.	皮膚科	Annual record on the number of general urological surgeries registered in the National Clinical Database system between April 2018 and December 2021 in Japan.	Int J Urol.31(11):1256-1262.2024	Original Article
123	Hamamoto Shuzo, Tasaki Yoshihiko, Yamashita Shimpei, et al.	皮膚科	External validation of hemoglobin and neutrophil levels as predictors of the effectiveness of ipilimumab plus nivolumab for treating renal cell carcinoma	Frontiers in Oncology.14:1400041.2024	Original Article
124	Nagai Takashi, Etani Toshiki, Shimizu Nobuhiko, et al.	皮膚科	Learning curve of multiple surgeons for robot-assisted radical prostatectomy using the cumulative sum method: a retrospective single-institution study.	J Robot Surg.18(1):389.2024	Original Article
125	Nishio Hidenori, Mizuno Kentaro, Matsumoto Daisuke, et al.	皮膚科	Evaluation of the scrotal thermal environment and the testicular sizes in prepubertal hemiscrotal agenesis without cryptorchidism	IJU Case Rep.7(5):404-407.2024	Case report

126	Nishio Hidenori, Mizuno Kentaro, Sakata Takuya, et al.	皮膚科	Page kidney in a child with ureteropelvic junction obstruction of lower moiety in a partial duplex system.	Urology Case Reports.57:102880–102880.2024	Case report
127	Azuma, H. and Akechi, T.	精神科	EEG correlates of seizure without awareness and depression in patients with epilepsy: A secondary analysis of a 2022 study on EEG correlates of quality of life	Psychiatry Clin. Neurosci. Rep., 3: e70019. (オンライン)	Original Article
128	Hasegawa T, Okuyama T, Uemura T, et al	緩和ケアセンター	Elements of End-of-Life Discussions Associated With Patients' Reported Outcomes and Actual End-of-Life Care in Patients With Pretreated Lung Cancer.	Oncologist. 2024;29(2):e282–e289.	Original Article
129	Hasegawa T, Okuyama T, Akechi T.	緩和ケアセンター	The trajectory of prognostic cognition in patients with advanced cancer: is the traditional advance care planning approach desirable for patients?	Jpn J Clin Oncol. 2024;54(5):507–515.	Review
130	Hasegawa T, Okuyama T, Uemura T, et al	緩和ケアセンター	Unrealistic expectations and disclosure of incurability in patients with non-small cell lung	Support Care Cancer. 2024;32(7):421.	Original Article
131	Hasegawa T, Ochi T, Yamagishi A, et al	緩和ケアセンター	Quality indicators for integrating oncology and home palliative care in Japan: modified Delphi study.	Support Care Cancer. 2024;32(7):476.	Original Article
132	Akechi T, Furukawa TA, Hashimoto H	精神科	Smartphone-based distress screening, information provision, and psychotherapy for reducing psychological distress among AYA cancer survivors: protocol for a fully decentralized multicenter randomized controlled clinical	Jpn J Clin Oncol. 2024 Dec 7;54(12):1351–1357	Original Article

133	Akechi T, Furukawa TA, Noma H	精神科	Optimizing smartphone psychotherapy for depressive symptoms in patients with cancer: Multiphase optimization strategy using a decentralized multicenter randomized clinical trial (J-SUPPORT 2001 Study)	Psychiatry Clin Neurosci (. 2024 Jun;78(6):353-361. doi: 10.1111/pcn.1365	Original Article
134	Takano S, Tomita N, Niwa M	放射線治療科	Impact of radiation doses on clinical relapse of biochemically recurrent prostate cancer after prostatectomy	Sci Rep. 2024 Jan 2;14(1):113.	Original Article
135	Kisohara M, Kitera N, Itoh T	放射線診断科	Identification of a small thrombus in the left ventricle identified on iodine maps derived from dual-source photon-counting detector	Radiol Case Rep. 2024 Jan 16;19(4):1404 1408.	Case report
136	Takano S, Tomita N, Kuno M	放射線治療科	Simultaneous boost radiotherapy versus conventional dose radiotherapy for patients with newly diagnosed glioblastoma: a multi institutional analysis	Sci Rep. 2024 Apr 23;14(1):9283.	Original Article
137	Takaoka T, Yanagi T, Takahashi S,	放射線治療科	Comparing different boost concepts and beam configurations for proton therapy of pancreatic cancer	Phys Imaging Radiat Oncol. 2024 Apr 27;30:100583	Original Article
138	Takano S, Tomita N, Takaoka T	放射線治療科	Late genitourinary toxicity in salvage radiotherapy for prostate cancer after radical prostatectomy: impact of daily fraction doses	Br J Radiol. 2024 May 7;97(1157):1050-1056.	Original Article
139	Kisohara M, Hiwatashi A	放射線診断科	Editorial for "MR Diffusion Kurtosis Imaging (DKI) of the Normal Human Uterus in Vivo During the Menstrual Cycle"	J Magn Reson Imaging . 2024 Aug;60(2):481-482.	Original Article

140	Nakashima M, Kan H, Kawai T	放射線診断科	Quantitative susceptibility mapping analyses of white matter in Parkinson's disease using susceptibility separation technique	Parkinsonism Relat Disord . 2024 Nov;128:107135.	Original Article
141	Nakashima M, Kawai T, Kazhisa Matsumoto	放射線診断科	Ultra-high-resolution photon-counting detector CT for visualization of the brachial plexus	Eur J Radiol . 2024 Dec;181:111810.	Original Article
142	Nakashima M, Kawai T, Kazhisa Matsumoto	放射線診断科	Delineation of the brachial plexus by contrast-enhanced photon-counting detector CT and virtual monoenergetic images	Eur J Radiol . 2025 Mar;184:111964.	Original Article
143	Nakai T, Kako K, Ota H, So M, Sobue K.	麻酔科	Remimazolam anaphylaxis in a patient not allergic to brotizolam: a case report and literature review	BMC Anesthesiology. 2024 24(1):204	Case report
144	Nakanishi T, Tsujii T, Tamura T, Fujiwara K, Sobue K.	麻酔科	Development and Validation of a Prediction Model for Acute Hypotensive Events in Intensive Care Unit Patients	Journal of Clinical Medicine. 2024 13	Original Article
145	Kamimura Y, Ito H, Tsujii T, Nakanishi T, Sobue K	麻酔科	Efficacy of Computer-Aided Three-Dimensional Ultrasound Guidance for Neuraxial Anesthesia in Adult Patients: A Systematic Review and Meta-Analysis	Cureus.2024 16(10): e72657	Review
146	Akiho Mori	歯科口腔外科	Multiple organ tumor lesions analyzed using tumor-related immunostaining in a patient with codon 130 mutation of Cowden syndrome: A case report	Journal of Oral and Maxillofacial Surgery, Medicine, and Pathology Volume 37, Issue 4, July 2025, Pages 793–799	Case report
147	井田墨童	Ida R, Kuroyanagi G, Ueki Y, Murakami S, Shiraki T, Shimotori D, Okamoto H, Yamada K.	Total knee arthroplasty improves energy conversion efficiency during walking in patients with knee osteoarthritis.	Knee. 2025 Mar;53:42–48.	Original Article

148	黒柳元	Kuroyanagi G, Hioki T, Matsushima-Nishiwaki R, Omura T, Kozawa O, Tokuda H.	Gallein increases prostaglandin F2 α -induced osteoprotegerin and IL-6 secretion in osteoblasts.	Biomed Rep. 2024 Aug 14;21(5):147.	Original Article
149	黒柳元	Kuroyanagi G, Hioki T, Matsushima-Nishiwaki R, Kozawa O, Tokuda H.	Gallein increases the fibroblast growth factor 2-elicited osteoprotegerin synthesis in osteoblasts.	Biochim Biophys Acta Gen Subj. 2024 Aug;1868(8):130635.	Original Article
150	Katano H, Mase M.	名古屋市立大学	An 18-year retrospective single-centre study of changes over time in hypertensive intracerebral haemorrhages.	Atherosclerosis 395: Suppl.1, 118228, 2024 DOI: 10.1016/j.atherosclerosis. 2024.118228	Others
151	Yamada S, Tanikawa M*, Matsushita Y, Fujinami R, Yamada H, Sakomi K, Sakata T, Inagaki H, Yokoo H, Ichimura K, Mase M.	藤田医科大学	SEGA-like circumscribed astrocytoma in a non-NF1 patient, harboring molecular profile of GBM. A case report.	Neuropathology 44:190-199, 2024 doi: 10.1111/neup.12948	Case report
152	Takano, S., Tomita, N., Kuno, M., Niwa, M., Torii, A., Takaoka, T., Kita, N., Okazaki, D., Yamamoto, S., Kawai, T., Sugie, C., Ogawa, Y., Matsumoto, K., Uchiyama, K., Otsuka, S., Matsui, T., Miyakawa, A., Mizuno, T., Iida, M., Tanikawa, M., Mase, M., Hiwatashi, A.	名古屋市立大学	Simultaneous boost radiotherapy versus conventional dose radiotherapy for patients with newly diagnosed glioblastoma: A multi-institutional analysis.	Scientific Reports, 14(1), 1-10, 2024 https://doi.org/10.1038/s41598-024-60154-y	Original Article
153	Yamada S, Ito H, Iseki C, Kondo T, Yamanaka T, Tanikawa M, Otani T, Ii S, Ohta Y, Watanabe Y, Wada S, Oshima M, Mase M.	名古屋市立大学	Deep learning assessment of disproportionately enlarged subarachnoid-space hydrocephalus in Hakim's disease or idiopathic normal pressure hydrocephalus.	Radiology Advances. 1(3), 2024.	Original Article
154	Taishaku A, Yamada S, Iseki C, Aoyagi Y, Ueda S, Kondo T, Kobayashi Y, Sahashi K, Shimizu Y, Yamanaka T, Tanikawa M, Ohta Y, Mase M.	名古屋市立大学	Development of a Gait Analysis Application for Assessing Upper and Lower Limb Movements to Detect Pathological Gait.	Sensors. 24(19) 6329, 2024.	Original Article

155	Yamada S, Kawano H, Otani T, Ii S, Ito H, Okada K, Iseki C, Tanikawa M, Yoshida K, Watanabe Y, Wada S, Oshima M, Mase M	名古屋市立大学	Higher cerebral blood flow on four-dimensional flow magnetic resonance imaging in young women	Sci Prog. 107(3):368504241266371, 2024.	Original Article
156	Yamada S, Otani T, Ii S, Ito H, Iseki C, Tanikawa M, Watanabe Y, Wada S, Oshima M, Mase M.	名古屋市立大学	Modeling cerebrospinal fluid dynamics across the entire intracranial space through integration of four-dimensional flow and intravoxel incoherent motion magnetic resonance imaging.	Fluids Barriers CNS. 30;21(1):47, 2024.	Original Article
157	Yamada S, Ito H, Matsumasa H, Ii S, Otani T, Tanikawa M, Iseki C, Watanabe Y, Wada S, Oshima M, Mase M.	名古屋市立大学	Automatic assessment of disproportionately enlarged subarachnoid-space hydrocephalus from 3D MRI using two deep learning models.	Front Aging Neurosci. 15:16:1362637, 2024	Original Article
158	Kawano H, Yamada S, Watanabe Y, Ii S, Otani T, Ito H, Okada K, Iseki C, Tanikawa M, Wada S, Oshima M, Mase M, Yoshida K.	名古屋市立大学	Aging and Sex Differences in Brain Volume and Cerebral Blood Flow.	Aging Dis. 1;15(5):2216–2229, 2024.	Original Article
159	Masahiro Oomura, Hiroyasu Inoue, Yusuke Nishikawa, Noriyuki Matsukawa	名古屋市立大学	Frequent transient ischemic attack in association with Japanese-style bathing: A case report	Neurology and Clinical Neuroscience. DOI: https://doi.org/10.1111/ncn3.12851	Case report
160					
346					

計159 件

(注) 1 当該特定機能病院に所属する医師等が前年度に発表した英語論文のうち、高度の医療技術の開発および評価に資するものと判断されるものを七十件以上記入すること。七十件以上発表を行っている場合には、七十件のみを記載するのではなく、合理的な範囲で可能な限り記載すること。

2 報告の対象とするのは、筆頭著者の所属先が当該特定機能病院である論文であり、査読のある学術雑誌に掲載されたものに限るものであること。ただし、実態上、当該特定機能病院を附属している大学の講座等と当該特定機能病院の診療科が同一の組織として活動を行っている場合においては、筆頭著者の所属先が大学の当該講座等であっても、論文の数の算定対象に含めるものであること(筆頭著者が当該特定機能病院に所属している場合に限る。)

3 「発表者氏名」に関しては、英文で、筆頭著者を先頭に論文に記載された順に3名までを記載し、それ以上は、他、またはet al.とする。

4 「筆頭著者の所属」については、和文で、筆頭著者の特定機能病院における所属を記載すること。

5 「雑誌名・出版年月等」欄には、「雑誌名、出版年月(原則雑誌掲載月とし、Epub ahead of printやin pressの掲載月は認めない); 卷数: 該当ページ」の形式で記載すること
(出版がオンラインのみの場合は雑誌名、出版年月(オンライン掲載月)の後に(オンライン)と明記すること)。

記載例: Lancet. 2015 Dec; 386: 2367-9 / Lancet. 2015 Dec (オンライン)

6 「論文種別」欄には、Original Article、Case report, Review, Letter, Othersから一つ選択すること。

(2)高度の医療技術の開発及び評価を行うことの評価対象とならない論文(任意)

番号	発表者氏名	筆頭著者の 特定機能病院における所属	題名	雑誌名・ 出版年月等	論文種別
1					Original Article
2					Case report
3					
～					

計 件

(注) 1 当該医療機関に所属する医師等が前年度に発表したもののうち、高度の医療技術の開発および評価に資するものと判断される主なものを記入すること。

2 記載方法は、前項の「高度の医療技術の開発及び評価を行うことの評価対象となる論文」の記載方法に準じること。

(様式第3)

高度の医療技術の開発及び評価を行う能力を有することを証する書類

3 高度の医療技術の開発及び評価の実施体制

(1) 倫理審査委員会の開催状況

① 倫理審査委員会の設置状況	<input checked="" type="radio"/> 有・無
② 倫理審査委員会の手順書の整備状況	<input checked="" type="radio"/> 有・無

- 手順書の主な内容

- 名古屋市立大学における医学系研究に係わる実施要綱（令和6年11月19日）
- 名古屋市立大学医学系研究倫理審査委員会規程（令和6年4月2日）
- 名古屋市立大学医学系研究倫理審査委員会（IRB）標準業務手順書（令和6年11月19日）
- 名古屋市立大学医学系研究倫理審査委員会（IRB）事務局にかかる標準業務手順書（令和5年7月18日）

名古屋市立大学において、外部から依頼を受けてあるいは自ら計画して行われる医薬品、医療機器、再生医療等製品等の臨床試験、その他の医学系研究の実施するために必要な事項を「実施要綱」で定め、「医学系研究倫理審査委員会規程」を制定し、医学系研究の実施の適否その他の事項を調査、審議及び検討を行っている。なお、委員会の運営においては、「医学系研究倫理審査委員会（IRB）標準業務手順書」にて運営に関する手続き及び記録の保存方法等の詳細を定め、「医学系研究倫理審査委員会（IRB）事務局にかかる標準業務手順書」にて事務局の業務内容を定めている。

③ 倫理審査委員会の開催状況 (2024年度開催状況) 2024年4月10日(水)、5月8日(水)、6月5日(水)、7月3日(水)、8月7日(水)、9月4日(水)、10月2日(水)、11月6日(水)、12月4日(水)、1月8日(水)、2月5日(水)、3月5日(水)	年 12 回 (毎月1回開催)
--	------------------------

(注) 1 倫理審査委員会については、「臨床研究に関する倫理指針」に定める構成である場合に「有」に○印を付けること。

2 前年度の実績を記載すること。

(2) 利益相反を管理するための措置

① 利益相反を審査し、適当な管理措置について検討するための委員会の設置状況	<input checked="" type="radio"/> 有・無
② 利益相反の管理に関する規定の整備状況	<input checked="" type="radio"/> 有・無

<ul style="list-style-type: none"> 規定の主な内容 <p>大学として利益相反の指針を示す「利益相反マネジメントポリシー」のもと、「利益相反マネジメント規程」及び「大学院医学研究科医学研究等利益相反委員会規程」を制定し、毎年各教員に対して利益相反に関する自己申告書の提出を義務付け、必要に応じ適宜ヒアリングを行っている。また、利益相反に関する専門的事項について調査・審議するため、全学的な組織として外部専門家を含めた利益相反委員会を設置している。</p> <p>なお、医学研究等にかかる利益相反に関しては、医学研究科内に大学院医学研究科医学研究等利益相反委員会を設置し、臨床研究実施前の事前申告、毎年1回の定期申告に基づいて適切な管理を行っている。</p>	
③ 利益相反を審査し、適当な管理措置について検討するための委員会の開催状況	年12回

(注) 前年度の実績を記載すること。

(3) 臨床研究の倫理に関する講習等の実施

① 臨床研究の倫理に関する講習等の実施状況	年 9 回
<ul style="list-style-type: none"> 研修の主な内容 <p>「臨床研究実施セミナー（13回/年）」のうち、上記に合致する内容の開催状況は以下の9回</p> <ol style="list-style-type: none"> 本学における臨床研究の手続き（2024年4月17日開催）参加者数：252名 臨床研究の手続き等について（2024年5月13日開催）参加者数：145名 倫理指針について（2024年6月11日開催）参加者数：121名 チーム医療で実現する臨床研究（2024年9月24日開催）参加者数：104名 医学研究と医療安全（2024年10月22日開催）参加者数：104名 GCP/モニタリング（2024年12月16日開催）参加者数：97名 患者目線から説明文書をどう読むか／名古屋市立大学における医学研究にかかる利益相反管理（2025年1月23日開催）参加者数：116名 モニタリング講習会 リスクに基づくモニタリングを実践しよう（2025年2月7日開催）参加者数：85名 名古屋大学での臨床研究支援の取り組み—倫理指針下研究を中心に—（2025年3月7日開催）参加者数：72名 	

(注) 前年度の実績を記載すること。

(様式第4)

高度の医療に関する研修を行わせる能力を有することを証する書類

1 研修の内容

診療科ごとに各領域の専門医取得を目指す専門的な研修を実施している。また、診療科部長又は部長代理を研修統括者とした指導体制を整備し、目標、指導体制、診療実績、連携施設等を含めた研修プログラムをホームページで明示している。

(注) 上記の研修内容は医師法及び歯科医師法の規定による臨床研修を終了した医師及び歯科医師に対する専門的な研修について記載すること。

2 研修の実績

上記研修を受けた医師数	83.4 人
-------------	--------

(注) 前年度の研修を受けた医師の実績を記入すること。

3 研修統括者

研修統括者氏名	診療科	役職等	臨床経験年数	特記事項
宮崎 景	総合診療科・総合内科	部長	27年	
片岡 洋望	消化器内科	部長	35年	
藤原 圭	肝・臍臓内科	部長	28年	
新美 彰男	呼吸器・アレルギー内科	部長	39年	
難波 大夫	リウマチ・膠原病内科	部長	30年	
瀬尾 由広	循環器内科	部長	32年	
田中 智洋	内分泌・糖尿病内科	部長	26年	
飯田 真介	血液・腫瘍内科	部長	37年	
松川 則之	脳神経内科	部長	36年	
濱野 高行	腎臓内科	部長	26年	
瀧口 修司	消化器・一般外科	部長	33年	
奥田 勝裕	呼吸器外科	部長	24年	
須田 久雄	心臓血管外科	部長	39年	
高木 大輔	小児外科	部長代理	22年	
遠山 竜也	乳腺外科	部長	35年	
村上 英樹	整形外科	部長	31年	
杉浦 真弓	産科婦人科	部長	39年	
齋藤 伸治	小児科	部長	39年	
安川 力	眼科	部長	26年	
岩崎 真一	耳鼻いんこう科	部長	32年	
鳥山 和宏	形成外科	部長	35年	
森田 明理	皮膚科	部長	35年	
安井 孝周	泌尿器科	部長	30年	
林 祐太郎	小児泌尿器科	部長	39年	
明智 龍男	精神科	部長	33年	
樋渡 昭雄	放射線科	部長	27年	
祖父江 和哉	麻酔科	部長	31年	
間瀬 光人	脳神経外科	部長	39年	
渋谷 恭之	歯科口腔外科	部長	35年	
植木 美乃	リハビリテーション科	部長	27年	
高橋 智	実験病態病理学	教授	33年	
服部 友紀	救急科	部長	30年	
井上 貴子	臨床検査科	部長	26年	

診療科については、必ず記載すること。

- (注) 2 内科について、サブスペシャルティ領域ごとに研修統括者を配置している場合には、すべてのサブスペシャルティ領域について研修統括者を記載すること。
- (注) 3 外科について、サブスペシャルティ領域ごとに研修統括者を配置している場合には、すべてのサブスペシャルティ領域について研修統括者を記載すること。

(様式第4)

高度の医療に関する研修を行わせる能力を有することを証する書類

4 医師、歯科医師以外の医療従事者等に対する研修

① 医師、歯科医師以外の医療従事者に対する研修の実施状況（任意）

・研修の主な内容 様式4-2別紙 参照

・研修の期間・実施回数 様式4-2別紙 参照

・研修の参加人数 様式4-2別紙 参照

② 業務の管理に関する研修の実施状況（任意）

・研修の主な内容 様式4-2別紙 参照

・研修の期間・実施回数 様式4-2別紙 参照

・研修の参加人数 様式4-2別紙 参照

③ 他の医療機関に所属する医療関係職種に対する研修の実施状況

・研修の主な内容 様式4-2別紙 参照

・研修の期間・実施回数 様式4-2別紙 参照

・研修の参加人数 様式4-2別紙 参照

(注) 1 高度の医療に関する研修について、前年度実績を記載すること。

(注) 2 「③他の医療機関に所属する医療関係職種に対する研修の実施状況」については、医療法施行規則第六条の四第四項の規定に基づき、がん、循環器疾患等の疾患に関し、高度かつ専門的な医療を提供する特定機能病院についてのみ記載すること。また、日本全国の医療機関に勤務する医療従事者を対象として実施した専門的な研修を記載すること。

4 医師、歯科医師以外の医療従事者等に対する研修	研修の名称	研修の主な内容 (名称から読み取れる場合は記載不要です)	研修の期間 (開催日)	実施回数 (合計)	参加人数	対象職種	担当部署
① 医師、歯科医師以外の医療従事者に対する研修の実施状況	看護師特定行為研修（厚生労働省指定研修機関番号および名称 2023009 名古屋市立大学病院）		2024/4/1-2025/3/31	研修期間を通して実施	1名	看護師	管理課(医療人育成)
	保険診療に関する講習会	第1回 ①新設/加算要件の見直しによる増収見込み ②DPC ③重症度・医療・看護必要度 ④その他 第2回 ①医事課からのお知らせ ②増収が見込める医学管理等の算定状況について ③DPC機能評価係数について	第1回：2024/5/30 第2回：2025/3/17	2回	第1回：会場116名 e-ラーニング 1228名 第2回：会場128名 e-ラーニング 1448名	全職種	医事課医事係
	高度管理医療機器研修会	高度管理医療機器である高エネルギーX線発生装置（リニアック・トモセラピー・Radixact）と密封小線源放射線治療装置（RALS）における装置の特徴・安全使用及び故障や緊急時の対応	2024/4/25 2024/10/29	2回	4月研修参加者：53名 10月研修参加者：53名	診療放射線技師	放射線技術科
	人工呼吸器（V60）セミナー	人工呼吸器V60の取り扱い、演習	2024/6/5 2024/8/21 2024/10/7 2024/12/18	4回	112名	看護職員	CE・看護部
	人工呼吸器（トリロジー）セミナー	人工呼吸器トリロジーの取り扱い、演習	2024/5/31 2024/6/24 2024/7/23 2024/8/29 2024/9/24 2024/10/16 2024/11/18 2024/12/10 2025/1/20 2025/2/19 2025/3/10	11回	342名	看護職員	CE・看護部
	がん看護ベーシックコース	がん看護の基本的知識の習得	2024/9/28	1回	23名	看護職員	看護部
	がん看護アドバンスコース	個別的ながん看護の実践	2024/11/2	1回	20名	看護職員	看護部
	がん看護院内認定フォローアップ	院内認定看護師としての活動について	2024/7/30 2025/1/21	2回	25名	看護職員	看護部
② 業務の管理に関する研修の実施状況	令和6年度児童虐待防止講演会	e-ラーニング開催	2025/3/14-4/15	研修期間を通して実施	1368名	全職員	地域医療連携室
	個人情報保護研修（e-ラーニング）		2024/8/1-8/31	1回	1254名	全職員	医事課情報システム係
	情報セキュリティ研修（e-ラーニング）		2024/8/1-8/31	1回	1382名	全職員	医事課情報システム係
	医薬品安全管理研修会	麻薬の取扱いについて	2024/8/1-8/30	1回	1298名	全職種	医療安全管理部
	倫理研修会	倫理コンサルテーション活動報告など	2025/1/31（e-ラーニング） 2025/2/12-3/3（DVD講演会）	1回	1159名	全職種	医療安全管理部
	危機管理研修会	重大事故報告など	2024/12/19（DVD講演会） 2024/12/25-12/26、 2025/1/6-1/7（e-ラーニング） 2025/1/16-2/6、 2025/2/12-3/3（e-ラーニング）	1回	1755名	全職種	医療安全管理部
	医療事故防止講演会	心理的安全性について	2024/7/18（DVD講演会） 2024/7/23、7/26、 7/30、8/7（e-ラーニング） 2024/8/14-9/18、 2024/10/15-10/25（e-ラーニング）	1回	1789名	全職種	医療安全管理部
	新規採用者研修	・医療安全管理について ・医療施設での感染症対策 ・感染対策における微生物検査 ・抗菌薬適正使用 ・院内感染予防策 ・針刺し・血液曝露防止 ・職員の健康管理 ・個人防護具着脱演習	2024/4/1-4/2	1回	322名	全職種	医療安全管理部、感染制御部
	医師事務作業補助者研修	医療安全管理について	2024/7/22 2025/1/21	2回	10名	全職種	医療安全管理部
	医師事務作業補助者研修	・医療施設での感染症対策 ・感染管理 ・手洗い演習	2024/7/16 2025/1/14	2回	9名	医師事務補助者	感染制御部
	中途採用者研修	医療安全管理について	2024/7/24 2024/11/20 2025/2/26	3回	129名	全職種	医療安全管理部
	中途採用者研修	・医療施設での感染症対策 ・感染管理	2024/7/16 2025/1/14	2回	135名	全職種	感染制御部
	環境整備・清掃担当者研修	・環境整備・清掃 ・個人防護具着脱演習	2024/10/10-10/11	1回	49名	委託清掃業者	感染制御部/管理課施設管理係
	感染対策講演会	第1回 2024年度における感染管理の取り組み ・HIV感染者/AIDS患者の診療について ・多角的戦略による手指衛生の取り組み 第2回 感染対策の最新情報～CDCガイドラインを中心～	第1回：2024/6/7（DVD講演会： 2024/6/10、6/11(2回実施)、6/13、6/14) (e-ラーニング： 2024/6/17～7/31、8/8～8/19、8/22～8/30) (資料確認：2024/9/5～13、～10/9、11/13～11/22) 第2回：2024/11/1（DVD講演会： 2024/11/6、11/7(2回実施)、11/8) (e-ラーニング： 2024/11/13～12/31、 2025/1/23～2/14、 2/20～2/28、～3/7) (資料確認： 2025/3/11～3/21)	2回	第1回：1,830名 第2回：1,791名	全職種	感染制御部
	抗菌薬適正使用講演会	第1回 ※第1回感染対策講演会併催 2024年度における感染管理の取り組み ・抗菌薬適正使用アップデート～肺炎診療ガイドライン改定を受けて～ 第2回 メロペン神話に頼りすぎ？抗菌薬の「タスクシフト」を考えよう！	第1回：2024/6/7（DVD講演会： 2024/6/10、6/11(2回実施)、6/13、6/14) (e-ラーニング： 2024/6/17～7/31、8/8～8/19、8/22～8/30) (資料確認：2024/9/5～13、～10/9、11/13～11/22) 第2回：2025/3/12（e-ラーニング： 2025/3/17～4/30)	2回	第1回：1,830名 第2回：1,230名	全職種	感染制御部 (※第1回は、感染対策講演会併催)
	災害対策講演会（会場およびe-ラーニング）		2025/3/3 e-ラーニング： 2025/3/6～2025/3/31	1回	1225名 (3/3参加107名を含む)		管理課（庶務）
	コンプライアンス研修（e-ラーニング）		2024/11/18- 2024/12/27	1回	209名	全職種	管理課（庶務）
	ハラスマント研修会（所属内で対面研修又は自主研修（資料配布））		2024/11/6-2024/12/27	1回	1252名（対面研修及び自主研修参加人数合計）	全職種	管理課（庶務）
③ 他の医療機関に所属する医療関係職種に対する研修の実施状況	第17回桜山リハビリテーション研究会	1) 講演：股関節領域の人工関節、リハビリテーション、骨形成促進薬の有効性 2) 特別講演：変形性膝関節症に対するリハビリテーション治療、ロコモ予防からTKAまで	2024/10/19	1回	67名	医師、看護師、療法士	リハビリテーション科・技術科
	第18回桜山リハビリテーション研究会	1) 症例検討会 2) 特別講演：歩行の調整力を考える：視覚運動制御の視点から	2025/3/1	1回	80名	医師、看護師、療法士	リハビリテーション科・技術科
	認定輸血検査技師制度指定施設研修	輸血細胞療法全般（検査・治療・関係法規等）	2024/5/22、5/23	2回	2名	臨床検査技師	臨床検査技術科
	看護師特定行為研修（厚生労働省指定研修機関番号および名称 2023009 名古屋市立大学病院）		2024/4/1-2025/3/31	研修期間を通して実施	2名	看護師	管理課（医療人育成）

(様式第5)

診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の管理方法に関する書類

計画・現状の別	1. 計画	2. 現状
管理責任者氏名	病院長 松川 則之	
管理担当者氏名	管理課長 徳永 智明	

		保管場所	管理方法
診療に関する諸記録 規則第二十二条の三第二項に掲げる事項	病院日誌	管理課	処方箋、手術記録、看護記録、検査所見記録、エックス線写真、紹介状、入院診療計画書等は電子カルテ内で一元管理している。平成16年以前の電子カルテ導入前の記録については、処方箋を除き病歴センターで保管している。 診療録等を持ち出す際は、データの暗号化や外部記録媒体の管理の徹底を行うようしている。 （「名古屋市立大学病院個人情報保護管理要領」等）
	各科診療日誌	電子カルテサーバー、過去分は病歴センター	
	処方せん	電子カルテサーバー、過去分は病歴センター	
	手術記録	電子カルテサーバー、過去分は病歴センター	
	看護記録	電子カルテサーバー、過去分は病歴センター	
	検査所見記録	電子カルテサーバー、過去分は病歴センター	
	エックス線写真	電子カルテサーバー、過去分は病歴センター	
	紹介状	電子カルテサーバー、過去分は病歴センター	
病院の管理及び運営に関する諸記録 規則第二十二条の三第二項に掲げる事項 規則第一条の十一第一項	退院した患者に係る入院期間中の診療経過の要約及び入院診療計画書	電子カルテサーバー、過去分は病歴センター	
	従業者数を明らかにする帳簿	管理課、人事課	
	高度の医療の提供の実績	管理課、医事課、診療科等	
	高度の医療技術の開発及び評価の実績	管理課、医学研究推進課、診療科等	
	高度の医療の研修の実績	管理課	
	閲覧実績	管理課	
	紹介患者に対する医療提供の実績	医事課、地域医療連携室	
	入院患者数、外来患者及び調剤の数を明らかにする帳簿	医事課、薬剤部	
規則第一条の十一第一項	医療に係る安全管理のための指針の整備状況	医療安全管理部	
	医療に係る安全管理のための委員会の開催状況	医療安全管理部	
	医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況	医療安全管理部	
	医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善の方策の状況	医療安全管理部	

		保管場所	管理方法
病院の管理及び運営に関する諸記録 規則第一条の十一第二項第一号から第三号までに掲げる事項	院内感染対策のための指針の策定状況	感染制御部	
	院内感染対策のための委員会の開催状況	感染制御部	
	従業者に対する院内感染対策のための研修の実施状況	感染制御部	
	感染症の発生状況の報告その他の院内感染対策の推進を目的とした改善の方策の実施状況	感染制御部	
	医薬品安全管理責任者の配置状況	薬剤部、医療安全管理部	
	従業者に対する医薬品の安全使用のための研修の実施状況	薬剤部	
	医薬品の安全使用のための業務に関する手順書の作成及び当該手順書に基づく業務の実施状況	薬剤部	
	医薬品の安全使用のために必要な未承認等の医薬品の使用の情報その他の情報の収集その他の医薬品の安全使用を目的とした改善の方策の実施状況	薬剤部、医療安全管理部	
	医療機器安全管理責任者の配置状況	臨床工学室、医療安全管理部	
	従業者に対する医療機器の安全使用のための研修の実施状況	臨床工学室	
	医療機器の保守点検に関する計画の策定及び保守点検の実施状況	臨床工学室	
	医療機器の安全使用のために必要な情報の収集その他の医療機器の安全使用を目的とした改善の方策の実施状況	臨床工学室、医療安全管理部	

		保管場所	管理方法
病院の管理及び運営に関する諸記録 規則第九条の二十の二第一項第一号から第十三号まで及び第十五条の四各号に掲げる事項	医療安全管理責任者の配置状況	医療安全管理部	
	専任の院内感染対策を行う者の配置状況	感染制御部	
	医薬品安全管理責任者の業務実施状況	薬剤部	
	医療を受ける者に対する説明に関する責任者の配置状況	地域医療連携室	
	診療録等の管理に関する責任者の選任状況	管理課、医事課	
	医療安全管理部門の設置状況	医療安全管理部	
	高難度新規医療技術の提供の適否等を決定する部門の状況	医療安全管理部	
	未承認新規医薬品等の使用条件を定め、使用の適否等を決定する部門の状況	医療安全管理部	
	監査委員会の設置状況	医療安全管理部	
	入院患者が死亡した場合等の医療安全管理部門への報告状況	医療安全管理部	
	他の特定機能病院の管理者と連携した相互立入り及び技術的助言の実施状況	医療安全管理部	
	当該病院内に患者からの安全管理に係る相談に適切に応じる体制の確保状況	医事課 医療安全管理部 地域医療連携室	
	医療安全管理の適正な実施に疑義が生じた場合等の情報提供を受け付けるための窓口の状況	監査室 医療安全管理部	
	職員研修の実施状況	人事課、管理課、中央臨床検査部、中央放射線部、薬剤部、臨床工学室、医療安全管理部、感染制御部、臨床研究開発センター、看護部、医事課	
	管理者、医療安全管理責任者、医薬品安全管理責任者及び医療機器安全管理責任者のための研修の実施状況	薬剤部 臨床工学室 医療安全管理部	
管理者が有する権限に関する状況	人事課、財務課、管理課、経営課		
管理者の業務が法令に適合することを確保するための体制の整備状況	総務課、監査室、管理課		
開設者又は理事会等による病院の業務の監督に係る体制の整備状況	総務課、管理課		

(注)「診療に関する諸記録」欄には、個々の記録について記入する必要はなく、全体としての管理方法の概略を記入すること。また、診療録を病院外に持ち出す際に係る取扱いについても記載する

こと。

規則第1条の11第1項各号に掲げる医療に係る安全管理のための体制の確保に係る措置

① 医療に係る安全管理のための指針の整備状況	有・無
<ul style="list-style-type: none"> ・ 指針の主な内容：（別紙01を参照） <ol style="list-style-type: none"> 1. 医療機関における安全管理に関する基本的考え方 2. 安全管理委員会・その他の組織に関する基本的事項 3. 医療に係る安全管理のための職員研修に関する基本方針 4. 医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善の方策に関する基本方針 5. 医療事故等発生時の対応に関する基本方針 6. 医療従事者と患者との間の情報の共有に関する基本方針 7. 患者からの相談への対応に関する基本方針 8. その他医療安全の推進のために必要な基本方針 9. 医療安全推進のための外部からの監査・評価に関する基本方針 	
② 医療に係る安全管理のための委員会の設置及び業務の状況	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 設置の有無（有・無） ・ 開催状況：年12回 ・ 活動の主な内容：（別紙02を参照） ・ 活動の主な内容：（別紙02を参照） <p>(1) 医療事故の調査、分析及び再発防止策に関すること なお、特定機能病院である本院管理者が定める水準以上の事象（「医療事故発生時の対応」に定める＜報告すべき「医療事故」の定義＞に定める事象をいう。）が発生した場合の報告が適切に実施されているかを確認し、結果を本院管理者に報告する。報告が不十分な場合は報告が適切になされるよう研修・指導等を行う。</p> <p>(2) 医療に係る安全管理のための職員研修及び広報に関すること</p> <p>(3) 医療事故等の公表に関すること</p> <p>(4) その他医療に係る安全管理に関すること</p>	
③ 医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況	年10回
<ul style="list-style-type: none"> ・ 研修の内容（すべて）：（別紙03を参照） 新規採用者を対象に新規採用者研修会 中途採用者を対象に中途採用者研修会を年3回実施 医薬品管理研修会として麻薬講習会を年1回実施 全職員を対象に医療事故防止講演会及び倫理研修会を各年1回ずつ実施 重大事故例の周知徹底を図る危機管理研修会を年1回実施 医師事務作業補助者を対象に医師事務作業補助者研修を年2回実施 	
④ 医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善の方策の実施状況	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 医療機関内における事故報告等の整備（有・無） ・ その他の改善の方策の主な内容： <ul style="list-style-type: none"> ・ リスクマネージメントマニュアルの定期的な見直し（追録・修正） ・ 安全管理に関する自己点検評価報告書の策定・まとめ ・ 事故収集による分析（定量および定性分析）・対策・実施 ・ リスクマネージメントニュースの発行 ・ eラーニングの実施 ・ 院内医療安全巡視 ・ 医療安全全国共同行動参加にてワーキング活動 ・ 暴力対策の実施 	

(注) 前年度の実績を記入すること。

規則第1条の11第2項第1号に掲げる院内感染対策のための体制の確保に係る措置

① 院内感染対策のための指針の策定状況	有・無
<ul style="list-style-type: none"> ・ 指針の主な内容 : <p>1 院内感染対策に関する基本的考え方 2 院内感染対策のための組織に関する基本事項 3 院内感染対策のための従事者に対する講習に関する基本方針 4 感染症の発生状況の報告に関する基本方針 5 感染発生時の対応に関する基本方針 6 院内感染防止に対する基本方針 7 患者等に対する当該指針の閲覧に関する基本方針 8 本指針の周知ならびに見直し及び改訂</p>	
② 院内感染対策のための委員会の開催状況	年 12回
<ul style="list-style-type: none"> ・ 活動の主な内容 : <p>感染対策委員会は、院内における感染症の感染予防対策に関する次の事項について審議し、方針を決定する。</p> <p>1 感染防止対策マニュアルの策定及び変更 2 全職員を対象とした感染防止教育と啓発 3 各職種、各部門の予防対策に関し、必要と思われる事項 4 職業感染予防の策定 5 院内感染発生時の改善策について病院職員への周知 6 その他院内感染に関する重要事項</p>	
③ 従業者に対する院内感染対策のための研修の実施状況	年 16回
<ul style="list-style-type: none"> ・ 研修の内容（すべて） : <p>1. 院内感染対策講演会 第1回 6月7日 (+DVD、e-ラーニング実施) 「HIV感染者/AIDS患者の診療について」 「多角的戦略による手指衛生の取り組み」 第2回 11月1日 講演 (+DVD、eラーニング実施) 「感染対策の最新情報」</p> <p>2. 抗菌薬適正使用支援講演会 第1回 6月7日 (+DVD、e-ラーニング実施) 「抗菌薬適正使用アップデート」 第2回 3月12日 (+e-ラーニング実施) 「メロペン神話に頼りすぎ？抗菌薬のタスクシフトを考えよう！」</p> <p>3. 新規採用者研修 4月1日～2日 講義「医療施設での感染症対策」「感染対策における微生物検査」「抗菌薬適正使用」「院内感染予防策」「針刺し・血液曝露防止」「職員の健康管理」 個人防護具着脱演習</p> <p>4. 中途採用者研修 7月19日、1月30日 講義「医療施設での感染症対策」「感染管理」 手洗い演習</p> <p>5. その他 ①医師事務補助者研修 7月16日、1月14日 講義「医療施設での感染症対策」「感染管理」 手洗い演習</p>	

②環境整備・清掃担当者研修

10月10日 10月11日 講義「環境整備・清掃」 個人防護具着脱演習

6. NCU Infection Seminar

第83回 5月8日 「AMR対策を踏まえたレスピラトリーキノロンの適正使用を考える」

第84回 7月10日 「抗真菌薬を上手に使いこなそう！」

第85回 9月11日 「パンデミック後の医療現場：グラム陰性菌感染とAMRへの対応策」

第86回 11月13日 「COVID-19の病院クラスター対策と抗ウイルス薬の位置づけ」

第87回 1月15日 「感染管理（制御）に関するUP to Date」

④ 感染症の発生状況の報告その他の院内感染対策の推進を目的とした改善の方策の状況

- ・ 病院における発生状況の報告等の整備 (・ 無)
- ・ その他の改善の方策の主な内容 :

- (1) 感染制御部を中心とした感染対策チーム（ICT）に、微生物検出状況、現場での感染症状を呈する患者の状況が報告される。ICTは横断的活動の権限をもって、状況確認、情報収集、対策の検討をし、現場へ適切な指導・助言をしている。
- (2) 微生物カンファレンスや抗菌薬適正使用支援チーム（AST）により院内の分離菌発生と薬剤感受性の把握をし、耐性菌等に対する診療支援や感染対策の分析・検討をしている。2024年度の微生物カンファレンスは93件、血液培養カンファレンスは694件行った。
- (3) ASTは、抗菌薬の使用動向を監視し適正使用に向けた診療支援を行っており、2024年度は1209件のモニタリングを行った。
- (4) ICTにより現場の環境ラウンドを実施（部署別ラウンド53部署、目的別ラウンド304部署）し、感染対策上の問題の早期改善に努めている。
- (5) 感染対策や感染症診療・抗菌薬使用に関するコンサルテーションについて、医師・看護師・薬剤師・臨床検査技師が対応し、診療支援や部署の感染対策の改善につなげている。2024年度は744件に対応した。

（注）前年度の実績を記入すること。

規則第1条の11第2項第2号に掲げる医薬品に係る安全管理のための体制の確保に係る措置

① 医薬品安全管理責任者の配置状況	有・無
② 従業者に対する医薬品の安全使用のための研修の実施状況	年3回
<ul style="list-style-type: none"> 研修の主な内容：（別紙04を参照） 新人看護師向け薬剤研修会（2回） 管理が必要な医薬品・与薬時の注意点・薬剤師による情報提供など 医薬品安全管理講習会（1回）e-ラーニングにて実施 麻薬の管理と取り扱いについて 	
③ 医薬品の安全使用のための業務に関する手順書の作成及び当該手順書に基づく業務の実施状況	<ul style="list-style-type: none"> 手順書の作成（有・無） 手順書の内訳に基づく業務の主な内容： <p>＜医薬品適正使用状況確認の実施＞</p> <p>医薬品適正使用状況確認表を用いて、以下の項目について月1回、各部門において確認している。</p> <ul style="list-style-type: none"> 施錠が必要な薬品の管理 部門定数薬の管理 (冷所保存薬および遮光保存薬の管理、定数薬の配置数、期限切れ医薬品および有効期限まで3ヶ月未満の医薬品の有無、定数薬以外の医薬品の有無、分割使用時の残液の管理など) 冷蔵庫の温度確認 部門内の手指消毒薬の期限確認 安全性情報等の周知 医療従事者からの相談応需 有害事象・配合変化情報の収集などの具体例 医薬品に関する過誤事例の分析と再発防止
④ 医薬品の安全使用のために必要となる未承認等の医薬品の使用の情報その他の情報の収集その他の医薬品の安全使用を目的とした改善の方策の実施状況	<ul style="list-style-type: none"> 医薬品に係る情報の収集の整備（有・無） <p>薬剤師が、未承認新規医薬品等（国内未承認薬（院内製剤を含む）・適応外・禁忌）の相談を医師から受けた、または使用を発見した際には、未承認新規医薬品等評価部門薬剤師（医療の質管理部主査）あるいは評価部門長（薬剤部長）等に連絡する。また電子カルテ上の「相談事例一覧（薬剤部集積用）」に入力する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 未承認等の医薬品の具体的な使用事例（あれば）： 2024（R6）年度中の把握事例：97例（2024年4月1日～2025年3月31日） 具体例 <ul style="list-style-type: none"> 小腸癌の術後補助療法として大腸癌の術後補助療法がオーダされている 小児がん患者に化学療法誘発恶心嘔吐に対してオランザピンの使用を検討したい アナペイン注の供給制限に対し、適応症を有さない規格での対応を検討したい 先天性乳び胸に対してフィブロガミンP・オクトレオチドが使用されていた アボクリン腺癌の患者にタモキシフエンが処方されている 胆汁うっ滯を生じている乳児にリファンビシンの処方が検討されている 末梢確保困難な患者にセフトリアキソンを皮下注で使用したいと相談された その他の改善の方策の主な内容： 相談事例一覧の情報共有を適宜薬剤部内で行っている（電カル上で常時閲覧可能）

（注）前年度の実績を記入すること。

規則第1条の11第2項第3号に掲げる医療機器に係る安全管理のための体制の確保に係る措置

① 医療機器安全管理責任者の配置状況	有・無
② 従業者に対する医療機器の安全使用のための研修の実施状況	年197回
<ul style="list-style-type: none"> ▪ 研修の主な内容：（別紙05を参照） <ul style="list-style-type: none"> ・人工心肺装置、人工呼吸器、閉鎖式保育器、診療用高エネルギー放射線発生装置等の特に安全使用に際して技術の習熟が必要と考えられる医療機器に関する職員に対する取扱研修 ・看護部の新規採用者及び中途採用者に対するシリンジポンプ、輸液ポンプ等の医療機器の取扱研修 ・院内全てのスタッフに対する医療機器安全管理研修 ・研修医に対するシリンジポンプ、輸液ポンプ、呼吸器等の医療機器研修 ・人工呼吸器等は、病棟で使用する際の随時医療機器研修 ・集中治療部等の看護師対象とした、呼吸器、保育器等の医療機器研修 	
③ 医療機器の保守点検に関する計画の策定及び保守点検の実施状況	
<ul style="list-style-type: none"> ▪ 医療機器に係る計画の策定 （有・無） ▪ 機器ごとの保守点検の主な内容：（別紙06を参照） <ul style="list-style-type: none"> ・人工呼吸器、閉鎖式保育器等のMEセンター中央管理医療機器は、使用後MEセンターへ返却の都度、また、一定の点検周期毎に、保守点検を実施している。 ・診療用高エネルギー放射線発生装置などの医療機器については、業者による定期点検を実施している。 	
④ 医療機器の安全使用のために必要となる未承認等の医療機器の使用の状況その他の情報の収集 その他の医療機器の安全使用を目的とした改善の方策の実施状況	
<ul style="list-style-type: none"> ▪ 医療機器に係る情報の収集の整備 （有・無） ▪ 未承認等の医療機器の具体的な使用事例（あれば）： <ul style="list-style-type: none"> 高度管理医療機器：Hot Axiousシステム（ボストン社） 本医療機器は胃壁又は腸壁に密着している、症候性脾臍性囊胞 又は 70%以上の液体成分を 認める症候性被包化壊死に対し、経胃又は経十二指腸的な内視鏡治療に対して承認を得ている。再発性脾管空腸吻合部狭窄・輸入脚症候群の患者に対し、超音波内視鏡下胃空腸吻合術に当該医療機器の適応外使用の申請がなされ、評価委員会での審査を経て患者限定で承認した。術者の医師（使用責任医師・分担医師）は日本消化器内視鏡学会の適正使用指針の条件をすべて満たし、当院における当該医療機器の適応外使用は過去に6例に実施され、有害事象は確認されていない。 ▪ その他の改善の方策の主な内容： <ul style="list-style-type: none"> ・医療機器に係るインシデント情報、メーカーからの安全性情報、医薬品医療機器総合機構から発進される情報等について、医療安全管理部へ一元的に情報集約され、同室及び臨床工学室各対象部署で共同し、対応及び情報発信、対策を実施している。 ・医療機器の安全使用の観点から、中央管理する機器については、標準化を図っている。 ・医療機器の使用に係る医療事故の発生を防ぐことを目的として作成した医療機器使用マニュアルの適宜見直しを行っている。 	

(注) 前年度の実績を記入すること。

規則第9条の20の2第1項第1号から第13号の二に掲げる事項の実施状況

① 医療安全管理責任者の配置状況	<input checked="" type="checkbox"/> 有 · 無																												
<ul style="list-style-type: none"> ・責任者の資格（医師・歯科医師） ・医療安全管理責任者による医療安全管理部門、医療安全管理委員会、医薬品安全管理責任者及び医療機器安全管理責任者の統括状況 <p>医療安全管理責任者は、医療安全管理委員会委員長として委員会を運営し、病院全体の安全管理体制の確保の徹底を図るとともに、医療安全管理部門、医療安全管理委員会、医薬品安全管理責任者及び医療機器安全管理責任者の業務を統括し、安全管理に関する病院全体の責務を担う。</p>																													
② 専任の院内感染対策を行う者の配置状況	<input checked="" type="checkbox"/> 有（9名） · 無																												
③ 医薬品安全管理責任者の業務実施状況																													
<ul style="list-style-type: none"> ・医薬品に関する情報の整理・周知に関する業務の状況 <p>医薬品安全管理責任者に指示のもと、医薬品情報係長（専任：医薬品安全管理実施担当者）1名および係員3名（兼任）にて定期的な情報収集及び発信を行っている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医薬品情報誌の発行：12回 主な内容）薬事委員会報告、医薬品・医療機器等安全性情報、個別医薬品の適正使用情報、添付文書改訂、製剤および包装変更 ・院内有害事象報告（重篤既知あるいは未知事例：薬事委員会で報告）：4件 <ul style="list-style-type: none"> ・未承認等の医薬品の使用に係る必要な業務の実施状況 <ul style="list-style-type: none"> ・審査 診療科は、未承認新規医薬品等を用いた医療提供時には、未承認新規医薬品等評価部門（以下、評価部門）に申請を行う。評価部門は審査要否を判断し、必要に応じて未承認新規医薬品等評価委員会（以下、評価委員会）に審査を付託する。評価委員会は審査を行い、審査結果を評価部門に報告する。評価部門は審査結果を踏まえて使用適否を決定し、診療科に通知する。 2024年度未承認新規医薬品等の申請件数 81件（委員会審査あり 44件 委員会審査なし 34件 申請取り下げ 3件） ・モニタリング 評価部門は、使用状況について申請者から適宜報告を受け適正に使用されていたかを確認する。 <ul style="list-style-type: none"> ・担当者の指名の有無（有・無） ・担当者の所属・職種： <table> <tbody> <tr> <td>評価部門長</td> <td>所属：医薬品安全管理責任者</td> <td>職種</td> <td>薬剤師</td> </tr> <tr> <td>評価部門員</td> <td>所属：医療機器安全管理責任者</td> <td>職種</td> <td>医師</td> </tr> <tr> <td>評価部門員</td> <td>所属：臨床研究支援開発センター長</td> <td>職種</td> <td>医師</td> </tr> <tr> <td>評価部門員</td> <td>所属：病院管理部長</td> <td>職種</td> <td>事務</td> </tr> <tr> <td>評価部門員</td> <td>所属：副看護部長</td> <td>職種</td> <td>看護師</td> </tr> <tr> <td>事務局</td> <td>所属：医療の質管理部主査</td> <td>職種</td> <td>薬剤師</td> </tr> <tr> <td>事務局</td> <td>所属：医療の質管理部</td> <td>職種</td> <td>事務</td> </tr> </tbody> </table>	評価部門長	所属：医薬品安全管理責任者	職種	薬剤師	評価部門員	所属：医療機器安全管理責任者	職種	医師	評価部門員	所属：臨床研究支援開発センター長	職種	医師	評価部門員	所属：病院管理部長	職種	事務	評価部門員	所属：副看護部長	職種	看護師	事務局	所属：医療の質管理部主査	職種	薬剤師	事務局	所属：医療の質管理部	職種	事務	
評価部門長	所属：医薬品安全管理責任者	職種	薬剤師																										
評価部門員	所属：医療機器安全管理責任者	職種	医師																										
評価部門員	所属：臨床研究支援開発センター長	職種	医師																										
評価部門員	所属：病院管理部長	職種	事務																										
評価部門員	所属：副看護部長	職種	看護師																										
事務局	所属：医療の質管理部主査	職種	薬剤師																										
事務局	所属：医療の質管理部	職種	事務																										
④ 医療を受ける者に対する説明に関する責任者の配置状況	<input checked="" type="checkbox"/> 有 · 無																												
<ul style="list-style-type: none"> ・医療の扱い手が説明を行う際の同席者、標準的な説明内容その他説明の実施に必要な方法に関する規程の作成の有無 <p>（ <input checked="" type="checkbox"/> 有 · 無 ）</p>																													

- 説明等の実施に必要な方法に関する規程に定められた事項の遵守状況の確認、及び指導の主な内容
 - セーフティーマネージャーで構成された医療安全全国行動ワーキンググループにおいて、診療録の確認を行う、またインシデントが発生した際、同意書及び診療録にて遵守状況を確認し、該当部門へ個別に指導している。

⑤ 診療録等の管理に関する責任者の選任状況	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
<ul style="list-style-type: none"> 診療録等の記載内容の確認、及び指導の主な内容 : <p>診療情報管理委員と診療情報管理士にてカルテの質的監査を実施している。監査は、「診療記録記載要綱」に基づき、診療記録の記載がされているか確認を行っている。監査結果は、診療情報管理士より診療科へ通知を行う。また、診療情報管理委員会において検討を行い、必要に応じて、委員長より診療科へ指導を行う。</p>	
⑥ 医療安全管理部門の設置状況	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
<ul style="list-style-type: none"> 所属職員 : 専従 (6) 名、専任 () 名、兼任 (5) 名 <ul style="list-style-type: none"> うち医師 : 専従 (1) 名、専任 () 名、兼任 (5) 名 うち薬剤師 : 専従 (1) 名、専任 () 名、兼任 () 名 うち看護師 : 専従 (3) 名、専任 () 名、兼任 () 名 <p>(注) 報告書を提出する年度の 10 月 1 日現在の員数を記入すること</p>	
<ul style="list-style-type: none"> 活動の主な内容 : <ol style="list-style-type: none"> 医療安全管理委員会、セーフティーマネージャー会議等で用いられる資料及び議事録の作成、保存、その他安全管理委員会の庶務に関すること。 事故等に関する診療録や看護記録等への記載が正確かつ十分になされていることの確認を行うとともに、必要な指導を行うこと。 患者や家族への説明など事故発生時の対応状況について確認を行うとともに、必要な指導を行うこと。 事故等の原因究明が適切に実施されていることを確認するとともに、必要な指導を行うこと。 医療安全に係る連絡調整に関すること。 その他医療安全対策の推進に関すること。 	
<p>※ 平成二八年改正省令附則第四条第一項及び第二項の規定の適用を受ける場合には、専任の医療に係る安全管理を行う者が基準を満たしていることについて説明すること。 ※ 医療安全管理委員会において定める医療安全に資する診療内容及び従事者の医療安全の認識についての平時からのモニタリングの具体例についても記載すること。</p>	
⑦ 高難度新規医療技術の提供の適否等を決定する部門の状況	
・前年度の高難度新規医療技術を用いた医療の申請件数 (7 件) 、及び許可件数 (3 件)	

- ・高難度新規医療技術の提供の適否等を決定する部門の設置の有無（・無）
- ・高難度新規医療技術を用いた医療を提供する場合に、従業者が遵守すべき事項及び高難度新規医療技術の提供の適否等を決定する部門が確認すべき事項等を定めた規程の作成の有無（・無）
- ・活動の主な内容：
 - ・診療科の長から申請が行われた場合において、当該申請の内容を確認するとともに、高難度新規医療技術に該当するか判断し、高難度新規医療技術評価委員会に対し審査付託を行い、使用の適否、使用条件等について意見を求める。
 - ・委員会審査結果を踏まえ、高難度新規医療技術の提供の適否について決定し、申請を行った診療科の長に対しその結果を通知し、病院長へ報告する。
 - ・高難度新規医療技術が適正な手続きに基づいて提供されていたかどうかに關し、定期的に及び術後に患者が死亡した場合その他必要な場合に診療科へ実施報告書の提出を求め、診療録等の記載内容を確認する。
 - ・高難度新規医療技術が適正な手続きに基づいて提供されていたかどうか、従業者の遵守状況の確認を行う。
- ・規程に定められた事項の遵守状況の確認の有無（・無）
- ・高難度新規医療技術評価委員会の設置の有無（・無）

⑧ 未承認新規医薬品等の使用条件を定め、使用の適否等を決定する部門の状況

- ・前年度の未承認新規医薬品等を用いた医療の申請件数（81件）、及び許可件数（78件）
- ・未承認新規医薬品等の使用条件を定め、使用の適否等を決定する部門の設置の有無（・無）
- ・未承認新規医薬品等を用いた医療を提供する場合に、従業者が遵守すべき事項及び未承認新規医薬品等の使用条件を定め使用の適否等を決定する部門が確認すべき事項等を定めた規程の作成の有無（・無）
- ・活動の主な内容：
 - ・診療科の長から申請が行われた場合又は薬剤師から未承認新規医薬品等の使用の報告を受けた場合において、当該申請又は報告の内容を確認するとともに、未承認新規医薬品等のリスク分類と審査要否の通り審査を行うか判断をし、未承認新規医薬品等評価委員会に対し審査付託を行い、使用の適否、使用条件等について意見を求める。
 - ・委員会審査結果を踏まえ、当該未承認新規医薬品等の提供の適否について決定し、申請を行った診療科の長に対しその結果を通知し、病院長へ報告する。

- ・未承認新規医薬品等が適正な手続きに基づいて使用されていたかどうかに關し、リスク分類に基づき定めたタイミングで申請者からの報告内容を確認する。
- ・未承認新規医薬品等が適正な手続きに基づいて使用されていたかどうか、従業者の遵守状況の確認を行う。
- ・規程に定められた事項の遵守状況の確認の有無（・）
- ・未承認新規医薬品等評価委員会の設置の有無（・）

⑨ 入院患者が死亡した場合などの医療安全管理部門への報告状況

- ・入院患者が死亡した場合の医療安全管理部門への報告状況：年 350 件
- ・上記に掲げる場合以外の場合であって、通常の経過では必要がない処置又は治療が必要になったものとして特定機能病院の管理者が定める水準以上の事象が発生したとき当該事象の発生の事実及び発生前の状況に関する医療安全管理部門への報告状況：年 102 件
- ・上記に関する医療安全管理委員会の活動の主な内容
 - (1) 医療事故の調査、分析及び再発防止策に関すること
なお、特定機能病院である本院管理者が定める水準以上の事象（「医療事故発生時の対応」に定める＜報告すべき「医療事故」の定義＞に定める事象をいう。）が発生した場合の報告が適切に実施されているかを確認し、結果を本院管理者に報告する。報告が不十分な場合は報告が適切になされるよう研修・指導等を行う。
 - (2) 医療に係る安全管理のための職員研修及び広報に関すること
 - (3) 医療事故等の公表に関すること

⑩ 他の特定機能病院等の管理者と連携した相互立入り及び技術的助言の実施状況

- ・他の特定機能病院等への立入り（（病院名：群馬大学医学部附属病院）・）
- ・他の特定機能病院等からの立入り受入れ（（病院名：大分大学医学部附属病院）・）
- ・技術的助言の実施状況
未承認新規医薬品等の審査に関して迅速審査の規程を検討すべきとの助言を受けて、審査のルールを明確化した。

⑪ 当該病院内に患者からの安全管理に係る相談に適切に応じる体制の確保状況

・体制の確保状況

病院内に、地域医療連携センター長を室長として「患者相談室」を設置し、医療内容についての心配や不安等の相談を相談員（看護師や社会福祉士）が受けている。

⑫ 職員研修の実施状況

- ・研修の実施状況（別紙 03 を参照）

新規採用者を対象に新規採用者研修会（R6.4.1、2）、中途採用者を対象に中途採用者研修会を年3回（R6.7.24、11.20、R7.2.26）実施
医薬品管理研修会として麻薬講習会を年1回（R6.8.1～8.30）実施
全職員を対象とした医療事故防止講演会（R6.7.18、7.23、7.26、7.30、8.7、8.14～9.18、10.15～10.25）及び倫理研修会（R7.1.31、2.12～3.3）を各年1回ずつ、重大事故事例の周知徹底を図る危機管理研修会を年1回（R6.12.19、12.25～26、1.6～7、1.16～2.6、2.12～3.3）実施
医師事務作業補助者就業前の職員を対象に医師事務作業補助者研修を年2回（R5.7.14、R6.2.14）実施

（注）前年度の実績を記載すること（⑥の医師等の所属職員の配置状況については提出年度の10月1日の員数を記入すること）

⑬ 管理者、医療安全管理責任者、医薬品安全管理責任者及び医療機器安全管理責任者のための研修の実施状況

・研修の実施状況

管理者

- ・令和6年12月9日 2024年度特定機能病院管理者研修
(主催：公益財団法人日本医療機能評価機構)

医療安全管理責任者

- ・令和7年1月17日 2024年度特定機能病院管理者研修
(主催：公益財団法人日本医療機能評価機構)

医薬品安全管理責任者

- ・令和6年12月9日 2024年度特定機能病院管理者研修
(主催：公益財団法人日本医療機能評価機構)

医療機器安全管理責任者

- ・令和7年1月17日 2024年度特定機能病院管理者研修
(主催：公益財団法人日本医療機能評価機構)

（注）前年度の実績を記載すること

⑭ 医療機関内における事故の発生の防止に係る第三者による評価の受審状況、当該評価に基づき改善のために講すべき措置の内容の公表状況、当該評価を踏まえ講じた措置の状況

・第三者による評価の受審状況

- ・公益財団法人日本医療機能評価機構病院機能評価の認定「機能種別 一般病院3」3rdG:Ver.2.0
令和6年8月23日付け認定。
- ・一般財団法人日本医療教育財団 外国人患者受入れ医療機関認証制度（JMIP）
令和6年1月24日付け認定

・評価に基づき改善のために講すべき措置の内容の公表状況

名古屋市立大学病院 HPにて公表。

・評価を踏まえ講じた措置

未承認新規医薬品等を用いた医療の提供及び高難度新規医療技術を用いた医療の提供の審査に関して、部門と評価委員会を担う担当者が兼任していたため、令和6年度から組織を分けて担当者を

別にした。

(注) 記載時点の状況を記載すること

様式6-2 別紙01 指針

医療の質と安全における理念

1. 安全の確保を医療行為における最大の使命とします。
2. 安全で質の高い医療の提供を実現します。
3. 患者さん中心の医療の提供を実現します。

1 医療に係る安全管理のための指針

名古屋市立大学病院（以下、「当院」という）における医療の質と安全を推進するため、本指針を定める。

1. 当院における安全管理に関する基本的考え方

当院は、患者さんの生命を預かる病院として、安全で安心できる質の高い医療を提供する使命がある。特定機能病院として高度な医療の提供や教育を実施する中で、責任体制や役割分担を明確にし、病院全体で医療の質・安全の推進の徹底を図る。

すべての職員が、患者さんを中心とした安全管理を意識し、医療事故防止に取り組んでいく。より安全な医療の提供と患者満足度の向上を目指し、安全に対する意識を高めマニュアルを遵守した改善・改革を進めていくこと安全管理の基本方針とする。

2. 安全管理委員会・その他の組織に関する基本的事項

当院の安全管理体制の確保及び推進のため、副病院長（医療安全管理担当）を医療安全管理責任者として配置し、医療安全管理部、医療安全管理委員会、医薬品安全管理責任者及び医療機器安全管理責任者の業務を統括する。

医療の安全性の確保と適切な医療を提供するとともに、病院機能の向上と運営改善に資するために、医療安全管理部を設置し、医療安全を組織横断的に推進し、適切かつ効率的に事故防止を図り、安全管理を行うものとし、医療安全管理責任者を部長（専従の医師）とする。

当院全体の医療の質・安全の推進について検討・審議を行う医療安全管理委員会、医療安全管理責任者から任命された各部門のセーフティーマネージャーを中心に活動する周知徹底機関としてセーフティーマネージャー会議を設置し病院全体で継続的に取り組んでいくものとする。それらの組織、運用

についてはそれぞれ別に規程を設ける。

3. 医療に係る安全管理のための職員研修に関する基本方針

- 1) 医療安全管理委員会は、予め作成した研修計画に従い1年に2回程度の全職員を対象とした医療の質・安全を推進するための研修を定期的に実施する。
- 2) 研修は、医療安全の基本的な考え方、事故防止の具体的な手法等を全職員に周知徹底することを通じて、職員個々の医療安全意識の向上を図るとともに、当院全体の医療安全を向上させることを目的とする。
- 3) 職員は、実施される研修を受講しなければならない。
- 4) 病院長は、当院で重大医療事故が発生した場合や必要があると認めた場合は、臨時で、報告会を開催し全職員に対して情報を提供する。
- 5) 医療の質・安全を推進するための研修の実施方法としては、外部講師を招聘しての講習会、院内での事例または医療安全取り組み報告会、医薬品安全管理・医療機器安全管理に関する研修会等を実施する。

4. 医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善の方策に関する基本方針

- 1) 医療安全管理の推進に必要な事項を定めた、「リスクマネージメントマニュアル」を作成し、医療事故防止対策に活用する。
- 2) インシデントの報告は、リスクマネージメントマニュアルに基づき医療事故等へ結びつく可能性のある事例を院内から広く集約し、その要因を分析することにより、医療事故等の防止を図るとともに、リスクマネージメントに対する病院全体の意識の高揚を図るものとする。
- 3) 報告された事例は、医療安全管理部でとりまとめ、医療安全管理委員会で事例の把握及び原因分析に基づいた防止対策・改善策について審議し、セーフティーマネージャー会議やRMニュースを通じて院内に再発防止策を周知徹底する。
- 4) インシデントレポートは、報告により当事者が不利益を受けないことを担保するために、原則非公開とする。

5. 医療事故等発生時の対応に関する基本方針

- 1) 医療事故等が発生した場合は、当院の総力を結集して、患者の救命と被害の拡大防止に全力を尽くす。また、当院内のみでの対応が不可能と判断された場合には、遅滞なく公的機関の助言を求めるものとする。
- 2) 患者・家族への説明は、事故発生後、救命措置の遂行に支障を来たさない限り可及的速やかに、事故の状況、現在実施している回復措置、その見通し等について各担当医・部門長等が誠意をもって正確に説明する。

3) 重大医療事故が発生した場合には、発生した事故情報の把握、原因究明、対応策及び再発防止策の検討を速やかに図るため、「重大医療事故報告制度の流れ」に基づき対応する。

4) 対応した職員は、その事実及び説明内容を診療録に記録する。

6. 医療従事者と患者との間の情報の共有に関する基本方針

医療の質・安全を推進するための理念をホームページに掲げるとともに、「名古屋市立大学病院医療事故等公表基準」に基づき医療事故等を公表することにより、より透明な、より安全な医療システムを確立し、尊い生命を預かる病院として信頼できる質の高い医療を提供する。

7. 患者からの相談への対応に関する基本方針

1) 患者及びその家族から医療に関する相談に対して適切な対応及び情報提供等の支援を行うために、患者相談室を設置する。誠実に対応するとともに相談により患者等が不利益を被らないこと及び患者等の情報の保護のために適切な配慮を講じるものとする。

2) 医療安全に関わる苦情や相談については、医療安全管理委員会やセーフティーマネージャー会議等に詳細に報告し当院の医療安全対策の見直し等に活用する。

8. その他医療安全の推進のために必要な基本方針

1) 医療安全をより推進させるために、「リスクマネジメントマニュアル」は定期的（年1回）及び随時改訂し、その内容を病院全職員へ周知・徹底する。また、医療安全確保体制の見直しを行うとともに、他機関からの情報収集に努め医療安全の改善・推進を図る。

2) 高難度新規医療技術等を用いた医療を提供する場合には、関係法令等を遵守し、関係学会による「高難度新規医療技術の導入に当たっての基本的な考え方」やガイドライン等を参考に実施する。

3) 未承認新規医薬品等を用いた医療を提供する場合には、法令に基づいた部門で評価及び管理を行う。

9. 医療安全推進のための外部からの監査・評価に関する基本方針

1) 医療法に基づき外部委員による医療安全に関する監査を年2回、特定機能病院間での医療安全活動に関するピアレビューを年1回実施する。

2) 医療法に基づき医療機関内における事故の発生防止に係る第三者評価を受け、評価及び改善すべき内容を公表し、当該評価を踏まえて必要な対策を行うものとする。

10. 本指針の周知並びに見直し及び改訂

- 1) 本指針の内容は、医療安全管理委員会を通じて、全職員に周知徹底する。
- 2) 医療安全管理委員会は、少なくとも毎年1回以上、本指針の見直しを議事として取り上げ検討するものとする。

附 則

本指針は、平成19年12月1日から施行する。

附 則

本指針は、平成23年4月14日から施行する。

附 則

本指針は、平成26年5月20日から施行する。

附 則

本指針は、平成27年4月1日から施行する。

附 則

本指針は、平成28年4月1日から施行する。

附 則

本指針は、平成28年7月19日から施行する。

附 則

本指針は、平成29年11月21日から施行する。

附 則

本指針は、平成30年2月20日から施行する。

附 則

本指針は、令和2年2月18日から施行する。

附 則

本指針は、令和3年5月18日から施行し、4月1日から適用する。

附 則

本指針は、令和5年6月20日から施行し、この指針による改正後の医療に係る安全管理のための指針の規定は、同年4月1日から適用する。

様式6-2 別紙02 委員会設置規程

10 医療安全管理委員会設置規程

2016.9.30 制定

2024.4.1 改訂

1 設 置

名古屋市立大学病院（以下「本院」という。）に、本院内で医療に係る安全管理を目的として、名古屋市立大学病院医療安全管理委員会（以下「委員会」という。）を置く。

2 組 織

- (1) 委員会は、委員長、副委員長及び委員をもって構成する。
- (2) 委員長は、医療安全管理責任者である医療安全管理部長とし、副委員長は、医療の質管理部長とする。
- (3) 委員は、次の各号に掲げる者とする。

ア 病院長

イ 医薬品安全管理責任者

ウ 医療機器安全管理責任者

エ 医療放射線安全管理責任者

オ 病院部長会で選出された部長2名（内科系1名、外科系1名）

カ 病院長が指定する診療科（内科、外科においては医学部の分野単位とする。）及び中央部門から選出された教員3名（内科系1名、外科系1名、中央部門1名）

キ 感染制御部長

ク 看護部長

ケ 病院管理部長

コ 医事課長（国際医療連携部所管事務課長）

サ 医療安全管理部副部長

シ 外部有識者2名

3 審議事項

委員会は、次の事項を審議する。

- (1) 医療事故の調査、分析及び再発防止策に関するこ

なお、特定機能病院である本院管理者が定める水準以上の事象（「医療事故発生時の対応」に定める＜報告すべき「医療事故」の定義＞に定める事象をいう。）が発生した場合の報告が適切に実施されているかを確認し、結果を本院管理者に報告する。報告が不十分な場合は報告が適切になされるよう研修・指導等を行う。

- (2) 医療に係る安全管理のための職員研修及び広報に関するこ

- (3) 医療事故等の公表に関するこ

(4) その他医療に係る安全管理に関すること

4 会議

- (1) 委員会は、委員長が招集し、その議長となる。
- (2) 委員長に事故がある時は、副委員長がその職務を代行する。
- (3) 委員会は、構成員の2分の1以上の出席がなければ開くことができない。
委員会の議事は、出席委員の過半数をもって決し、可否同数のときは議長が決する。
- (4) 病院長がやむを得ない事由で出席できないときは、院長代行を代理人として出席させ、議決に参加させることができる。
- (5) 委員がやむを得ない事由で出席できないときは、あらかじめ委員長の承認を得た場合に限り、代理人を出席させることができる。なお、代理人を出席させることができる委員は委員長が別に定める。
- (6) 委員長が必要と認めるときは、構成員以外の者に出席を求め意見を聴くことができる。
- (7) 委員会は、月一回程度開催するとともに、重大な問題が発生した場合は適宜開催する。

5 庶務

委員会の庶務は、医療安全管理部において行う。

6 その他

この規程に定めることのほか、医療に係る安全管理に関して必要な事項は、委員長が委員会に諮ったうえで定める。

附 則

- 1 この規程は、平成28年9月30日から施行する。
- 2 医療安全管理委員会設置要綱は廃止する。

附 則

この規程は、平成29年5月16日から施行し、4月1日から適用する。

附 則

この規程は、平成29年11月21日から施行する。

附 則

この規程は、平成31年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、令和2年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、令和2年7月1日から施行する。

附 則

この規程は、令和3年7月1日から施行する。

附 則

この規程は、令和4年4月5日から施行し、同月1日から適用する。

附 則

この規程は、令和5年4月18日から施行し、同月1日から適用する。

附 則

この規程は、令和6年7月16日から施行し、同年4月1日から適用する。

様式6-2 別紙03 医療安全研修実績

令和6年度 安全管理の体制確保のための職員研修の実績

年月日	研修会名等	対象職員	参加者数	時間	内容
R6. 4. 1 4. 2	新規採用者研修会	新規採用者研修	322名	-	<ul style="list-style-type: none"> ・病院長訓示・講話 4/1 ・医療倫理について 4/1 ・医療安全管理について 4/2 ・災害対策について e ラーニング ・個人情報保護について e ラーニング ・医療機器の取り扱いについて 4/2 ・院内感染対策について 4/1 ・医薬品安全管理について 4/2 ・放射線安全管理について 4/2 ・利益相反マネジメントについて e ラーニング ・保険診療と診療録の記載について 4/2 ・組織概要・福利厚生紹介について e ラーニング ・経営・マネジメントについて e ラーニング
R6. 7. 22	医師事務作業補助者研修	医師事務作業補助者就業前の職員	4名	1時00分	<ul style="list-style-type: none"> ・医療事故防止の基本的な考え方 ・名古屋市立大学病院の医療安全対策と具体的な対応
R7. 1. 21			6名		
R6. 8. 1~30	医薬品安全管理研修会 ※ e ラーニング開催	全職員	1298名	-	<ul style="list-style-type: none"> ・麻薬の取り扱いについて
R6. 7. 24	中途採用者研修会	全職員	38名	1時00分	<ul style="list-style-type: none"> ・安全管理について（戸澤部長） ・電子カルテ内の安全情報について（水野主幹・吉松主査） ・医療機器安全管理について（田島係長） ・医薬品安全管理について（上野主査）
R6. 11. 20			65名		
R7. 2. 26			26名		
R6. 7. 18	医療事故防止講演会 (DVD講演会) R6. 7. 23, 26 R6. 7. 30 R6. 8. 7 (e ラーニング) R6. 8. 14~9. 18 R6. 10. 15~25	全職員	420名	1時00分	<ul style="list-style-type: none"> ・心理的安全性～一步進んだ理解と実践～
(DVD講演会) R6. 7. 23, 26 R6. 7. 30 R6. 8. 7			378名		
(e ラーニング) R6. 8. 14~9. 18 R6. 10. 15~25			991名		
R6. 12. 19	危機管理研修会 (DVD講演会) R6. 12. 25, 26 R7. 1. 6, 1. 7 (e ラーニング) R7. 1. 16~2. 6 R7. 2. 12~3. 3	全職員	363名	1時00分	<ul style="list-style-type: none"> ・重大事例報告 ・医療監視・ピアレビュー結果報告 ・カルテ記載の重要性
(DVD講演会) R6. 12. 25, 26 R7. 1. 6, 1. 7 (e ラーニング) R7. 1. 16~2. 6 R7. 2. 12~3. 3			261名		
R7. 1. 31			1131名		
(e ラーニング) R7. 2. 12~3. 3	倫理研修会	全職員	229名	45分	桜山倫理カフェ～倫理コンサルテーションに約5年間携わってきた経験より臨床現場で働く医療職に伝えたいこと～
R7. 2. 12~3. 3			930名		
合計	7回		6462名		

様式6-2 別紙04 研修実績（薬剤部）

研修の名称	研修の主な内容 (名称から読み取れる場合は記載不要で す)	研修の期間 (開催日)	実施回数 (合計)	参加人数	対象職種	担当部署
新規採用薬説明会		2024年4月11日	4回	15名	薬剤師	薬剤部
		2024年7月10日		16名		
		2024年10月9日		11名		
		2025年1月10日		10名		
名市大連携病院合同化学療法勉強会 目的 ①育成：がん診療チームの一員として治療目標を共有し、自分自身で学び、専門性を発揮できる人材を育成する。 ②共有：専門領域・職種・施設を超えて、がん診療の基本的かつ重要な知見を理解・共有する。	レジメンを理解し、適切な投与管理によるがん薬物療法を行うために アレルギーなど、血管外漏出、曝露 栄養と口腔ケア 感染症対策（発熱性好中球減少症含む） 代表的レジメン	2024年9月18日 2024年10月16日 2024年11月20日 2024年12月18日 2025年1月15日	5回	138名 138名 128名 114名 113名	医師、歯科医師、薬剤師、看護師、理学療法士、医療事務など	名古屋市立大学 大学院医学研究科

① 新しい医療機器の導入時の研修

No	開催年月日	研修の内容・対象機器	研修方法	対象職種	参加者数	備考
(例)	2009/6/1 2009/6/3	人工呼吸器の取り扱い方	講義、講義映像の視聴	看護師	100	
1	2024/4/1	手術支援ロボット ANSUR	講義・実技	看護師	20	中央手術部
2	2024/5/28	卓上遠心機 S500T	講義・実技	臨床検査技師	7	臨床検査技術科
3	2024/5/30	マッピング装置 カルト	講義・実技	臨床工学技士	4	臨床工学室
4	2024/6/11	陰圧維持管理装置 RENASYS TOUCH	講義・実技	看護師	12	17階病棟
5	2024/6/20	脳深部刺激法 DBS Alpha Omega	講義・実技	看護師	17	中央手術部
6	2024/7/16	DBS 微小電位測定システム ニューロナビ	講義・実技	臨床工学技士	11	臨床工学室
7	2024/7/19	システム顕微鏡 BX43	講義・実技	臨床検査技師	7	臨床検査技術科
8	2024/7/31	クライオバルーン	講義・実技	臨床工学技士	9	臨床工学室
9	2024/9/4	超音波画像診断装置 Vscan Air SL	講義・実技	看護師・救命救急士・臨床工学技士	5	E-ステーション
10	2024/9/24	体内固定用大腿骨髓内釘 CMネイル	講義・実技	看護師	16	中央手術部
11	2024/9/25	負荷心筋シングラフィ用心電計 運動負荷心電図測定装置STS-2100	講義・実技	医師	2	循環器内科
12	2024/9/26	負荷心筋シングラフィ用心電計 運動負荷心電図測定装置STS-2100	講義・実技	医師	2	循環器内科
13	2024/9/26	エキシマレーザ血管形成器 CVX-300-P	講義・実技	医師	3	循環器内科
14	2024/10/5	Acumen IQセンサ	講義・実技	看護師	9	中央手術部
15	2024/10/9	エキシマレーザ血管形成器 CVX-300-P	講義・実技	臨床工学技士	7	臨床工学室
16	2024/10/22	ステント MEGATRON	講義・実技	臨床工学技士	11	臨床工学室
17	2024/10/23	汎用血液ガス分析装置 ABL90 FLEX	講義・実技	医師・研修医	4	循環器内科
18	2024/10/29	加温加湿器950System	講義・実技	看護師	2	NICU
19	2024/11/6	汎用血液ガス分析装置 ABL90 FLEX	講義・実技	臨床工学技士	8	臨床工学室
20	2024/11/19	テルモ社 輸液ラインと輸液ポンプTE-281A	講義・実技	看護師	133	看護部
21	2024/11/26	テルモ社 輸液ラインと輸液ポンプTE-281A	講義・実技	看護師	134	看護部
22	2024/12/2	Acumen IQセンサ	講義・実技	看護師	29	中央手術部
23	2024/12/3	テルモ社 輸液ラインと輸液ポンプTE-281A	講義・実技	看護師	136	看護部
24	2024/12/9	テルモ社 輸液ラインと輸液ポンプTE-281A	講義・実技	看護師	113	看護部
25	2024/12/10	吸収性局所止血剤 サージフロー	講義・実技	看護師	20	中央手術部
26	2024/12/23	尿管腎孟鏡 ウロスコープ	講義・実技	臨床工学技士	7	臨床工学室
27	2025/1/9	超音波ネブライザ NE-U780	講義・実技	臨床工学技士・委託職員	12	臨床工学室
28	2025/1/9	小型シリンジポンプ TE-362	講義・実技	臨床工学技士・委託職員	14	臨床工学室
29	2025/1/14	超音波ネブライザ NE-U780	講義・実技	看護師	7	看護部
30	2025/1/14	小型シリンジポンプ TE-362	講義・実技	看護師	7	看護部
31	2025/1/15	超音波ネブライザ NE-U780	講義・実技	看護師	8	看護部
32	2025/1/15	小型シリンジポンプ TE-362	講義・実技	看護師	8	看護部
33	2025/1/16	クライオアブレーション Nitron	講義・実技	臨床工学技士	3	臨床工学室
34	2025/1/16	小型シリンジポンプ TE-362	講義・実技	看護師	16	看護部
35	2025/1/16	超音波ネブライザ NE-U780	講義・実技	看護師	16	看護部
36	2025/1/17	小型シリンジポンプ TE-362	講義・実技	看護師	7	看護部
37	2025/1/17	超音波ネブライザ NE-U780	講義・実技	看護師	7	看護部
38	2025/1/17	小型シリンジポンプ TE-362	講義・実技	看護師	9	看護部
39	2025/1/17	超音波ネブライザ NE-U780	講義・実技	看護師	9	看護部

40	2025/1/23	医薬品注入コントローラー ドリップアイ NE-3	講義・実技	看護師	27	看護部
41	2025/2/3	MRI装置 MR7700	講義・実技	診療放射線技師	9	放射線技術科
42	2025/2/5	医薬品注入コントローラー ドリップアイ NE-3	講義・実技	看護師	30	看護部
43	2025/2/6	シリンジポンプ SIU-SI	講義・実技	看護師	13	ICUCCU
44	2025/2/6	輸液ポンプ SIU-F1	講義・実技	看護師	13	ICUCCU
45	2025/2/13	医薬品注入コントローラー ドリップアイ NE-3	講義・実技	看護師	38	看護部
46	2025/2/13	ダイレーザー	講義・実技	看護師	21	中央手術部
47	2025/2/21	核医学検査装置 SPECT-CT装置 Symbia Pro-specta X3	講義・実技	診療放射線技師	4	放射線技術科
48	2025/2/26	画像診断用ビューアプログラム XTREK	講義・実技	診療放射線技師	4	放射線技術科
49	2025/2/28	輸液ポンプ TE-281A	講義・実技	委託業者	7	MEセンター
50	2025/3/5	IVUS	講義・実技	臨床工学技士	12	臨床工学室
51	2025/3/12	循環器用超音波画像診断装置 IntraSight Mobile	講義・実技	臨床工学技士	9	臨床工学室

② 特に安全使用に際して技術の習熟が必要と考えられる医療機器に関する研修

No	開催年月日	研修の内容・対象機器	研修方法	対象職種	参加者数	備考
1	2024/4/4	人工呼吸器 New port	講義・実技	看護師	13	14階南病棟
2	2024/4/5	人工呼吸器 HT70 Ventilator	講義・実技	看護師	11	14階南病棟
3	2024/4/8	人工呼吸器 V60	講義・実技	看護師	14	14階南病棟
4	2024/4/9	搬送用保育器	講義・実技	看護師(新規採用者)	7	NICU
5	2024/4/9	保育器 BabyleoTN500	講義・実技	看護師(新規採用者)	7	NICU
6	2024/4/16	在宅用ネーザルハイフロー	講義・実技	看護師	18	15階南病棟
7	2024/4/25	高エネルギーX線発生装置 TrueBeam	講義・実技	診療放射線技師	53	放射線技術科
8	2024/4/25	高エネルギーX線発生装置 TomoHD	講義・実技	診療放射線技師	53	放射線技術科
9	2024/4/25	高エネルギーX線発生装置 Radixact	講義・実技	診療放射線技師	53	放射線技術科
10	2024/4/25	密封小線源放射線治療装置 RALS	講義・実技	診療放射線技師	53	放射線技術科
11	2024/4/26	人工呼吸器 ハミルトンC6	講義・実技	看護師(新規採用者)	9	ICU
12	2024/4/26	人工呼吸器 PB980	講義・実技	看護師(新規採用者)	9	ICU
13	2024/4/30	人工呼吸器 ネーザルハイフロー	講義・実技	看護師(新規採用者)	6	9階北病棟
14	2024/4/30	人工呼吸器 Airvo2	講義・実技	看護師(新規採用者)	6	9階北病棟
15	2024/4/30	個人用透析装置 DBB-100NX	講義・実技	臨床工学技士	14	臨床工学室
16	2024/5/7	個人用透析装置 TR-3300S	講義・実技	臨床工学技士	14	人工透析室
17	2024/5/13	人工呼吸器 ネーザルハイフロー	講義・実技	看護師(新規採用者)	9	救急救命センター
18	2024/5/13	人工呼吸器 Airvo2	講義・実技	看護師(新規採用者)	9	救急救命センター
19	2024/5/13	人工呼吸器 ハミルトンC6	講義・実技	看護師(新規採用者)	9	救急救命センター
20	2024/5/13	除細動器	講義・実技	看護師(新規採用者)	9	救急救命センター
21	2024/5/14	人工肺臓 STG-55	講義・実技	看護師	9	9階北病棟
22	2024/5/21	個人用透析装置 TR-3300S	講義・実技	臨床工学技士	2	臨床工学室
23	2024/5/24	除細動器	講義・実技	看護師(新規採用者)	9	ICUCCU
24	2024/6/5	人工呼吸器 V60	講義・実技	看護師(新規採用者・中途採用者)	40	全体
25	2024/6/19	ネーザルハイフロー マックスベンチュリー	講義・実技	看護師	2	内視鏡部
26	2024/6/24	人工呼吸器 トリロジーO2	講義・実技	看護師	12	全体
27	2024/7/10	両心室ペーシング機能付き植え込み型除細動器 CRTD GALI	講義・実技	臨床工学技士	2	臨床工学室
28	2024/7/24	人工呼吸器 トリロジーO2	講義・実技	看護師	34	全体

29	2024/7/25	人工呼吸器 V60	講義・実技	看護師	10	15階北病棟
30	2024/7/26	人工呼吸器 トリロジーO2	講義・実技	看護師	30	全体
31	2024/8/6	人工呼吸器 VN800	講義・実技	臨床工学技士	7	臨床工学室
32	2024/8/6	人工呼吸器 VN800	講義・実技	看護師	10	NICU
33	2024/8/7	人工呼吸器 VN800	講義・実技	看護師・臨床工学技士	11	NICU
34	2024/8/21	人工呼吸器 V60	講義・実技	看護師	27	全体
35	2024/8/29	人工呼吸器 トリロジーO2	講義・実技	看護師	21	全体
36	2024/8/29	半自動除細動器 TEC-2603	講義・実技	救命救急士	3	E-ステーション
37	2024/8/29	除細動器 EMS-1052	講義・実技	救命救急士	3	E-ステーション
38	2024/9/3	除細動器 EMS-1052	講義・実技	臨床工学技士	16	臨床工学室
39	2024/9/3	半自動除細動器 TEC-2603	講義・実技	臨床工学技士	16	臨床工学室
40	2024/9/5	除細動器 EMS-1052	講義・実技	医師・看護師	7	救急救命センター
41	2024/9/5	半自動除細動器 TEC-2603	講義・実技	医師・看護師	7	救急救命センター
42	2024/9/6	半自動除細動器 TEC-2603	講義・実技	医師	2	救急救命センター
43	2024/9/6	除細動器 EMS-1052	講義・実技	医師	2	救急救命センター
44	2024/9/10	人工呼吸器 トリロジーO2	講義・実技	臨床工学技士	12	臨床工学室
45	2024/9/24	人工呼吸器 トリロジーO2	講義・実技	看護師	24	全体
46	2024/10/7	人工呼吸器 V60	講義・実技	看護師	22	全体
47	2024/10/10	人工呼吸器 V60	講義・実技	看護師	13	16階北病棟
48	2024/10/11	人工呼吸器 ネーザルハイフロー	講義・実技	看護師	12	16階北病棟
49	2024/10/16	人工呼吸器 トリロジーO2	講義・実技	看護師	43	全体
50	2024/10/29	高エネルギーX線発生装置 TrueBeam	講義・実技	診療放射線技師	53	放射線技術科
51	2024/10/29	高エネルギーX線発生装置 TomoHD	講義・実技	診療放射線技師	53	放射線技術科
52	2024/10/29	高エネルギーX線発生装置 Radixact	講義・実技	診療放射線技師	53	放射線技術科
53	2024/10/29	密封小線源放射線治療装置 RALS	講義・実技	診療放射線技師	53	放射線技術科
54	2024/11/12	人工呼吸器 VN500	講義・実技	看護師・MW	3	NICU
55	2024/11/12	人工呼吸器 ハミングX	講義・実技	看護師・MW	3	NICU
56	2024/11/18	人工呼吸器 トリロジーO2	講義・実技	看護師	34	全体
57	2024/11/26	人工呼吸器 RTX	講義・実技	臨床工学技士	6	臨床工学室
58	2024/11/27	大動脈内バルーンパンピング バルーンパンピング用バルーンカテーテル8Frショートバルーン	講義・実技	臨床工学技士	5	臨床工学室
59	2024/12/18	人工呼吸器 V60	講義・実技	看護師	23	全体
60	2024/12/23	血液浄化装置 55X	講義・実技	看護師	19	ICUCCU
61	2024/12/24	血液浄化装置 55X	講義・実技	看護師	6	ICUCCU
62	2024/12/25	血液浄化装置 55X	講義・実技	看護師	8	ICUCCU
63	2024/12/25	人工呼吸器 ファビアン	講義・実技	看護師	5	NICU
64	2024/12/26	人工呼吸器 ファビアン	講義・実技	看護師	6	NICU
65	2024/12/26	人工呼吸器 ファビアン	講義・実技	臨床工学技士	11	臨床工学室
66	2025/1/9	人工呼吸器 ファビアン	講義・実技	看護師	6	NICU
67	2025/1/10	除細動器 TEC-3601	講義・実技	看護師	9	15階北病棟
68	2025/1/10	人工呼吸器 ネーザルハイフロー	講義・実技	看護師	12	16階北病棟
69	2025/1/10	人工呼吸器 ファビアン	講義・実技	看護師	3	NICU
70	2025/1/14	除細動器 TEC-5601	講義・実技	看護師	9	15階北病棟
71	2025/1/17	人工呼吸器 トリロジーEvo	講義・実技	看護師	8	14階南病棟
72	2025/1/20	人工呼吸器 トリロジーO2	講義・実技	看護師	28	全体

73	2025/1/27	人工呼吸器 トリロジーO2	講義・実技	看護師	7	16階南病棟
74	2025/1/27	人工呼吸器 トリロジーEvo	講義・実技	看護師	11	12階北病棟
75	2025/2/4	人工呼吸器 Vivo45	講義・実技	臨床工学技士	10	臨床工学室
76	2025/2/4	人工呼吸器 ハミングX	講義・実技	看護師	1	NICU
77	2025/2/4	人工呼吸器 VN500	講義・実技	看護師	1	NICU
78	2025/2/4	人工呼吸器 VN800	講義・実技	看護師	1	NICU
79	2025/2/12	人工呼吸器 Airvo2	講義・実技	看護師	6	16階北病棟
80	2025/2/13	人工呼吸器 ART-70	講義・実技	臨床工学技士	13	臨床工学室
81	2025/2/19	人工呼吸器 トリロジーO2	講義・実技	看護師	37	全体
82	2025/2/20	人工心肺装置 S5	講義・実技	看護師・臨床工学技士	11	中央手術部
83	2025/2/20	個人用透析装置 NCU-11	講義・実技	看護師・臨床工学技士	16	人工透析部
84	2025/2/27	個人用透析装置 NCU-11	講義・実技	臨床工学技士	16	人工透析部
85	2025/2/28	除細動器 TEC-5601	講義・実技	医師・看護師	9	血液内科・15階北病棟
86	2025/3/6	補助循環装置 Impella	講義・実技	医師・臨床工学技士	8	循環器内科・臨床工学室
87	2025/3/6	人工透析装置 NCV-11	講義・実技	看護師	7	人工透析部
88	2025/3/10	人工呼吸器 トリロジーO2	講義・実技	看護師	33	全体
89	2025/3/18	個人用透析装置 NCU-11	講義・実技	看護師	8	人工透析部
90	2025/3/27	人工透析装置	講義・実技	看護師	7	人工透析部

(注)①「特に安全使用に際して技術の習熟が必要と考えられる医療機器」とは、①人工心肺装置及び補助循環装置、②人工呼吸器、③血液浄化装置、④除細動装置(AEDを除く)、⑤閉鎖式保育器、⑥診療用高エネルギー放射線発生装置、⑦診療用放射線照射装置です。

③ ①、②以外に実施している研修

No	開催年月日	研修の内容・対象機器	研修方法	対象職種	参加者数	備考
1	2024/4/9	ベッドサイドモニタ	講義・実技	看護師(新規採用者)	7	NICU
2	2024/4/11	JMS 透析用コンソール GC-X01	講義・実技	看護師・臨床工学技士	10	人工透析室
3	2024/4/22	体外式ベースメーカ オスピカ	講義・実技	看護師(新規採用者)	5	9階北病棟
4	2024/5/1	圧力トランスデューサー	講義・実技	臨床工学技士	9	臨床工学室
5	2024/5/2	経食道ベースメーカ2007JP 携帯型食道ペースメーカ	講義・実技	臨床工学技士	12	臨床工学室
6	2024/5/14	間接熱量計 Q-NRG+	講義・実技	臨床工学技士	14	臨床工学室
7	2024/5/15	DBS ニューロナビ	講義・実技	臨床工学技士	6	臨床工学室
8	2024/5/24	体外式ベースメーカ オスピカ	講義・実技	看護師(新規採用者)	9	ICUCCU
9	2024/5/24	体外式ベースメーカ レオコア	講義・実技	看護師(新規採用者)	9	ICUCCU
10	2024/6/4	血液凝固分析装置 ローテム	講義・実技	臨床工学技士	8	臨床工学室
11	2024/7/10	知覚痛覚定量分析装置 ベインビジョン	講義・実技	看護師	3	麻酔科外来
12	2024/7/11	経腸栄養ポンプ カンガルーJoey	講義・実技	看護師	10	11階南病棟
13	2024/7/12	経腸栄養ポンプ カンガルーJoey	講義・実技	看護師	2	11階南病棟
14	2024/7/16	心拍出量計 ヘモスフィア	講義・実技	臨床工学技士	18	臨床工学室
15	2024/8/8	ルミナス パルスホルミウムヤグレーザ	講義・実技	看護師	21	中央手術部
16	2024/8/13	低圧持続吸引器 サーボドレイン	講義・実技	臨床工学技士・委託職員	18	全体
17	2024/8/2	血圧モニタリング・キット R.O.S.Eダンピングデバイス	講義・実技	臨床工学技士	13	臨床工学室
18	2024/8/13	低圧持続吸引器 サーボドレイン	講義・実技	看護師	14	全体
19	2024/8/14	低圧持続吸引器 サーボドレイン	講義・実技	看護師	22	全体
20	2024/8/15	低圧持続吸引器 サーボドレイン	講義・実技	看護師・臨床工学技士	24	全体
21	2024/8/16	低圧持続吸引器 サーボドレイン	講義・実技	看護師	14	全体

22	2024/8/26	ウロリフトシステム	講義・実技	看護師	17	中央手術部
23	2024/8/26	超音波手術器 CUSA Clarity	講義・実技	看護師	20	中央手術部
24	2024/9/20	薬剤溶出性ステント Onyx Frontier	講義・実技	臨床工学技士	8	臨床工学室
25	2024/9/24	フロー・ナライザ CITREX H5	講義・実技	臨床工学技士	10	臨床工学室
26	2024/10/7	経皮的ラジオ波焼灼療法 肝内ラジオ波	講義・実技	看護師	8	中央手術部
27	2024/10/8	マネジメントシステム トーリン	講義・実技	看護師	17	中央手術部
28	2024/10/15	エキシマレーザ血管形成器 CVX-300-P	講義・実技	臨床工学技士	7	臨床工学室
29	2024/10/28	加温加湿器 F&P 950	講義・実技	看護師	12	NICU
30	2024/11/21	内視鏡の点検方法	講義・実技	臨床工学技士	9	臨床工学室
31	2024/11/26	内視鏡の点検方法	講義・実技	臨床工学技士	6	臨床工学室
32	2024/12/17	体外式連続心拍出量測定用センサー ヘモスフィア	講義・実技	臨床工学技士	13	臨床工学室
33	2024/12/24	間接熱量計 モバイルエアロモニタAE-100i	講義・実技	管理栄養士	5	栄養管理係
34	2024/12/26	シュアホーム30	講義・実技	看護師	20	中央手術部
35	2025/1/9	体組成測定機 InBody S10	講義・実技	管理栄養士	5	栄養管理係
36	2025/1/9	体組成測定機 InBody 770	講義・実技	管理栄養士	5	栄養管理係
37	2025/1/10	子宮内圧カテーテル	講義・実技	看護師	6	MFICU
38	2025/1/15	輸液ポンプ TE-161S	講義・実技	医師・看護師・診療放射線技師	9	中央放射線部
39	2025/1/15	シリングポンプ TE-351	講義・実技	医師・看護師・診療放射線技師	9	中央放射線部
40	2025/1/20	子宮内圧カテーテル	講義・実技	看護師	6	MFICU
41	2025/1/22	ウロマット	講義・実技	看護師	21	中央手術部
42	2025/1/24	カフアシスト E70	講義・実技	看護師	10	13階北病棟
43	2025/1/27	ACT測定機器 i-STAT	講義・実技	看護師	19	救命救急センター
44	2025/2/4	輸液ポンプ	講義・実技	看護師	20	ICUCCU
45	2025/2/4	シリングポンプ	講義・実技	看護師	20	ICUCCU
46	2025/2/6	脳オキシメーター INVOS	講義・実技	臨床工学技士	16	臨床工学室
47	2025/2/10	カブノモニター	講義・実技	看護師	5	内視鏡室
48	2025/2/19	輸液ポンプ及び輸液セット	講義・実技	臨床工学技士	10	臨床工学室
49	2025/2/17	カブノメーター	講義・実技	内視鏡	5	救命救急センター・14階南病棟
50	2025/2/21	生体情報モニタ ETCO2	講義・実技	医師・看護師	5	肝臓内科・救命救急センター・14階南病棟
51	2025/2/27	近赤外線カメラ	講義・実技	看護師	28	中央手術部
52	2025/3/7	MRI	講義・実技	臨床工学技士	14	臨床工学室
53	2025/3/7	超音波画像診断装置 アリエッタ	講義・実技	看護師	16	中央手術部
54	2025/3/12	シリングポンプ SP-505・SP-520	講義・実技	看護師	10	9階南病棟
55	2025/3/14	ABL パルスフィールド	講義・実技	臨床工学技士	12	臨床工学室
56	2025/3/24	輸液ポンプ用輸液セット	講義・実技	臨床工学	14	臨床工学室

2024年度 高度管理医療機器研修実施状況

2025/5/2

研修機器	実施日・研修内容	
人工心肺・補助循環装置	5/14 9階北病棟、11/27 臨床工学室、2/20 中央手術部、3/6 循環器内科・臨床工学室	4
人工呼吸器	4/4 14階南病棟、4/5 14階南病棟、4/8 14階南病棟、4/16 15階南病棟、4/26 ICU、4/26 ICU、4/30 9階北病棟、4/30 9階北病棟、5/13 救急救命センター、5/13 救急救命センター、5/13 救急救命センター、6/5 全体、6/19 内視鏡部、6/24 全体、7/24 全体、7/25 15階北病棟、7/26 全体、8/6 臨床工学室、8/6 NICU、8/7 NICU、8/21 全体、8/29 全体、9/10 臨床工学室、9/24 全体、10/7 全体、10/10 16階北病棟、10/11 16階北病棟、10/16 全体、11/12 NICU、11/12 NICU、11/18 全体、11/26 臨床工学室、12/18 全体、12/25 NICU、12/26 NICU、12/26 臨床工学室、1/9 NICU、1/10 16階北病棟、1/10 NICU、1/17 14階南病棟、1/20 全体、1/27 16階南病棟、1/27 12階北病棟、2/4 臨床工学室、2/4 NICU、2/4 NICU、2/4 NICU、2/12 16階北病棟、2/13 臨床工学室、2/19 全体、3/10 全体、	51
血液浄化装置	4/30 臨床工学室、5/7 人工透析室、5/21 臨床工学室、12/23 ICUCCU、12/24 ICUCCU、12/25 ICUCCU、2/20 人工透析部、2/27 人工透析部、3/6 人工透析部、3/18 人工透析部、3/27 人工透析部	11
除細動器(AEDのぞく)	5/13 救急救命センター、5/24 ICUCCU、7/10 臨床工学室、8/29 E-ステーション、8/29 TEC-2603 E-ステーション、9/3 E-ステーション、9/3 E-ステーション、9/5 E-ステーション、9/5 救急救命センター、9/6 E-ステーション、9/6 救急救命センター、1/10 15階北病棟、1/14 15階北病棟、2/28 血液内科・15階北病棟	14
閉鎖式保育器	4/9 NICU、4/9 NICU、	2
診療用高エネルギー放射線装置 (リニアック・トモセラピー)	4/25 放射線技術科、4/25 放射線技術科、4/25 放射線技術科、10/29 放射線技術科、10/29 放射線技術科、10/29 放射線技術科、	6
診療用放射線照射装置 (密封小線源放射線治療装置)	4/25 放射線技術科、10/29 放射線技術科	2

2024年度医療機器保守点検実施記録

院内機器ID	分類	型式	現所在	点検予定の間隔(月)	件数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
89019	PCAポンプ	CADD-Solis PIBポンプ(※分婉部(8北))		:3ヶ月	42	●●●●●	●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●		
52800	カフ圧計	ソフィット カフインフレータ	V11階北病棟	:6ヶ月	7		●		●	●●●						●		
52801	カフ圧計	ソフィット カフインフレータ	V中央手術部	:6ヶ月	3					●					●		●	
52802	カフ圧計	ソフィット カフインフレータ	VNICU/GCU	:6ヶ月	6	●●	●	●●							●			
52803	カフ圧計	ソフィット カフインフレータ	V中央手術部	:6ヶ月	3					●					●	●		
52804	カフ圧計	ソフィット カフインフレータ	V中央手術部	:6ヶ月	3					●					●	●		
52805	カフ圧計	ソフィット カフインフレータ	V中央手術部	:6ヶ月	3					●					●	●		
52806	カフ圧計	ソフィット カフインフレータ	V中央手術部	:6ヶ月	2				●							●		
52807	カフ圧計	ソフィット カフインフレータ	V中央手術部	:6ヶ月	2					●					●	●		
52808	カフ圧計	ソフィット カフインフレータ	V中央手術部	:6ヶ月	3					●					●	●		
52809	カフ圧計	ソフィット カフインフレータ	V中央手術部	:6ヶ月	3					●					●	●		
52810	カフ圧計	ソフィット カフインフレータ	V中央手術部	:6ヶ月	2				●						●	●		
52811	カフ圧計	ソフィット カフインフレータ	V中央手術部	:6ヶ月	2					●						●		
52812	カフ圧計	ソフィット カフインフレータ	V中央手術部	:6ヶ月	2					●					●	●		
52813	カフ圧計	ソフィット カフインフレータ	VICU/CCU	:6ヶ月	4			●							●			
52815	カフ圧計	ソフィット カフインフレータ	V9階北病棟	:6ヶ月	3					●					●	●●		
52816	カフ圧計	ソフィット カフインフレータ	V13階北病棟	:6ヶ月	3					●								
52817	カフ圧計	ソフィット カフインフレータ	V14階南病棟	:6ヶ月	2					●								
52819	カフ圧計	ソフィット カフインフレータ	V15階北病棟	:6ヶ月	6	●●	●	●	●	●						●	●●	
52820	カフ圧計	ソフィット カフインフレータ	V11階北病棟	:6ヶ月	3	●●		●				●						
52821	カフ圧計	ソフィット カフインフレータ	V中央手術部	:6ヶ月	2					●					●	●		
52822	カフ圧計	ソフィット カフインフレータ	V14階南病棟	:6ヶ月	2					●								
52823	カフ圧計	ソフィット カフインフレータ	V13階南病棟	:6ヶ月	3	●●	●								●	●●		
52827	カフ圧計	ソフィット カフインフレータ	V中央手術部	:6ヶ月	2				●						●	●		
52828	カフ圧計	ソフィット カフインフレータ	V9階南病棟	:6ヶ月	9	●●	●●	●●			●			●●		●	●	
52829	カフ圧計	ソフィット カフインフレータ	V中央手術部	:6ヶ月	2				●					●●	●			
52840	カフ圧計	ソフィット カフインフレータ	V12階南病棟	:6ヶ月	6	●●			●			●●		●●			●	
52841	カフ圧計	ソフィット カフインフレータ	V9階南病棟	:6ヶ月	3	●●●					●			●●		●	●	
52842	カフ圧計	ソフィット カフインフレータ	V15階南病棟	:6ヶ月	3					●			●					
52843	カフ圧計	ソフィット カフインフレータ	V13階北病棟	:6ヶ月	5	●●	●	●	●						●	●		
52844	カフ圧計	ソフィット カフインフレータ	V11階北病棟	:6ヶ月	5	●●	●	●	●						●	●		
52845	カフ圧計	ソフィット カフインフレータ	V救命救急センター	:6ヶ月	2						●					●		
58245	カフ圧計	ソフィット カフインフレータ	V救命救急センター	:6ヶ月	3				●							●		
50475	カフ圧計	ソフィット カフインフレータ	V耳鼻咽喉科	:6ヶ月	2				●							●		
5535	シリンジポンプ	TCIポンプ TCI-371	中央手術部	メーカー一点検:12ヶ月	2			●									●	
5536	シリンジポンプ	TCIポンプ TCI-371	MEセンター	メーカー一点検:12ヶ月	2			●									●	
5537	シリンジポンプ	TCIポンプ TCI-371	中央手術部	メーカー一点検:12ヶ月	2			●									●	
5538	シリンジポンプ	TCIポンプ TCI-371	中央手術部	メーカー一点検:12ヶ月	2			●									●	
50628	シリンジポンプ	SP-505	NICU/GCU	:3ヶ月	5	●●				●					●		●●	
53400	シリンジポンプ	SP-505	NICU/GCU	:3ヶ月	4	●●				●					●		●	
53411	シリンジポンプ	SP-520	NICU/GCU	:3ヶ月	6	●●	●		●					●		●		
53412	シリンジポンプ	SP-520	NICU/GCU	:3ヶ月	3	●●				●					●		●	
53413	シリンジポンプ	SP-520	NICU/GCU	:3ヶ月	5	●●			●●					●		●		
53414	シリンジポンプ	SP-520	NICU/GCU	:3ヶ月	3	●●	●							●		●		
53415	シリンジポンプ	SP-520	NICU/GCU	:3ヶ月	4	●●				●					●		●	
53416	シリンジポンプ	SP-520	NICU/GCU	:3ヶ月	3				●					●		●		
53417	シリンジポンプ	SP-520	NICU/GCU	:3ヶ月	6	●●●			●					●		●		
50601	シリンジポンプ	TE-331S	ICU/CCU	:3ヶ月	4		●				●				●		●	
50602	シリンジポンプ	TE-331S	ICU/CCU	:3ヶ月	4	●●			●					●●		●●		
50607	シリンジポンプ	TE-331S	ICU/CCU	:3ヶ月	4	●●			●					●		●		
50608	シリンジポンプ	TE-331S	ICU/CCU	:3ヶ月	4	●●			●					●		●		
50609	シリンジポンプ	TE-331S	ICU/CCU	:3ヶ月	4	●●			●					●		●		
50612	シリンジポンプ	TE-331S	ICU/CCU	:3ヶ月	4	●●			●					●		●		
50613	シリンジポンプ	TE-331S	ICU/CCU	:3ヶ月	5	●●			●●	●				●		●		
50614	シリンジポンプ	TE-331S	ICU/CCU	:3ヶ月	4	●●			●●					●		●		
50615	シリンジポンプ	TE-331S	ICU/CCU	:3ヶ月	4	●●			●●					●		●		
50617	シリンジポンプ	TE-331S	9階南病棟	:3ヶ月	4	●●			●●					●		●		
50618	シリンジポンプ	TE-331S	ICU/CCU	:3ヶ月	4	●●				●				●		●		
50619	シリンジポンプ	TE-331S	ICU/CCU	:3ヶ月	5	●●			●●					●		●		
50621	シリンジポンプ	TE-331S	NICU/GCU	:3ヶ月	4	●●			●●					●		●		
50626	シリンジポンプ	TE-331S	NICU/GCU	:3ヶ月	6	●●●			●●●					●		●		
50632	シリンジポンプ	TE-331S	ICU/CCU	:3ヶ月	4		●			●				●		●		
50633	シリンジポンプ	TE-331S	ICU/CCU	:3ヶ月	4	●●			●●					●		●		

院内機器ID	分類	型式	現所在	点検予定の間隔(月)	件数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
50634	シリンジポンプ	TE-331S	ICU/CCU	:3ヶ月	4	●			●			●					●
50635	シリンジポンプ	TE-331S	ICU/CCU	:3ヶ月	4		●		●			●			●		
50636	シリンジポンプ	TE-331S	9階北病棟	:3ヶ月	4	●			●				●	●			
50637	シリンジポンプ	TE-331S	ICU/CCU	:3ヶ月	4	●			●			●		●			
53002	シリンジポンプ	TE-351	9階南病棟	:3ヶ月	5		●			●	●				●		
53003	シリンジポンプ	TE-351	NICU/GCU	:3ヶ月	5		●			●			●				
53004	シリンジポンプ	TE-351	ICU/CCU	:3ヶ月	4		●			●			●				
53005	シリンジポンプ	TE-351	中央手術部	:3ヶ月	4		●			●			●				
53006	シリンジポンプ	TE-351	ICU/CCU	:3ヶ月	4		●			●			●			●	●
53007	シリンジポンプ	TE-351	ICU/CCU	:3ヶ月	5		●			●			●				
53008	シリンジポンプ	TE-351	NICU/GCU	:3ヶ月	6		●	●		●			●				
53009	シリンジポンプ	TE-351	ICU/CCU	:3ヶ月	4		●			●			●				
53013	シリンジポンプ	TE-351	12階南病棟	:3ヶ月	4		●			●			●				
53014	シリンジポンプ	TE-351	ICU/CCU	:3ヶ月	4		●			●			●				
53016	シリンジポンプ	TE-351	NICU/GCU	:3ヶ月	5		●		●			●					●
53018	シリンジポンプ	TE-351	中央手術部	:3ヶ月	5			●	●			●		●		●	
53021	シリンジポンプ	TE-351	NICU/GCU	:3ヶ月	5	●		●			●				●		
53022	シリンジポンプ	TE-351	人工透析部	:3ヶ月	5			●	●			●					
53023	シリンジポンプ	TE-351	NICU/GCU	:3ヶ月	5		●			●			●				
53025	シリンジポンプ	TE-351	内視鏡倉庫	:3ヶ月	4		●			●			●				
53026	シリンジポンプ	TE-351	14階南病棟	:3ヶ月	4		●			●							●
53027	シリンジポンプ	TE-351	MEセンター	:3ヶ月	5		●			●			●				
53028	シリンジポンプ	TE-351	救命救急センター	:3ヶ月	6		●			●		●					
53029	シリンジポンプ	TE-351	中央手術部	:3ヶ月	4		●			●			●				
53030	シリンジポンプ	TE-351	人工透析部	:3ヶ月	4		●			●			●				
53031	シリンジポンプ	TE-351	15階南病棟	:3ヶ月	4		●			●			●				●
53032	シリンジポンプ	TE-351	9階南病棟	:3ヶ月	4		●			●			●				●
53033	シリンジポンプ	TE-351	9階南病棟	:3ヶ月	4		●			●			●				
53036	シリンジポンプ	TE-351	14階南病棟	:3ヶ月	4		●			●			●				
53037	シリンジポンプ	TE-351	中央手術部	:3ヶ月	4		●			●			●				
53039	シリンジポンプ	TE-351	中央手術部	:3ヶ月	4		●			●			●				
53040	シリンジポンプ	TE-351	ICU/CCU	:3ヶ月	4		●			●			●				
53041	シリンジポンプ	TE-351	9階南病棟	:3ヶ月	5		●	●									
53042	シリンジポンプ	TE-351	中央手術部	:3ヶ月	4		●			●			●				
53043	シリンジポンプ	TE-351	救命救急センター	:3ヶ月	4		●			●			●				
53044	シリンジポンプ	TE-351	救命救急センター	:3ヶ月	4		●			●			●				
53046	シリンジポンプ	TE-351	中央手術部	:3ヶ月	6		●			●			●				
53047	シリンジポンプ	TE-351	救命救急センター	:3ヶ月	4		●			●			●				
53048	シリンジポンプ	TE-351	救命救急センター	:3ヶ月	4		●			●			●				
53049	シリンジポンプ	TE-351	13階北病棟	:3ヶ月	4		●			●			●				
53050	シリンジポンプ	TE-351	15階北病棟	:3ヶ月	4		●			●			●				
53052	シリンジポンプ	TE-351	NICU/GCU	:3ヶ月	4		●			●			●			●	●
53059	シリンジポンプ	TE-351	NICU/GCU	:3ヶ月	4			●			●			●			
53060	シリンジポンプ	TE-351	ICU/CCU	:3ヶ月	4			●			●			●			
53062	シリンジポンプ	TE-351	中央手術部	:3ヶ月	5		●			●			●				
53063	シリンジポンプ	TE-351	NICU/GCU	:3ヶ月	4		●			●			●				
53066	シリンジポンプ	TE-351	NICU/GCU	:3ヶ月	4			●			●			●			●
53068	シリンジポンプ	TE-351	中央手術部	:3ヶ月	4		●			●			●				●
53069	シリンジポンプ	TE-351	14階北病棟	:3ヶ月	4			●			●			●			
53070	シリンジポンプ	TE-351	15階南病棟	:3ヶ月	4		●			●			●				
53071	シリンジポンプ	TE-351	14階北病棟	:3ヶ月	4			●			●			●			
53072	シリンジポンプ	TE-351	中央手術部	:3ヶ月	6		●			●		●					
53073	シリンジポンプ	TE-351	救命救急センター	:3ヶ月	4			●			●			●			●
53074	シリンジポンプ	TE-351	内視鏡倉庫	:3ヶ月	7		●	●		●	●		●		●		
53075	シリンジポンプ	TE-351	救命救急センター	:3ヶ月	5		●			●		●					
53076	シリンジポンプ	TE-351	ICU/CCU	:3ヶ月	4		●			●			●				
53078	シリンジポンプ	TE-351	ICU/CCU	:3ヶ月	4			●			●			●			
53079	シリンジポンプ	TE-351	救命救急センター	:3ヶ月	4		●			●			●				●
53080	シリンジポンプ	TE-351	ICU/CCU	:3ヶ月	4		●			●			●				
53081	シリンジポンプ	TE-351	中央手術部	:3ヶ月	5			●			●			●			
53082	シリンジポンプ	TE-351	9階北病棟	:3ヶ月	5		●						●	●	●		
53083	シリンジポンプ	TE-351	内視鏡倉庫	:3ヶ月	6		●			●		●		●			
53084	シリンジポンプ	TE-351	中央手術部	:3ヶ月	5			●			●			●			
53085	シリンジポンプ	TE-351	10階南病棟	:3ヶ月	5		●	●				●					
53086	シリンジポンプ	TE-351	中央手術部	:3ヶ月	4		●			●							●
53087	シリンジポンプ	TE-351	13階北病棟	:3ヶ月	4		●			●			●			●	
53088	シリンジポンプ	TE-351	中央手術部	:3ヶ月	5		●			●			●			●	●

院内機器ID	分類	型式	現所在	点検予定の間隔(月)	件数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
53089	シリンジポンプ	TE-351	内視鏡倉庫	:3ヶ月	4	●			●			●			●	●	
53090	シリンジポンプ	TE-351	16階北病棟	:3ヶ月	4		●			●			●		●		
53091	シリンジポンプ	TE-351	ICU/CCU	:3ヶ月	4			●			●		●		●		
53092	シリンジポンプ	TE-351	中央手術部	:3ヶ月	5			●			●		●		●		
53093	シリンジポンプ	TE-351	中放部 RI管理室	:3ヶ月	5		●			●		●		●			
53094	シリンジポンプ	TE-351	人工透析部	:3ヶ月	4			●		●		●		●		●	
53096	シリンジポンプ	TE-351	9階南病棟	:3ヶ月	5		●		●			●		●		●	
53100	シリンジポンプ	TE-351	人工透析部	:3ヶ月	4		●			●			●		●		
53101	シリンジポンプ	TE-351	内視鏡倉庫	:3ヶ月	5		●			●			●		●		
53102	シリンジポンプ	TE-351	ICU/CCU	:3ヶ月	5		●		●			●		●		●	
53103	シリンジポンプ	TE-351	NICU/GCU	:3ヶ月	5		●		●			●		●		●	
53104	シリンジポンプ	TE-351	17階南病棟	:3ヶ月	4		●			●			●			●	
53105	シリンジポンプ	TE-351	14階北病棟	:3ヶ月	4		●			●			●		●		
53106	シリンジポンプ	TE-351	NICU/GCU	:3ヶ月	4		●			●			●		●		
53107	シリンジポンプ	TE-351	中央手術部	:3ヶ月	5			●		●			●		●		
53108	シリンジポンプ	TE-351	13階北病棟	:3ヶ月	4			●		●			●		●		
53109	シリンジポンプ	TE-351	中放部 血管造影室	:3ヶ月	4		●			●			●				●
53131	シリンジポンプ	TE-351	NICU/GCU	:3ヶ月	4		●					●		●		●	
53132	シリンジポンプ	TE-351	人工透析部	:3ヶ月	4		●			●			●		●		
53133	シリンジポンプ	TE-351	15階南病棟	:3ヶ月	4		●					●		●		●	
53135	シリンジポンプ	TE-351	13階北病棟	:3ヶ月	5			●		●			●		●		
53136	シリンジポンプ	TE-351	中央手術部	:3ヶ月	5		●		●			●				●	
53137	シリンジポンプ	TE-351	中央手術部	:3ヶ月	5		●			●			●			●	
53138	シリンジポンプ	TE-351	ICU/CCU	:3ヶ月	4		●			●			●		●		
53139	シリンジポンプ	TE-351	中央手術部	:3ヶ月	4		●					●			●		
53140	シリンジポンプ	TE-351	MEセンター	:3ヶ月	4		●			●			●			●	
53141	シリンジポンプ	TE-351	MEセンター	:3ヶ月	4		●			●			●			●	
53142	シリンジポンプ	TE-351	NICU/GCU	:3ヶ月	5		●					●		●		●	
53143	シリンジポンプ	TE-351	9階南病棟	:3ヶ月	4		●			●			●		●		●
53145	シリンジポンプ	TE-351	14階北病棟	:3ヶ月	4		●			●			●		●		●
53146	シリンジポンプ	TE-351	ICU/CCU	:3ヶ月	4			●		●			●		●		●
53147	シリンジポンプ	TE-351	MEセンター	:3ヶ月	4		●			●			●			●	
53148	シリンジポンプ	TE-351	内科	:3ヶ月	4		●					●		●		●	
53149	シリンジポンプ	TE-351	14階北病棟	:3ヶ月	5		●			●			●		●		
53151	シリンジポンプ	TE-351	内科	:3ヶ月	4		●					●		●		●	
53152	シリンジポンプ	TE-351	中放部 血管造影室	:3ヶ月	5	●	●			●			●		●		
53153	シリンジポンプ	TE-351	NICU/GCU	:3ヶ月	5		●			●			●		●		●
53301	シリンジポンプ	TE-351	11階南病棟	:3ヶ月	6		●		●			●		●		●	
53302	シリンジポンプ	TE-351	内視鏡倉庫	:3ヶ月	4		●		●			●		●		●	
53303	シリンジポンプ	TE-351	ICU/CCU	:3ヶ月	5		●		●			●		●		●	
53304	シリンジポンプ	TE-351	救命救急センター	:3ヶ月	5		●			●			●		●		●
53305	シリンジポンプ	TE-351	中央手術部	:3ヶ月	5		●			●			●		●		
53307	シリンジポンプ	TE-351	中央手術部	:3ヶ月	4		●			●			●		●		
53308	シリンジポンプ	TE-351	救命救急センター	:3ヶ月	5		●		●			●		●		●	
53309	シリンジポンプ	TE-351	NICU/GCU	:3ヶ月	4		●		●			●		●		●	
53310	シリンジポンプ	TE-351	ICU/CCU	:3ヶ月	5		●		●			●		●		●	
53311	シリンジポンプ	TE-351	NICU/GCU	:3ヶ月	6		●		●			●		●		●	
58247	シリンジポンプ	TE-351	MEセンター	:3ヶ月	4		●			●							
58248	シリンジポンプ	TE-351	9階南病棟	:3ヶ月	6		●		●			●		●		●	
58317	シリンジポンプ	TE-351	9階北病棟	:3ヶ月	4		●			●			●		●		
58318	シリンジポンプ	TE-351	内視鏡倉庫	:3ヶ月	4		●		●			●		●		●	
58319	シリンジポンプ	TE-351	救命救急センター	:3ヶ月	5		●		●			●		●		●	
58320	シリンジポンプ	TE-351	ICU/CCU	:3ヶ月	3		●		●			●		●		●	
58321	シリンジポンプ	TE-351	11階南病棟	:3ヶ月	4			●			●		●			●	
58322	シリンジポンプ	TE-351	ICU/CCU	:3ヶ月	5		●			●			●		●		
58324	シリンジポンプ	TE-351	救命救急センター	:3ヶ月	4		●			●			●		●		
58325	シリンジポンプ	TE-351	NICU/GCU	:3ヶ月	4		●		●			●		●		●	
58327	シリンジポンプ	TE-351	中央手術部	:3ヶ月	4		●		●			●		●		●	
58328	シリンジポンプ	TE-351	ICU/CCU	:3ヶ月	4		●		●								
58329	シリンジポンプ	TE-351	14階南病棟	:3ヶ月	4		●					●					
58330	シリンジポンプ	TE-351	14階北病棟	:3ヶ月	4		●		●			●		●		●	
58348	シリンジポンプ	TE-351	人工透析部	:3ヶ月	4		●		●			●		●		●	
58349	シリンジポンプ	TE-351	MEセンター	:3ヶ月	4		●		●			●		●		●	
58350	シリンジポンプ	TE-351	中央手術部	:3ヶ月	4		●		●			●		●		●	
58350	シリンジポンプ	TE-351	NICU/GCU	:3ヶ月	4		●		●			●		●		●	
58541	シリンジポンプ	TE-351	15階北病棟	:3ヶ月	4		●		●			●		●		●	
58542	シリンジポンプ	TE-351	中央手術部	:3ヶ月	4		●		●			●		●		●	

院内機器ID	分類	型式	現所在	点検予定の間隔(月)	件数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
58543	シリコンポンプ	TE-351	10階南病棟	:3ヶ月	4	●			●				●			●	
58544	シリコンポンプ	TE-351	14階北病棟	:3ヶ月	4		●			●			●	●		●	
58546	シリコンポンプ	TE-351	ICU/CCU	:3ヶ月	5	●				●			●●				●
58547	シリコンポンプ	TE-351	ICU/CCU	:3ヶ月	4	●							●●				●
58548	シリコンポンプ	TE-351	NICU/GCU	:3ヶ月	5	●				●●			●				●
58549	シリコンポンプ	TE-351	中央手術部	:3ヶ月	4	●				●			●				●
58550	シリコンポンプ	TE-351	NICU/GCU	:3ヶ月	4		●			●			●				●
58551	シリコンポンプ	TE-351	15階北病棟	:3ヶ月	4	●			●			●				●	
58553	シリコンポンプ	TE-351	NICU/GCU	:3ヶ月	4	●				●			●				●
58554	シリコンポンプ	TE-351	NICU/GCU	:3ヶ月	4		●				●		●				●
58556	シリコンポンプ	TE-351	9階南病棟	:3ヶ月	5	●	●		●			●					●
58557	シリコンポンプ	TE-351	人工透析部	:3ヶ月	4	●			●			●		●			●
58558	シリコンポンプ	TE-351	救命救急センター	:3ヶ月	5	●				●			●				●
58559	シリコンポンプ	TE-351	11階北病棟	:3ヶ月	4	●					●						●
58562	シリコンポンプ	TE-351	9階南病棟	:3ヶ月	4	●				●			●				●
58563	シリコンポンプ	TE-351	NICU/GCU	:3ヶ月	5	●				●			●				●
58564	シリコンポンプ	TE-351	14階南病棟	:3ヶ月	5	●			●			●					●
58566	シリコンポンプ	TE-351	内視鏡倉庫	:3ヶ月	5	●					●		●				●
58570	シリコンポンプ	TE-351	17階南病棟	:3ヶ月	4	●				●			●				●
58571	シリコンポンプ	TE-351	14階北病棟	:3ヶ月	5		●			●			●				●
58573	シリコンポンプ	TE-351	NICU/GCU	:3ヶ月	4	●				●			●				●
58574	シリコンポンプ	TE-351	NICU/GCU	:3ヶ月	4	●				●			●				●
58575	シリコンポンプ	TE-351	救命救急センター	:3ヶ月	4	●				●			●				●
58700	シリコンポンプ	TE-351	MEセンター	:3ヶ月	5	●				●●			●				●
58701	シリコンポンプ	TE-351	NICU/GCU	:3ヶ月	4	●				●			●				●
58702	シリコンポンプ	TE-351	13階北病棟	:3ヶ月	4		●				●		●		●		●
58703	シリコンポンプ	TE-351	NICU/GCU	:3ヶ月	4	●				●			●				●
58711	シリコンポンプ	TE-351	NICU/GCU	:3ヶ月	4	●				●							●
58712	シリコンポンプ	TE-351	15階北病棟	:3ヶ月	5	●				●			●				●
58714	シリコンポンプ	TE-351	14階北病棟	:3ヶ月	5	●				●			●				●
58715	シリコンポンプ	TE-351	人工透析部	:3ヶ月	5		●			●			●				●
58716	シリコンポンプ	TE-351	中央手術部	:3ヶ月	4	●				●							●
58717	シリコンポンプ	TE-351	小児科	:3ヶ月	5	●				●			●				●
58718	シリコンポンプ	TE-351	中放部 血管造影室	:3ヶ月	4	●				●			●				●
58719	シリコンポンプ	TE-351	NICU/GCU	:3ヶ月	5	●				●●			●				●
58814	シリコンポンプ	TE-351	16階南病棟	:3ヶ月	4	●				●			●				●
58815	シリコンポンプ	TE-351	15階北病棟	:3ヶ月	6	●				●			●				●
58816	シリコンポンプ	TE-351	ICU/CCU	:3ヶ月	4	●				●							●
58817	シリコンポンプ	TE-351	MEセンター	:3ヶ月	4	●				●			●				●
58818	シリコンポンプ	TE-351	中央手術部	:3ヶ月	4	●			●			●					●
58820	シリコンポンプ	TE-351	14階北病棟	:3ヶ月	4	●				●			●				●
58821	シリコンポンプ	TE-351	NICU/GCU	:3ヶ月	4	●				●			●				●
58822	シリコンポンプ	TE-351	14階北病棟	:3ヶ月	4	●				●			●				●
58823	シリコンポンプ	TE-351	ICU/CCU	:3ヶ月	4		●			●			●				●
58824	シリコンポンプ	TE-351	救命救急センター	:3ヶ月	4	●			●			●					●
58825	シリコンポンプ	TE-351	9階北病棟	:3ヶ月	5	●				●			●				●
58826	シリコンポンプ	TE-351	中央手術部	:3ヶ月	4	●				●			●				●
58827	シリコンポンプ	TE-351	11階南病棟	:3ヶ月	4		●			●			●				●
58829	シリコンポンプ	TE-351	9階南病棟	:3ヶ月	4	●				●			●				●
58830	シリコンポンプ	TE-351	中央手術部	:3ヶ月	4	●				●			●				●
58831	シリコンポンプ	TE-351	中央手術部	:3ヶ月	4	●				●			●				●
58832	シリコンポンプ	TE-351	ICU/CCU	:3ヶ月	4	●				●			●				●
58833	シリコンポンプ	TE-351	中央手術部	:3ヶ月	5	●				●●			●				●
58835	シリコンポンプ	TE-351	中放部 血管造影室	:3ヶ月	4	●				●			●				●
58836	シリコンポンプ	TE-351	ICU/CCU	:3ヶ月	5	●				●			●				●
58837	シリコンポンプ	TE-351	ICU/CCU	:3ヶ月	5	●				●			●				●
58838	シリコンポンプ	TE-351	ICU/CCU	:3ヶ月	4	●				●							●
58839	シリコンポンプ	TE-351	分娩部(8北)	:3ヶ月	5	●				●			●				●
58840	シリコンポンプ	TE-351	ICU/CCU	:3ヶ月	4	●				●				●			●
58841	シリコンポンプ	TE-351	中央手術部	:3ヶ月	4	●				●			●				●
58842	シリコンポンプ	TE-351	中央手術部	:3ヶ月	4	●				●			●				●
58843	シリコンポンプ	TE-351	中央手術部	:3ヶ月	4	●				●			●				●
58844	シリコンポンプ	TE-351	ICU/CCU	:3ヶ月	4	●				●			●				●
58845	シリコンポンプ	TE-351	ICU/CCU	:3ヶ月	4		●			●			●				●
58846	シリコンポンプ	TE-351	中放部 血管造影室	:3ヶ月	4	●				●			●				●
58847	シリコンポンプ	TE-351	ICU/CCU	:3ヶ月	4	●				●			●				●
58848	シリコンポンプ	TE-351	14階北病棟	:3ヶ月	4	●				●			●				●

院内機器ID	分類	型式	現所在	点検予定の間隔(月)	件数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
58849	シリンジポンプ	TE-351	14階南病棟	:3ヶ月	4	●			●		●		●	●	●	●	
58850	シリンジポンプ	TE-351	NICU/GCU	:3ヶ月	6	●			●		●		●		●		
58851	シリンジポンプ	TE-351	救命救急センター	:3ヶ月	4		●			●		●		●			
58852	シリンジポンプ	TE-351	ICU/CCU	:3ヶ月	5	●			●				●				
58853	シリンジポンプ	TE-351	9階北病棟	:3ヶ月	4		●		●				●				
58854	シリンジポンプ	TE-351	15階北病棟	:3ヶ月	4		●			●			●				
58856	シリンジポンプ	TE-351	分娩部(8北)	:3ヶ月	6	●			●			●●					
58857	シリンジポンプ	TE-351	ICU/CCU	:3ヶ月	4	●				●					●●		
58858	シリンジポンプ	TE-351	16階北病棟	:3ヶ月	4	●			●				●		●		
58859	シリンジポンプ	TE-351	NICU/GCU	:3ヶ月	4	●			●				●		●		
58860	シリンジポンプ	TE-351	NICU/GCU	:3ヶ月	4	●				●			●		●		
58861	シリンジポンプ	TE-351	9階北病棟	:3ヶ月	5	●			●				●				●
58862	シリンジポンプ	TE-351	MEセンター	:3ヶ月	4	●			●				●		●		●
58863	シリンジポンプ	TE-351	NICU/GCU	:3ヶ月	4	●			●				●		●		
58970	シリンジポンプ	TE-351	中央手術部	:3ヶ月	5	●			●				●●				
58971	シリンジポンプ	TE-351	NICU/GCU	:3ヶ月	5	●			●●				●		●		●
59006	シリンジポンプ	TE-351	9階南病棟	:3ヶ月	4	●			●				●				●
59007	シリンジポンプ	TE-351	中央手術部	:3ヶ月	4	●			●				●●		●		●
59008	シリンジポンプ	TE-351	14階南病棟	:3ヶ月	5	●			●●				●				
59110	シリンジポンプ	TE-351	人工透析部	:3ヶ月	4		●		●				●				
59263	シリンジポンプ	TE-351	ICU/CCU	:3ヶ月	5	●			●				●				
59264	シリンジポンプ	TE-351	14階南病棟	:3ヶ月	4	●			●				●				
53097	シリンジポンプ	小型シリンジポンプ TE-36	14階南病棟	:3ヶ月	18	●●			●●●		●●●		●●●				
53098	シリンジポンプ	小型シリンジポンプ TE-36	16階南病棟	:3ヶ月	18	●	●●●	●●●	●●●	●	●●●		●●●			●	
53099	シリンジポンプ	小型シリンジポンプ TE-36	15階北病棟	:3ヶ月	15	●	●●	●●	●●●	●●●	●●●		●●●				
59434	シリンジポンプ	TE-381	MEセンター	:3ヶ月	4	●			●				●				
59435	シリンジポンプ	TE-381	内科	:3ヶ月	4	●			●				●				
59829	シリンジポンプ	TE-381	ICU/CCU	:3ヶ月	4	●			●				●				
50286	シリンジポンプ	TE-381	中央手術部	:3ヶ月	3		●			●							
50287	シリンジポンプ	TE-381	中央手術部	:3ヶ月	4	●			●				●				
50288	シリンジポンプ	TE-381	14階南病棟	:3ヶ月	4	●			●				●				
50289	シリンジポンプ	TE-381	15階南病棟	:3ヶ月	4	●			●				●				
50290	シリンジポンプ	TE-381	内視鏡倉庫	:3ヶ月	4	●			●				●				
50296	シリンジポンプ	TE-381	MEセンター	:3ヶ月	4	●			●				●		●●●		●●●
50721	シリンジポンプ	TE-381	中央手術部	:3ヶ月	3							●	●	●●	●●●		
50722	シリンジポンプ	TE-381	12階南病棟	:3ヶ月	2							●	●●●●	●●●●	●●●●	●●●●	
50681	シリンジポンプ	TE-381	MEセンター	:3ヶ月	4		●		●				●				●
50658	シリンジポンプ	TE-381	内科	:3ヶ月	3	●			●							●	
50421	シリンジポンプ	TE-381	12階南病棟	:3ヶ月	4	●			●				●				
50395	シリンジポンプ	TE-381	ICU/CCU	:3ヶ月	4	●			●				●		●		
55032	ネーザルハイフロー(小児用)F&P850システム	NICU/GCU	メーカー点検:24ヶ月 :3ヶ月		5	●						●			●		
55033	ネーザルハイフロー(小児用)F&P850システム	NICU/GCU	メーカー点検:24ヶ月 :3ヶ月		5	●			●			●	●		●		●
55034	ネーザルハイフロー(小児用)F&P850システム	NICU/GCU	メーカー点検:24ヶ月 :3ヶ月		7	●			●			●			●		●
55015	ネーザルハイフロー(成人用)F&P850システム	MEセンター	メーカー点検:24ヶ月 :3ヶ月		9		●		●		●●			●●●●			
55022	ネーザルハイフロー(成人用)F&P850システム	MEセンター	メーカー点検:24ヶ月 :3ヶ月		10	●●●			●			●●●	●	●			
55023	ネーザルハイフロー(成人用)F&P850システム	MEセンター	メーカー点検:24ヶ月 :3ヶ月		8	●			●		●	●	●	●		●●●	●
55024	ネーザルハイフロー(成人用)F&P850システム	MEセンター	メーカー点検:24ヶ月 :3ヶ月		11	●●	●	●●	●		●●	●			●●		
55031	ネーザルハイフロー(成人用)F&P850システム	9階北病棟	メーカー点検:24ヶ月 :3ヶ月		7		●	●	●				●		●●		
59140	ネーザルハイフロー(成人用)F&P850システム	MEセンター	メーカー点検:24ヶ月 :3ヶ月		9	●●			●●			●●●		●	●	●	●
59141	ネーザルハイフロー(成人用)F&P850システム	MEセンター	メーカー点検:24ヶ月 :3ヶ月		9		●				●	●	●●				
55502	ネーザルハイフロー プレシジョンフロー	ICU/CCU	メーカー点検:12ヶ月 :6ヶ月		6	●	●		●						●●●	●	●●
55500	ネーザルハイフロー プレシジョンフロー	ICU/CCU	メーカー点検:12ヶ月 :6ヶ月		1										●●	●	●●
59373	ネーザルハイフロー Airvo 2	MEセンター	:3ヶ月		8	●			●		●●		●	●	●●		●
59374	ネーザルハイフロー Airvo 2	MEセンター	:3ヶ月		9	●●		●●	●●		●●		●	●	●●		●
59375	ネーザルハイフロー Airvo 2	ICU/CCU	:3ヶ月		13	●●●	●●●	●●●	●●●		●●●		●	●		●	

院内機器ID	分類	型式	現所在	点検予定の間隔(月)	件数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
54583	ベッドサイドモニタ	ライフスコープI BSM-2301	東棟1階MRI操作室	:6ヶ月	2						●							
58237	ベッドサイドモニタ	ライフスコープI BSM-2301	MEセンター	:6ヶ月	2						●				●			
54529	ベッドサイドモニタ	ライフスコープI BSM-2303	12階南病棟	:6ヶ月	2						●			●				
58021	ベッドサイドモニタ	ライフスコープI BSM-2353	外来手術室	:6ヶ月	2						●					●		
54580	ベッドサイドモニタ	ライフスコープI BSM-2401	中放部 RI管理室	:6ヶ月	2						●					●		
54581	ベッドサイドモニタ	ライフスコープI BSM-2401	東棟1階MRI操作室	:6ヶ月	2						●					●		
59009	ベッドサイドモニタ	ライフスコープPT BSM-176	分娩部(8北)	:6ヶ月	1							●						
50165	ベッドサイドモニタ	ライフスコープPT BSM-176	分娩部(8北)	:6ヶ月	1						●							
50166	ベッドサイドモニタ	ライフスコープPT BSM-176	分娩部(8北)	:6ヶ月	1						●							
54577	ベッドサイドモニタ	ライフスコープTR BSM-650	14階南病棟	:6ヶ月 メーイカ一点検:12ヶ月	3	●						●						
54578	ベッドサイドモニタ	ライフスコープTR BSM-650	14階南病棟	:6ヶ月 メーイカ一点検:12ヶ月	3	●					●							
54579	ベッドサイドモニタ	ライフスコープTR BSM-650	中放部 血管造影室	:6ヶ月 メーイカ一点検:12ヶ月	2				●						●	●		
58001	ベッドサイドモニタ	PVM-2703 (血圧測定 可)	8階南病棟	:6ヶ月	2				●						●			
58002	ベッドサイドモニタ	PVM-2703 (血圧測定 可)	8階北病棟	:6ヶ月	2	●						●						
58003	ベッドサイドモニタ	PVM-2703 (血圧測定 可)	分娩部(8北)	:6ヶ月	3						●●					●		
58015	ベッドサイドモニタ	PVM-2703 (血圧測定 可)	MEセンター	:6ヶ月	2				●							●		
58016	ベッドサイドモニタ	PVM-2703 (血圧測定 可)	分娩部(8北)	:6ヶ月	2				●						●			
58017	ベッドサイドモニタ	PVM-2703 (血圧測定 可)	分娩部(8北)	:6ヶ月	2				●						●			
58018	ベッドサイドモニタ	PVM-2703 (血圧測定 可)	分娩部(8北)	:6ヶ月	2						●					●		
58019	ベッドサイドモニタ	PVM-2703 (血圧測定 可)	分娩部(8北)	:6ヶ月	2						●					●		
58020	ベッドサイドモニタ	PVM-2703 (血圧測定 可)	分娩部(8北)	:6ヶ月	2						●					●		
58027	ベッドサイドモニタ	PVM-2703 (血圧測定 可)	中放部 結石破碎室	:6ヶ月	2						●					●		
58028	ベッドサイドモニタ	PVM-2703 (血圧測定 可)	中放部 透視検査室	:6ヶ月	2						●					●		
58029	ベッドサイドモニタ	PVM-2703 (血圧測定 可)	中放部 治療	:6ヶ月	2						●					●		
58031	ベッドサイドモニタ	PVM-2703 (血圧測定 可)	内視鏡部	:6ヶ月	2						●					●		
58032	ベッドサイドモニタ	PVM-2703 (血圧測定 可)	眼科	:6ヶ月	2						●					●		
58033	ベッドサイドモニタ	PVM-2703 (血圧測定 可)	泌尿器科	:6ヶ月	2						●					●		
58034	ベッドサイドモニタ	PVM-2703 (血圧測定 可)	歯科口腔外科	:6ヶ月	2						●					●		
58035	ベッドサイドモニタ	PVM-2703 (血圧測定 可)	14階南病棟	:6ヶ月	2						●					●		
58036	ベッドサイドモニタ	PVM-2703 (血圧測定 可)	中放部 治療	:6ヶ月	2						●					●		
58037	ベッドサイドモニタ	PVM-2703 (血圧測定 可)	17階北病棟	:6ヶ月	2						●					●		
58038	ベッドサイドモニタ	PVM-2703 (血圧測定 可)	16階北病棟	:6ヶ月	2						●					●		
58039	ベッドサイドモニタ	PVM-2703 (血圧測定 可)	15階北病棟	:6ヶ月	2						●					●		
58040	ベッドサイドモニタ	PVM-2703 (血圧測定 可)	14階北病棟	:6ヶ月	2						●					●		
58041	ベッドサイドモニタ	PVM-2703 (血圧測定 可)	14階北病棟	:6ヶ月	2	●						●				●		
58042	ベッドサイドモニタ	PVM-2703 (血圧測定 可)	14階北病棟	:6ヶ月	2						●							
58043	ベッドサイドモニタ	PVM-2703 (血圧測定 可)	14階北病棟	:6ヶ月	2						●					●		
58044	ベッドサイドモニタ	PVM-2703 (血圧測定 可)	14階北病棟	:6ヶ月	2						●					●		
58045	ベッドサイドモニタ	PVM-2703 (血圧測定 可)	13階北病棟	:6ヶ月	2						●					●		
58046	ベッドサイドモニタ	PVM-2703 (血圧測定 可)	13階北病棟	:6ヶ月	2						●					●		
58047	ベッドサイドモニタ	PVM-2703 (血圧測定 可)	9階北病棟	:6ヶ月	2						●							
58048	ベッドサイドモニタ	PVM-2703 (血圧測定 可)	13階北病棟	:6ヶ月	2		●					●					●	
58049	ベッドサイドモニタ	PVM-2703 (血圧測定 可)	13階北病棟	:6ヶ月	4				●●									
58050	ベッドサイドモニタ	PVM-2703 (血圧測定 可)	13階北病棟	:6ヶ月	2						●					●		
58051	ベッドサイドモニタ	PVM-2703 (血圧測定 可)	13階北病棟	:6ヶ月	2	●						●				●		
58053	ベッドサイドモニタ	PVM-2703 (血圧測定 可)	11階北病棟	:6ヶ月	2				●									
58054	ベッドサイドモニタ	PVM-2703 (血圧測定 可)	7階北病棟	:6ヶ月	2			●				●			●	●		
58055	ベッドサイドモニタ	PVM-2703 (血圧測定 可)	人工透析部	:6ヶ月	2						●				●			
58056	ベッドサイドモニタ	PVM-2703 (血圧測定 可)	人工透析部	:6ヶ月	2						●							
58057	ベッドサイドモニタ	PVM-2703 (血圧測定 可)	17階南病棟	:6ヶ月	2						●					●		
58058	ベッドサイドモニタ	PVM-2703 (血圧測定 可)	16階南病棟	:6ヶ月	2						●					●		
58060	ベッドサイドモニタ	PVM-2703 (血圧測定 可)	14階南病棟	:6ヶ月	2						●					●		
58061	ベッドサイドモニタ	PVM-2703 (血圧測定 可)	14階南病棟	:6ヶ月	2						●					●		
58062	ベッドサイドモニタ	PVM-2703 (血圧測定 可)	14階南病棟	:6ヶ月	2						●					●		
58064	ベッドサイドモニタ	PVM-2703 (血圧測定 可)	中放部 リニアック	:6ヶ月	2						●					●		
58066	ベッドサイドモニタ	PVM-2703 (血圧測定 可)	9階南病棟	:6ヶ月	2						●						●	
58067	ベッドサイドモニタ	PVM-2703 (血圧測定 可)	13階南病棟	:6ヶ月	2						●					●		
58069	ベッドサイドモニタ	PVM-2703 (血圧測定 可)	中放部 CT操作室	:6ヶ月	2						●					●		
58070	ベッドサイドモニタ	PVM-2703 (血圧測定 可)	中放部 CT操作室	:6ヶ月	2						●					●		
58071	ベッドサイドモニタ	PVM-2703 (血圧測定 可)	中放部 CT操作室	:6ヶ月	2						●					●		
58072	ベッドサイドモニタ	PVM-2703 (血圧測定 可)	中放部 CT操作室	:6ヶ月	2						●					●		
58073	ベッドサイドモニタ	PVM-2703 (血圧測定 可)	内視鏡部	:6ヶ月	2						●					●		
58074	ベッドサイドモニタ	PVM-2703 (血圧測定 可)	内視鏡部	:6ヶ月	2						●					●		
58075	ベッドサイドモニタ	PVM-2703 (血圧測定 可)	内視鏡部	:6ヶ月	2						●					●		

院内機器ID	分類	型式	現所在	点検予定の間隔(月)	件数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
58076	ベッドサイドモニタ	PVM-2703(血圧測定可)	内視鏡倉庫	:6ヶ月	2	●						●					●
58077	ベッドサイドモニタ	PVM-2703(血圧測定可)	内視鏡部	:6ヶ月	2						●						●
58078	ベッドサイドモニタ	PVM-2703(血圧測定可)	内視鏡部	:6ヶ月	2					●							●
58079	ベッドサイドモニタ	PVM-2703(血圧測定可)	東棟2階外来化学療法室	:6ヶ月	2			●									●
58204	ベッドサイドモニタ	PVM-2703(血圧測定可)	14階北病棟	:6ヶ月	2					●						●	
58205	ベッドサイドモニタ	PVM-2703(血圧測定可)	7階北病棟	:6ヶ月	2	●						●				●	
58680	ベッドサイドモニタ	PVM-2703(血圧測定可)	13階北病棟	:6ヶ月	2				●								
58681	ベッドサイドモニタ	PVM-2703(血圧測定可)	9階北病棟	:6ヶ月	2					●					●		
58682	ベッドサイドモニタ	PVM-2703(血圧測定可)	13階北病棟	:6ヶ月	3	●				●							●
58683	ベッドサイドモニタ	PVM-2703(血圧測定可)	13階北病棟	:6ヶ月	2		●										●
58684	ベッドサイドモニタ	PVM-2703(血圧測定可)	13階北病棟	:6ヶ月	2					●							●
58685	ベッドサイドモニタ	PVM-2703(血圧測定可)	13階北病棟	:6ヶ月	2	●					●						
59813	ベッドサイドモニタ	CSM-1501	9階北病棟	:6ヶ月	2	●					●		●				
59814	ベッドサイドモニタ	CSM-1501	9階北病棟	:6ヶ月	2	●					●		●			●	
59815	ベッドサイドモニタ	CSM-1501	9階北病棟	:6ヶ月	2	●					●		●				●
59816	ベッドサイドモニタ	CSM-1501	9階北病棟	:6ヶ月	1						●		●				●
59382	ベッドサイドモニタ	CSM-1501	14階南病棟	:6ヶ月	1	●											●
59386	ベッドサイドモニタ	CSM-1501	14階南病棟	:6ヶ月	2	●							●				●
59387	ベッドサイドモニタ	CSM-1501	14階南病棟	:6ヶ月	2	●						●					
59388	ベッドサイドモニタ	CSM-1501	14階南病棟	:6ヶ月	1	●											
59859	ベッドサイドモニタ	CSM-1502	中放部 血管造影室	:12ヶ月	1			●									
50374	ベッドサイドモニタ	CSM-1502	9階北病棟	:12ヶ月	1		●										
50375	ベッドサイドモニタ	CSM-1502	9階北病棟	:12ヶ月	2	●		●									●
55611	経腸栄養ポンプ	カンガルーJoeyポンプ	11階北病棟	:6ヶ月	6	●			●●			●●	●	●●●●	●	●●	●●
55612	経腸栄養ポンプ	カンガルーJoeyポンプ	9階北病棟	:6ヶ月	8	●			●●	●●	●●			●●			●●
55614	経腸栄養ポンプ	カンガルーJoeyポンプ	13階南病棟	:6ヶ月	8	●	●	●	●●					●●●●	●●	●●	●●
55615	経腸栄養ポンプ	カンガルーJoeyポンプ	11階北病棟	:6ヶ月	11	●●			●●	●●	●●	●●●●		●●●●	●●	●●	●●
55616	経腸栄養ポンプ	カンガルーJoeyポンプ	NICU/GCU	:6ヶ月	7	●			●●●●●●●					●●●●	●●●●	●●●●	●●●●
55618	経腸栄養ポンプ	カンガルーJoeyポンプ	11階北病棟	:6ヶ月	11		●●●	●●●	●●●	●●●	●●●					●●	
55619	経腸栄養ポンプ	カンガルーJoeyポンプ	11階北病棟	:6ヶ月	10		●●	●●	●●	●●	●●	●●	●●		●●	●●	
55620	経腸栄養ポンプ	カンガルーJoeyポンプ	11階北病棟	:6ヶ月	9	●●●	●●	●●	●●						●●	●●	●●
52731	血圧計	ハートステーションS MPV-3	生理検査	メーかる点検:12ヶ月	3				●					●	●●	●●	●●
52733	血圧計	ハートステーションS MPV-3	内視鏡部	メーかる点検:12ヶ月	3				●				●		●●	●●	●●
52734	血圧計	ハートステーションS MPV-3	歯科口腔外科	メーかる点検:12ヶ月	3				●				●				●
52735	血圧計	ハートステーションS MPV-3	産科婦人科	メーかる点検:12ヶ月	2						●						●
50686	血圧計	ハートステーションS MPV-3	東棟2階外来化学療法室	メーかる点検:12ヶ月	1				●								
59843	血圧計	ハートステーションS MPV-3	内科	メーかる点検:12ヶ月	3	●											●
59844	血圧計	ハートステーションS MPV-3	外科	メーかる点検:12ヶ月	2		●●										
59846	血圧計	ハートステーションS MPV-3	産科婦人科	メーかる点検:12ヶ月	1		●										
59744	血圧計	ハートステーションS MPV-3	眼科	メーかる点検:12ヶ月	2							●					●
2216	血液净化装置	血液净化装置 ACH-Σ plus	人工透析部	:12ヶ月	2											●	●
2215	血液净化装置	血液净化装置 ACH-Σ plus	ICU/CCU	:12ヶ月	2											●	●
2211	血液净化装置	血液净化装置 ACH-Σ	ICU/CCU	:12ヶ月	2									●			
2212	血液净化装置	血液净化装置 ACH-Σ	人工透析部	:12ヶ月	2									●			●
2501	血液净化装置	個人用多用途透析装置 DE	人工透析部	メーかる点検:36ヶ月	2	●						●					
2503	血液净化装置	個人用多用途透析装置 DE	人工透析部	メーかる点検:36ヶ月	3				●								●
2504	血液净化装置	個人用多用途透析装置 DE	人工透析部	メーかる点検:36ヶ月	3			●									
2505	血液净化装置	個人用多用途透析装置 DE	人工透析部	メーかる点検:36ヶ月	3			●									
2507	血液净化装置	個人用多用途透析装置 DE	人工透析部	メーかる点検:36ヶ月	2					●							

院内機器ID	分類	型式	現所在	点検予定の間隔(月)	件数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
2508	血液浄化装置	個人用多用途透析装置 DE	人工透析部	メーカー点検:3ヶ月 :6ヶ月	2					●							
2509	血液浄化装置	個人用多用途透析装置 DE	人工透析部	メーカー点検:3ヶ月 :6ヶ月	2						●						
2510	血液浄化装置	個人用多用途透析装置 DE	中央手術部	メーカー点検:3ヶ月 :6ヶ月	2						●						
2091	血液浄化装置	個人用多用途透析装置 DE	人工透析部	メーカー点検:3ヶ月 :6ヶ月	2					●							
58751	除細動器	DFM100 Hospital ハートスター	救命救急センター	メーカー点検:12ヶ月 :3ヶ月	5			●		●			●		●		
50717	除細動器	デフィブリレータ カルジオラ	中央手術部	メーカー点検:12ヶ月 :3ヶ月	2						●						
50718	除細動器	デフィブリレータ カルジオラ	中央手術部	メーカー点検:12ヶ月 :3ヶ月	3						●	●			●	●	
50351	除細動器	デフィブリレータ カルジオラ	9階北病棟	メーカー点検:12ヶ月 :3ヶ月	5			●									●
58749	除細動器	デフィブリレータ カルジオラ	中放部 RI管理室	メーカー点検:12ヶ月 :3ヶ月	5	●			●					●●			●
58752	除細動器	デフィブリレータ カルジオラ	救命救急センター	メーカー点検:12ヶ月 :3ヶ月	5			●			●			●			
59227	除細動器	デフィブリレータ カルジオラ	救命救急センター	メーカー点検:12ヶ月 :3ヶ月	5			●					●		●		
59228	除細動器	デフィブリレータ カルジオラ	中央手術部	メーカー点検:12ヶ月 :3ヶ月	7			●	●		●						●
59229	除細動器	デフィブリレータ カルジオラ	ICU/CCU	メーカー点検:12ヶ月 :3ヶ月	5			●			●						●
59230	除細動器	デフィブリレータ カルジオラ	ICU/CCU	メーカー点検:12ヶ月 :3ヶ月	5			●			●				●		
59231	除細動器	デフィブリレータ カルジオラ	NICU/GCU	メーカー点検:12ヶ月 :3ヶ月	5			●			●						●
59232	除細動器	デフィブリレータ カルジオラ	内科	メーカー点検:12ヶ月 :3ヶ月	5			●									●
59233	除細動器	デフィブリレータ カルジオラ	中央手術部	メーカー点検:12ヶ月 :3ヶ月	5			●									●
59234	除細動器	デフィブリレータ カルジオラ	中放部 透視検査室	メーカー点検:12ヶ月 :3ヶ月	5			●			●						●
59235	除細動器	デフィブリレータ カルジオラ	中放部 血管造影室	メーカー点検:12ヶ月 :3ヶ月	5			●				●					●
59236	除細動器	デフィブリレータ カルジオラ	中放部 透視検査室	メーカー点検:12ヶ月 :3ヶ月	5			●				●				●	
59237	除細動器	デフィブリレータ カルジオラ	中放部 MR操作室	メーカー点検:12ヶ月 :3ヶ月	5			●						●●			●
59238	除細動器	デフィブリレータ カルジオラ	4階超音波検査室	メーカー点検:12ヶ月 :3ヶ月	5			●				●		●			●
59239	除細動器	デフィブリレータ カルジオラ	MEセンター	メーカー点検:12ヶ月 :3ヶ月	4	●			●			●					●
59240	除細動器	デフィブリレータ カルジオラ	9階南病棟	メーカー点検:12ヶ月 :3ヶ月	5	●			●			●			●		●
59241	除細動器	デフィブリレータ カルジオラ	14階北病棟	メーカー点検:12ヶ月 :3ヶ月	5	●			●			●			●		
52235	人工呼吸器	Babylog VN500	NICU/GCU	メーカー点検:12ヶ月 :3ヶ月	7	●	●			●	●	●			●		
52236	人工呼吸器	Babylog VN500	NICU/GCU	メーカー点検:12ヶ月 :3ヶ月	4		●			●	●					●	
52237	人工呼吸器	Babylog VN500	NICU/GCU	メーカー点検:12ヶ月 :3ヶ月	5			●			●	●		●		●●	
52238	人工呼吸器	Babylog VN500	NICU/GCU	メーカー点検:12ヶ月 :3ヶ月	5	●			●			●			●		
59151	人工呼吸器	Babylog VN500	NICU/GCU	メーカー点検:12ヶ月 :3ヶ月	5	●			●		●	●		●			●
52239	人工呼吸器	PB 980	ICU/CCU	メーカー点検:12ヶ月 :3ヶ月	6	●			●			●			●		●
52240	人工呼吸器	PB 980	ICU/CCU	メーカー点検:12ヶ月 :3ヶ月	5		●			●		●			●		
52241	人工呼吸器	PB 980	ICU/CCU	メーカー点検:12ヶ月 :3ヶ月	7		●				●	●				●	

院内機器ID	分類	型式	現所在	点検予定の間隔(月)	件数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
52242	人工呼吸器	PB 980	ICU/CCU	メーカー点検:12ヶ月 :3ヶ月	6			●		●	●			●			●
52243	人工呼吸器	PB 980	ICU/CCU	メーカー点検:12ヶ月 :3ヶ月	5	●				●	●				●		
52260	人工呼吸器	PB 980	ICU/CCU	メーカー点検:12ヶ月 :3ヶ月	7		●			●				●		●	
52262	人工呼吸器	PB 980	ICU/CCU	メーカー点検:12ヶ月 :3ヶ月	4			●		●						●	
50500	人工呼吸器	PB 980	ICU/CCU	メーカー点検:12ヶ月 :3ヶ月	5		●		●		●	●	●	●			
5000	人工呼吸器	RTX レスピレータ	ICU/CCU	メーカー点検:12ヶ月 :3ヶ月	5			●	●	●				●			●
55027	人工呼吸器	SERVO-U	MEセンター	メーカー点検:12ヶ月 :3ヶ月	5			●			●					●	
55028	人工呼吸器	SERVO-U	ICU/CCU	メーカー点検:12ヶ月 :3ヶ月	5			●			●			●			●
55001	人工呼吸器	サイパップ 675-CFG-012	NICU/GCU	メーカー点検:12ヶ月 :3ヶ月	5			●			●			●			
55003	人工呼吸器	サイパップ 675-CFG-012	NICU/GCU	メーカー点検:12ヶ月 :3ヶ月	5	●			●					●		●	●
55007	人工呼吸器	サイパップ 675-CFG-012	NICU/GCU	メーカー点検:12ヶ月 :3ヶ月	6	●		●			●						●
55016	人工呼吸器	サイパップ 675-CFG-012	NICU/GCU	メーカー点検:12ヶ月 :3ヶ月	5		●			●							
55017	人工呼吸器	サイパップ 675-CFG-012	NICU/GCU	メーカー点検:12ヶ月 :3ヶ月	6		●		●		●			●			
55018	人工呼吸器	サイパップ 675-CFG-012	NICU/GCU	メーカー点検:12ヶ月 :3ヶ月	5		●			●				●	●	●	●
59278	人工呼吸器	トリロジー Evo	ICU/CCU	メーカー点検:24ヶ月 :3ヶ月	5			●			●	●				●	●
59279	人工呼吸器	トリロジー Evo	ICU/CCU	メーカー点検:24ヶ月 :3ヶ月	4	●			●		●				●	●	●
59280	人工呼吸器	トリロジー Evo	MEセンター	メーカー点検:24ヶ月 :3ヶ月	5		●			●				●		●	●
59452	人工呼吸器	トリロジー Evo	中放部 血管造影室	メーカー点検:24ヶ月 :3ヶ月	4	●			●			●					●
59453	人工呼吸器	トリロジー Evo	救命救急センター	メーカー点検:24ヶ月 :3ヶ月	4		●			●				●			●
代0003	人工呼吸器	トリロジー O2Plus	15階北病棟	メーカー点検:12ヶ月 :3ヶ月	5					●	●	●			●	●	
代0004	人工呼吸器	トリロジー O2Plus	9階北病棟	メーカー点検:12ヶ月 :3ヶ月	3							●	●	●			●
55702	人工呼吸器	トリロジー O2Plus	9階北病棟	メーカー点検:12ヶ月 :3ヶ月	6		●			●	●	●			●		●
55705	人工呼吸器	トリロジー O2Plus	9階北病棟	メーカー点検:12ヶ月 :3ヶ月	6	●	●		●			●					
55706	人工呼吸器	トリロジー O2Plus	13階北病棟	メーカー点検:12ヶ月 :3ヶ月	5	●			●						●		●
55709	人工呼吸器	トリロジー O2Plus	9階北病棟	メーカー点検:12ヶ月 :3ヶ月	5			●		●			●	●	●		●
55710	人工呼吸器	トリロジー O2Plus	17階北病棟	メーカー点検:12ヶ月 :3ヶ月	5			●				●		●		●	●
55019	人工呼吸器	ハミングX	NICU/GCU	メーカー点検:24ヶ月 :3ヶ月	4		●			●			●			●	
50455	人工呼吸器	ハミングX	NICU/GCU	メーカー点検:24ヶ月 :3ヶ月	5			●				●		●	●	●	
50596	人工呼吸器	HAMILTON-C6	ICU/CCU	メーカー点検:12ヶ月 :3ヶ月	5	●			●			●	●		●	●	
50597	人工呼吸器	HAMILTON-C6	ICU/CCU	メーカー点検:12ヶ月 :3ヶ月	6	●	●			●	●	●		●		●	●
59321	人工呼吸器	HAMILTON-C6	救命救急センター	メーカー点検:12ヶ月 :3ヶ月	6		●	●		●	●	●				●	●
59322	人工呼吸器	HAMILTON-C6	救命救急センター	メーカー点検:12ヶ月 :3ヶ月	5	●			●				●	●		●	
59323	人工呼吸器	HAMILTON-C6	救命救急センター	メーカー点検:12ヶ月 :3ヶ月	5			●		●	●	●				●	

院内機器ID	分類	型式	現所在	点検予定の間隔(月)	件数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
59324	人工呼吸器	HAMILTON-C6	ICU/CCU	メーカー点検:12ヶ月 :3ヶ月	7	●	●●			●		●	●				
59325	人工呼吸器	HAMILTON-C6	救命救急センター	メーカー点検:12ヶ月 :3ヶ月	5	●			●		●			●			
59326	人工呼吸器	HAMILTON-C6	救命救急センター	メーカー点検:12ヶ月 :3ヶ月	7	●			●		●	●	●			●●	
59327	人工呼吸器	HAMILTON-C6	ICU/CCU	メーカー点検:12ヶ月 :3ヶ月	4	●			●			●			●		
59330	人工呼吸器	HAMILTON-C6	MEセンター	メーカー点検:12ヶ月 :3ヶ月	5	●			●		●	●	●		●		●
59331	人工呼吸器	HAMILTON-MR1	救命救急センター	メーカー点検:12ヶ月 :3ヶ月	5			●			●				●		●
59760	人工呼吸器	HAMILTON-MR1	ICU/CCU	メーカー点検:12ヶ月 :3ヶ月	5			●			●				●	●	
3900	人工呼吸器	パラパックプラス P310NJ	中放部 血管造影室	メーカー点検:12ヶ月 :3ヶ月	5			●		●	●						
3901	人工呼吸器	パラパックプラス P310NJ	ICU/CCU	メーカー点検:12ヶ月 :3ヶ月	5	●						●	●		●	●	
50376	人工呼吸器	HAMILTON-T1	救命救急センター	:3ヶ月 メーカー点検:12ヶ月	4			●			●					●●	
50377	人工呼吸器	HAMILTON-T1	救命救急センター	:3ヶ月 メーカー点検:12ヶ月	3	●				●					●	●●	
5733	人工心肺/補助循環	IMPELLA制御装置 0042-0	中放部 血管造影室	メーカー点検:12ヶ月 :12ヶ月	3	●	●							●			
5734	人工心肺/補助循環	IMPELLA制御装置 0042-0	中放部 血管造影室	メーカー点検:12ヶ月 :12ヶ月	3	●	●							●			
2166	人工心肺/補助循環	エクストラ	中央手術部	メーカー点検:12ヶ月 :12ヶ月	2	●					●						
2167	人工心肺/補助循環	エクストラ	中央手術部	メーカー点検:12ヶ月 :12ヶ月	2	●											
2195	人工心肺/補助循環	エクストラ	中央手術部	メーカー点検:12ヶ月 :12ヶ月	2	●											
2168	人工心肺/補助循環	キャビオックス遠心ポンプ	中放部 血管造影室	メーカー点検:12ヶ月 :12ヶ月	3	●							●				
2169	人工心肺/補助循環	キャビオックス遠心ポンプ	中央手術部	メーカー点検:12ヶ月 :12ヶ月	3		●						●				
2171	人工心肺/補助循環	キャビオックス遠心ポンプ	ICU/CCU	メーカー点検:12ヶ月 :12ヶ月	3		●						●				
2182	人工心肺/補助循環	キャビオックス遠心ポンプ	救命救急センター	メーカー点検:12ヶ月 :12ヶ月	3						●	●	●				
2057	人工心肺/補助循環	トーノックコンポーネントシステム	中央手術部	メーカー点検:12ヶ月 :12ヶ月	2	●										●	
2170	人工心肺/補助循環	メラ 小型冷温水槽 HHC-5	ICU/CCU	メーカー点検:12ヶ月 :12ヶ月	2	●								●			
2207	人工心肺/補助循環	メラ 小型冷温水槽 HHC-5	ICU/CCU	メーカー点検:12ヶ月 :12ヶ月	3	●							●				
2536	人工心肺/補助循環	メラ 小型冷温水槽 HHC-5	4F中手倉庫	メーカー点検:12ヶ月 :12ヶ月	3	●							●				●
2537	人工心肺/補助循環	メラ 小型冷温水槽 HHC-5	中央手術部	メーカー点検:12ヶ月 :12ヶ月	2	●							●				
2107	人工心肺/補助循環	メラ人工心肺装置HAS II	(中央手術部	:12ヶ月 メーカー点検:12ヶ月	1		●										
2164	人工心肺/補助循環	メラ冷温水槽 HHC-211D	中央手術部	メーカー点検:12ヶ月 :12ヶ月	2	●							●				
2103	人工心肺/補助循環	人工心肺装置 S5	中央手術部	メーカー点検:12ヶ月 :12ヶ月	2	●										●	
2162	人工心肺/補助循環	体外循環用システム TRUS	中央手術部	メーカー点検:12ヶ月 :12ヶ月	2	●							●				
2099	人工心肺/補助循環	大動脈内バルーンポンプ	MEセンター	メーカー点検:12ヶ月 :12ヶ月	2			●									●
2165	人工心肺/補助循環	大動脈内バルーンポンプ	中放部 血管造影室	メーカー点検:12ヶ月 :12ヶ月	2						●		●				
55426	低圧持続吸引器	ハマ サーボドレイン SD300	NICU/GCU	:3ヶ月	8	●	●			●	●	●			●●●	●	●●
55427	低圧持続吸引器	ハマ サーボドレイン SD300	MEセンター	:3ヶ月	13	●	●		●●	●●●	●●	●●				●	
55428	低圧持続吸引器	ハマ サーボドレイン SD300	15階南病棟	:3ヶ月	14	●●	●●	●	●●	●●	●●	●●	●●	●●	●●●	●●●	●●
55430	低圧持続吸引器	ハマ サーボドレイン SD300	ICU/CCU	:3ヶ月	18	●●●	●●●	●●	●●●	●●●	●●	●●	●●	●●	●●●	●●●	●●
55431	低圧持続吸引器	ハマ サーボドレイン SD300	15階南病棟	:3ヶ月	12	●●●	●●●	●●	●●●	●●●	●●	●●	●●	●●	●●●	●●●	●●

院内機器ID	分類	型式	現所在	点検予定の間隔(月)	件数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
54010	保育器	インファウォーマーi	MEセンター	メーカー点検:12ヶ月 :3ヶ月	9	●			●●	●		●	●			●	●●
54011	保育器	インファウォーマーi	MEセンター	メーカー点検:12ヶ月 :3ヶ月	4		●				●					●	●●
54012	保育器	インファウォーマーi	中央手術部	メーカー点検:12ヶ月 :3ヶ月	7		●			●			●●			●	
59226	保育器	インファウォーマーi LCD	分娩部(8北)	メーカー点検:12ヶ月 :3ヶ月	6	●			●	●			●		●	●	
5621	保育器	インファウォーマーi LCD	中央手術部	メーカー点検:12ヶ月 :3ヶ月	7		●				●	●		●	●		
51522	保育器	エア・シールズ搬送用 TI-5	NICU/GCU	メーカー点検:12ヶ月 :3ヶ月	4		●					●	●		●		
59440	保育器	サンフラワーウォーマST	MEセンター	:3ヶ月 メーカー点検:12ヶ月	7	●			●		●		●●		●		
54015	保育器	インファウォーマーi (分娩部)	分娩部(8北)	:12ヶ月	2				●			●		●	●	●●	●
54016	保育器	インファウォーマーi (分娩部)	分娩部(8北)	:12ヶ月	2				●			●			●	●	●●
59424	保育器	インファウォーマーi LCD (分娩部)	(8北)	:12ヶ月	3				●			●		●			●
50451	輸液ポンプ	ドリップ・アイ NE-1	16階北病棟	:3ヶ月	5	●●			●			●			●		
50452	輸液ポンプ	ドリップ・アイ NE-1	15階南病棟	:3ヶ月	4	●			●			●			●		
50453	輸液ポンプ	ドリップ・アイ NE-1	11階南病棟	:3ヶ月	5	●●			●			●			●		
50454	輸液ポンプ	ドリップ・アイ NE-1	15階南病棟	:3ヶ月	5	●●			●			●			●		
50478	輸液ポンプ	ドリップ・アイ NE-1	12階南病棟	:3ヶ月	5	●●			●			●			●		
50218	輸液ポンプ	ドリップ・アイ NE-1	12階南病棟	:3ヶ月	4	●			●			●			●		
50219	輸液ポンプ	ドリップ・アイ NE-1	分娩部(8北)	:3ヶ月	6	●	●			●		●		●			
50220	輸液ポンプ	ドリップ・アイ NE-1	11階北病棟	:3ヶ月	4	●			●			●			●		
50221	輸液ポンプ	ドリップ・アイ NE-1	11階南病棟	:3ヶ月	4	●			●			●			●		●
50222	輸液ポンプ	ドリップ・アイ NE-1	17階南病棟	:3ヶ月	4	●			●			●			●		
50223	輸液ポンプ	ドリップ・アイ NE-1	救命救急センター	:3ヶ月	4			●			●			●			●
50224	輸液ポンプ	ドリップ・アイ NE-1	11階北病棟	:3ヶ月	4	●			●			●			●		●
50225	輸液ポンプ	ドリップ・アイ NE-1	12階南病棟	:3ヶ月	6		●		●			●			●		
50226	輸液ポンプ	ドリップ・アイ NE-1	11階北病棟	:3ヶ月	6	●	●●			●			●			●	
50227	輸液ポンプ	ドリップ・アイ NE-1	9階北病棟	:3ヶ月	4	●			●			●			●		
59501	輸液ポンプ	ドリップ・アイ NE-1	15階南病棟	:3ヶ月	2					●			●				
59503	輸液ポンプ	ドリップ・アイ NE-1	10階南病棟	:3ヶ月	4			●			●			●			●
59504	輸液ポンプ	ドリップ・アイ NE-1	11階北病棟	:3ヶ月	4	●			●			●			●		
59505	輸液ポンプ	ドリップ・アイ NE-1	東棟2階外来化学療法室	:3ヶ月	6	●			●●●			●			●		
59506	輸液ポンプ	ドリップ・アイ NE-1	16階南病棟	:3ヶ月	6	●			●			●			●		
59507	輸液ポンプ	ドリップ・アイ NE-1	救命救急センター	:3ヶ月	5	●	●		●			●			●		
59508	輸液ポンプ	ドリップ・アイ NE-1	12階南病棟	:3ヶ月	5	●			●			●			●		
59509	輸液ポンプ	ドリップ・アイ NE-1	分娩部(8北)	:3ヶ月	4	●			●			●			●		
59510	輸液ポンプ	ドリップ・アイ NE-1	16階北病棟	:3ヶ月	5	●			●			●			●		
58928	輸液ポンプ	ドリップ・アイ NE-1	東棟2階外来化学療法室	:3ヶ月	4	●			●			●			●		
59032	輸液ポンプ	ドリップ・アイ NE-1	東棟2階外来化学療法室	:3ヶ月	4	●			●			●			●		
59033	輸液ポンプ	ドリップ・アイ NE-1	東棟2階外来化学療法室	:3ヶ月	4	●			●			●			●		
59034	輸液ポンプ	ドリップ・アイ NE-1	東棟2階外来化学療法室	:3ヶ月	4	●			●			●			●		
59035	輸液ポンプ	ドリップ・アイ NE-1	東棟2階外来化学療法室	:3ヶ月	4	●			●			●			●		
59036	輸液ポンプ	ドリップ・アイ NE-1	東棟2階外来化学療法室	:3ヶ月	4	●			●			●			●		
59037	輸液ポンプ	ドリップ・アイ NE-1	東棟2階外来化学療法室	:3ヶ月	4	●			●			●			●		
59038	輸液ポンプ	ドリップ・アイ NE-1	東棟2階外来化学療法室	:3ヶ月	4	●			●			●			●		
59039	輸液ポンプ	ドリップ・アイ NE-1	東棟2階外来化学療法室	:3ヶ月	4	●			●			●			●		
59040	輸液ポンプ	ドリップ・アイ NE-1	東棟2階外来化学療法室	:3ヶ月	4	●			●			●			●		
59041	輸液ポンプ	ドリップ・アイ NE-1	東棟2階外来化学療法室	:3ヶ月	4	●			●			●			●		
59042	輸液ポンプ	ドリップ・アイ NE-1	東棟2階外来化学療法室	:3ヶ月	4	●			●			●			●		
59043	輸液ポンプ	ドリップ・アイ NE-1	東棟2階外来化学療法室	:3ヶ月	4	●			●			●			●		
59044	輸液ポンプ	ドリップ・アイ NE-1	東棟2階外来化学療法室	:3ヶ月	4	●			●			●			●		
59045	輸液ポンプ	ドリップ・アイ NE-1	救命救急センター	:3ヶ月	4	●			●			●			●		
59046	輸液ポンプ	ドリップ・アイ NE-1	東棟2階外来化学療法室	:3ヶ月	4	●			●			●			●		
59047	輸液ポンプ	ドリップ・アイ NE-1	東棟2階外来化学療法室	:3ヶ月	4	●			●			●			●		
59048	輸液ポンプ	ドリップ・アイ NE-1	13階北病棟	:3ヶ月	4		●		●			●			●		
59049	輸液ポンプ	ドリップ・アイ NE-1	東棟2階外来化学療法室	:3ヶ月	4	●			●			●			●		
59050	輸液ポンプ	ドリップ・アイ NE-1	東棟2階外来化学療法室	:3ヶ月	4	●			●			●			●		
59051	輸液ポンプ	ドリップ・アイ NE-1	東棟2階外来化学療法室	:3ヶ月	4	●			●			●			●		
59052	輸液ポンプ	ドリップ・アイ NE-1	東棟2階外来化学療法室	:3ヶ月	4	●			●			●			●		
59053	輸液ポンプ	ドリップ・アイ NE-1	東棟2階外来化学療法室	:3ヶ月	4	●			●			●			●		
59054	輸液ポンプ	ドリップ・アイ NE-1	東棟2階外来化学療法室	:3ヶ月	4	●			●			●			●		
59055	輸液ポンプ	ドリップ・アイ NE-1	15階北病棟	:3ヶ月	5	●●			●			●			●		
59056	輸液ポンプ	ドリップ・アイ NE-1	15階北病棟	:3ヶ月	4		●		●			●			●		

院内機器ID	分類	型式	現所在	点検予定の間隔(月)	件数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
59058	輸液ポンプ	ドリップ・アイ NE-1	8階南病棟	:3ヶ月	4		●			●			●	●	●	●	●
59059	輸液ポンプ	ドリップ・アイ NE-1	8階南病棟	:3ヶ月	4			●			●				●		
59060	輸液ポンプ	ドリップ・アイ NE-1	16階北病棟	:3ヶ月	5	●			●●			●		●			●
59061	輸液ポンプ	ドリップ・アイ NE-1	11階北病棟	:3ヶ月	4	●			●			●			●		
59062	輸液ポンプ	ドリップ・アイ NE-1	15階南病棟	:3ヶ月	4		●			●●			●				
59063	輸液ポンプ	ドリップ・アイ NE-1	11階北病棟	:3ヶ月	7	●●			●●			●			●		
59064	輸液ポンプ	ドリップ・アイ NE-1	分娩部(8北)	:3ヶ月	4	●			●			●			●		
59065	輸液ポンプ	ドリップ・アイ NE-1	15階南病棟	:3ヶ月	4	●			●			●			●		
59066	輸液ポンプ	ドリップ・アイ NE-1	16階北病棟	:3ヶ月	5	●●			●			●			●		
59067	輸液ポンプ	ドリップ・アイ NE-1	12階南病棟	:3ヶ月	4	●			●			●			●		
59068	輸液ポンプ	ドリップ・アイ NE-1	東棟2階外来化学療法室	:3ヶ月	4	●			●			●			●		
59069	輸液ポンプ	ドリップ・アイ NE-1	11階北病棟	:3ヶ月	5	●			●●			●			●		
59070	輸液ポンプ	ドリップ・アイ NE-1	8階南病棟	:3ヶ月	5	●			●			●●		●		●	
59200	輸液ポンプ	ドリップ・アイ NE-1	16階南病棟	:3ヶ月	4	●			●			●			●		
59201	輸液ポンプ	ドリップ・アイ NE-1	11階北病棟	:3ヶ月	4			●			●			●			●
59202	輸液ポンプ	ドリップ・アイ NE-1	東棟2階外来化学療法室	:3ヶ月	4	●			●			●			●●		
59203	輸液ポンプ	ドリップ・アイ NE-1	15階南病棟	:3ヶ月	4			●			●			●			●
59204	輸液ポンプ	ドリップ・アイ NE-1	15階南病棟	:3ヶ月	4	●			●			●			●		
59303	輸液ポンプ	ドリップ・アイ NE-1	17階南病棟	:3ヶ月	4	●			●			●					●
59304	輸液ポンプ	ドリップ・アイ NE-1	救命救急センター	:3ヶ月	4	●			●			●			●		●
59305	輸液ポンプ	ドリップ・アイ NE-1	11階南病棟	:3ヶ月	4	●			●			●			●		
59306	輸液ポンプ	ドリップ・アイ NE-1	11階南病棟	:3ヶ月	5	●			●●			●			●		
59307	輸液ポンプ	ドリップ・アイ NE-1	17階北病棟	:3ヶ月	4	●			●			●			●		
88	輸液ポンプ	TE-161	16階北病棟	:3ヶ月	4	●			●			●			●		
50010	輸液ポンプ	TE-161	15階北病棟	:3ヶ月	5	●			●			●			●		
50041	輸液ポンプ	TE-161	NICU/GCU	:3ヶ月	5	●	●		●			●			●		
50044	輸液ポンプ	TE-161	14階南病棟	:3ヶ月	5	●	●	●				●			●		
50047	輸液ポンプ	TE-161	中放部 血管造影室	:3ヶ月	5	●			●			●●			●●		
50052	輸液ポンプ	TE-161	17階南病棟	:3ヶ月	4	●			●			●			●		
50059	輸液ポンプ	TE-161	14階南病棟	:3ヶ月	6	●			●			●●	●		●		
50061	輸液ポンプ	TE-161	15階北病棟	:3ヶ月	4	●			●			●			●		
50070	輸液ポンプ	TE-161S	17階北病棟	:3ヶ月	4		●		●			●					●
50071	輸液ポンプ	TE-161S	小児科	:3ヶ月	5	●			●			●●			●●		
50072	輸液ポンプ	TE-161S	内視鏡倉庫	:3ヶ月	8	●	●●		●			●			●		
50073	輸液ポンプ	TE-161S	分娩部(8北)	:3ヶ月	4	●			●			●			●		
50074	輸液ポンプ	TE-161S	11階南病棟	:3ヶ月	4		●		●			●			●		
50075	輸液ポンプ	TE-161S	9階南病棟	:3ヶ月	5	●			●●			●			●		
50076	輸液ポンプ	TE-161S	9階北病棟	:3ヶ月	6	●●			●			●			●		
50077	輸液ポンプ	TE-161S	15階北病棟	:3ヶ月	4	●			●			●			●		
50079	輸液ポンプ	TE-161S	16階北病棟	:3ヶ月	6	●			●			●●	●		●		
50080	輸液ポンプ	TE-161S	15階北病棟	:3ヶ月	7	●			●			●●			●		
50081	輸液ポンプ	TE-161S	救命救急センター	:3ヶ月	4	●			●			●			●		
50082	輸液ポンプ	TE-161S	15階北病棟	:3ヶ月	4	●			●			●				●	
50083	輸液ポンプ	TE-161S	人工透析部	:3ヶ月	3	●			●			●			●		
50085	輸液ポンプ	TE-161S	分娩部(8北)	:3ヶ月	4	●			●			●			●		
50087	輸液ポンプ	TE-161S	救命救急センター	:3ヶ月	4	●			●			●			●		
50088	輸液ポンプ	TE-161S	16階北病棟	:3ヶ月	4	●			●			●			●		
50089	輸液ポンプ	TE-161S	15階北病棟	:3ヶ月	6		●		●			●			●		
50090	輸液ポンプ	TE-161S	内視鏡倉庫	:3ヶ月	4	●			●			●			●		
50091	輸液ポンプ	TE-161S	17階南病棟	:3ヶ月	4	●			●			●			●		
50093	輸液ポンプ	TE-161S	分娩部(8北)	:3ヶ月	4	●			●			●			●		
50097	輸液ポンプ	TE-161S	9階南病棟	:3ヶ月	5	●		●			●			●			
50098	輸液ポンプ	TE-161S	9階南病棟	:3ヶ月	4	●			●			●			●		
50101	輸液ポンプ	TE-161S	中央手術部	:3ヶ月	4	●			●			●			●		
50102	輸液ポンプ	TE-161S	MEセンター	:3ヶ月	4				●			●●			●		
50103	輸液ポンプ	TE-161S	13階北病棟	:3ヶ月	4	●			●			●			●		
50107	輸液ポンプ	TE-161S	14階南病棟	:3ヶ月	4	●			●			●			●		
50108	輸液ポンプ	TE-161S	14階南病棟	:3ヶ月	4	●			●			●			●		
50109	輸液ポンプ	TE-161S	14階南病棟	:3ヶ月	5	●			●			●			●		
50112	輸液ポンプ	TE-161S	8階南病棟	:3ヶ月	4	●			●			●			●		
50113	輸液ポンプ	TE-161S	11階北病棟	:3ヶ月	5	●	●		●			●			●		
50114	輸液ポンプ	TE-161S	15階北病棟	:3ヶ月	5	●	●		●			●			●		
50115	輸液ポンプ	TE-161S	13階北病棟	:3ヶ月	5	●			●			●			●		
50117	輸液ポンプ	TE-161S	MEセンター	:3ヶ月	5	●			●			●			●		
50118	輸液ポンプ	TE-161S	17階北病棟	:3ヶ月	4	●			●			●			●		
50120	輸液ポンプ	TE-161S	9階北病棟	:3ヶ月	4	●			●			●			●		
50122	輸液ポンプ	TE-161S	内視鏡倉庫	:3ヶ月	6	●			●			●			●		

院内機器ID	分類	型式	現所在	点検予定の間隔(月)	件数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
50123	輸液ポンプ	TE-161S	内科	:3ヶ月	5	●			●			●●			●		
50124	輸液ポンプ	TE-161S	内科	:3ヶ月	4	●			●			●			●		
50126	輸液ポンプ	TE-161S	15階北病棟	:3ヶ月	4	●			●			●			●		
50127	輸液ポンプ	TE-161S	MEセンター	:3ヶ月	8	●	●	●	●	●	●	●					
50128	輸液ポンプ	TE-161S	9階南病棟	:3ヶ月	4	●			●			●			●		
50130	輸液ポンプ	TE-161S	NICU/GCU	:3ヶ月	5	●	●					●●			●		
50131	輸液ポンプ	TE-161S	ICU/CCU	:3ヶ月	4	●			●			●			●		
50133	輸液ポンプ	TE-161S	8階北病棟	:3ヶ月	4	●			●				●		●		
50134	輸液ポンプ	TE-161S	分娩部(8北)	:3ヶ月	4	●			●			●			●		
50135	輸液ポンプ	TE-161S	分娩部(8北)	:3ヶ月	5	●	●		●			●			●●		
50136	輸液ポンプ	TE-161S	分娩部(8北)	:3ヶ月	5	●			●●			●			●		
50137	輸液ポンプ	TE-161S	分娩部(8北)	:3ヶ月	5	●			●		●	●		●	●		
50138	輸液ポンプ	TE-161S	分娩部(8北)	:3ヶ月	5	●			●●			●			●		
50139	輸液ポンプ	TE-161S	分娩部(8北)	:3ヶ月	4	●			●			●			●●		
50140	輸液ポンプ	TE-161S	分娩部(8北)	:3ヶ月	5	●			●●			●			●		
50142	輸液ポンプ	TE-161S	分娩部(8北)	:3ヶ月	5	●			●●			●			●●		
50143	輸液ポンプ	TE-161S	救命救急センター	:3ヶ月	4	●			●			●			●		
50144	輸液ポンプ	TE-161S	救命救急センター	:3ヶ月	5	●			●●			●●			●●		
56007	輸液ポンプ	TE-161S	分娩部(8北)	:3ヶ月	4	●			●			●			●		
56008	輸液ポンプ	TE-161S	分娩部(8北)	:3ヶ月	6	●●	●			●		●			●		
56009	輸液ポンプ	TE-161S	15階北病棟	:3ヶ月	5	●			●			●			●		
56010	輸液ポンプ	TE-161S	17階南病棟	:3ヶ月	5	●			●			●●			●		
56011	輸液ポンプ	TE-161S	17階北病棟	:3ヶ月	4	●			●			●			●		
56012	輸液ポンプ	TE-161S	11階北病棟	:3ヶ月	5	●	●		●			●			●		
56013	輸液ポンプ	TE-161S	救命救急センター	:3ヶ月	5	●			●			●			●		
56014	輸液ポンプ	TE-161S	分娩部(8北)	:3ヶ月	7	●			●●●			●●			●		
56015	輸液ポンプ	TE-161S	ICU/CCU	:3ヶ月	6	●●	●		●			●			●		
56016	輸液ポンプ	TE-161S	分娩部(8北)	:3ヶ月	5	●●●			●			●			●		
56017	輸液ポンプ	TE-161S	分娩部(8北)	:3ヶ月	4	●			●			●			●		
56018	輸液ポンプ	TE-161S	ICU/CCU	:3ヶ月	4	●			●			●			●		
56019	輸液ポンプ	TE-161S	9階北病棟	:3ヶ月	5	●			●			●●			●		
56020	輸液ポンプ	TE-161S	9階南病棟	:3ヶ月	4	●			●			●			●		
56021	輸液ポンプ	TE-161S	15階南病棟	:3ヶ月	5	●	●		●			●			●		
56022	輸液ポンプ	TE-161S	15階北病棟	:3ヶ月	6	●●	●		●			●			●		
56023	輸液ポンプ	TE-161S	内科	:3ヶ月	4	●			●			●			●		
56024	輸液ポンプ	TE-161S	11階南病棟	:3ヶ月	5	●			●			●●			●		
56025	輸液ポンプ	TE-161S	11階北病棟	:3ヶ月	4	●			●			●●			●		●
56026	輸液ポンプ	TE-161S	MEセンター	:3ヶ月	6	●	●		●			●			●		
56027	輸液ポンプ	TE-161S	救命救急センター	:3ヶ月	4	●			●			●			●		
56028	輸液ポンプ	TE-161S	16階北病棟	:3ヶ月	5	●	●		●			●			●		
56029	輸液ポンプ	TE-161S	内視鏡倉庫	:3ヶ月	4	●			●			●			●		
56030	輸液ポンプ	TE-161S	11階北病棟	:3ヶ月	5	●			●			●●			●		
56031	輸液ポンプ	TE-161S	15階北病棟	:3ヶ月	4	●			●			●			●		
56032	輸液ポンプ	TE-161S	9階南病棟	:3ヶ月	4	●			●			●			●		
56033	輸液ポンプ	TE-161S	16階南病棟	:3ヶ月	4	●			●			●			●		
56034	輸液ポンプ	TE-161S	分娩部(8北)	:3ヶ月	4	●			●●			●			●		
56035	輸液ポンプ	TE-161S	11階南病棟	:3ヶ月	6	●●	●		●			●			●		
56036	輸液ポンプ	TE-161S	11階南病棟	:3ヶ月	6	●●			●			●			●		
56037	輸液ポンプ	TE-161S	11階北病棟	:3ヶ月	6	●●			●			●●			●		
56039	輸液ポンプ	TE-161S	分娩部(8北)	:3ヶ月	4	●			●			●			●		
56040	輸液ポンプ	TE-161S	内視鏡倉庫	:3ヶ月	5	●●			●			●●			●		
56041	輸液ポンプ	TE-161S	ICU/CCU	:3ヶ月	4	●			●			●			●		
56042	輸液ポンプ	TE-161S	11階北病棟	:3ヶ月	4	●			●			●			●		
56043	輸液ポンプ	TE-161S	11階北病棟	:3ヶ月	6	●●●			●●			●			●		
56045	輸液ポンプ	TE-161S	9階北病棟	:3ヶ月	4	●			●			●			●		
56046	輸液ポンプ	TE-161S	17階北病棟	:3ヶ月	4	●			●			●			●		
56047	輸液ポンプ	TE-161S	中央手術部	:3ヶ月	7	●			●			●●			●		
58249	輸液ポンプ	TE-161S	9階南病棟	:3ヶ月	7	●			●●			●●			●		
58276	輸液ポンプ	TE-161S	9階南病棟	:3ヶ月	4	●			●			●			●		
58288	輸液ポンプ	TE-161S	14階南病棟	:3ヶ月	6	●●			●●			●●			●		
58289	輸液ポンプ	TE-161S	分娩部(8北)	:3ヶ月	4	●			●			●			●		
58305	輸液ポンプ	TE-161S	人工透析部	:3ヶ月	5	●			●			●			●		
58306	輸液ポンプ	TE-161S	中央手術部	:3ヶ月	4	●			●			●			●		
58331	輸液ポンプ	TE-161S	15階北病棟	:3ヶ月	6	●●	●		●			●			●		
58332	輸液ポンプ	TE-161S	15階北病棟	:3ヶ月	4	●			●			●			●		
58333	輸液ポンプ	TE-161S	9階南病棟	:3ヶ月	4	●			●			●			●		
58334	輸液ポンプ	TE-161S	15階北病棟	:3ヶ月	4	●			●			●			●		

院内機器ID	分類	型式	現所在	点検予定の間隔(月)	件数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
58335	輸液ポンプ	TE-161S	9階南病棟	:3ヶ月	5	●	●		●			●			●		
58337	輸液ポンプ	TE-161S	14階南病棟	:3ヶ月	5	●			●●			●			●		
58338	輸液ポンプ	TE-161S	分娩部(8北)	:3ヶ月	4	●			●			●			●		
58339	輸液ポンプ	TE-161S	MEセンター	:3ヶ月	4	●			●			●			●		
58340	輸液ポンプ	TE-161S	11階北病棟	:3ヶ月	6	●	●		●			●	●		●		
58341	輸液ポンプ	TE-161S	救命救急センター	:3ヶ月	5	●			●●			●			●		
58342	輸液ポンプ	TE-161S	ICU/CCU	:3ヶ月	4				●●			●			●		
58343	輸液ポンプ	TE-161S	9階南病棟	:3ヶ月	4	●			●			●			●		
58344	輸液ポンプ	TE-161S	9階北病棟	:3ヶ月	5	●			●			●●			●		
58345	輸液ポンプ	TE-161S	9階南病棟	:3ヶ月	5	●	●		●			●			●		
58346	輸液ポンプ	TE-161S	9階北病棟	:3ヶ月	5	●			●			●	●		●		
58523	輸液ポンプ	TE-161S	15階北病棟	:3ヶ月	4	●			●			●			●●		
58524	輸液ポンプ	TE-161S	12階南病棟	:3ヶ月	4	●			●			●			●		
58525	輸液ポンプ	TE-161S	分娩部(8北)	:3ヶ月	5	●			●			●			●		
58526	輸液ポンプ	TE-161S	9階南病棟	:3ヶ月	4	●			●			●			●		
58527	輸液ポンプ	TE-161S	11階北病棟	:3ヶ月	4	●			●			●			●		
58529	輸液ポンプ	TE-161S	15階北病棟	:3ヶ月	6	●			●			●●		●			
58530	輸液ポンプ	TE-161S	内視鏡倉庫	:3ヶ月	4	●			●			●			●		
58531	輸液ポンプ	TE-161S	MEセンター	:3ヶ月	4	●			●			●			●		
58532	輸液ポンプ	TE-161S	12階南病棟	:3ヶ月	4	●			●			●			●		
58533	輸液ポンプ	TE-161S	中央手術部	:3ヶ月	4	●			●			●			●		
58534	輸液ポンプ	TE-161S	9階北病棟	:3ヶ月	4	●			●			●			●		
58535	輸液ポンプ	TE-161S	11階南病棟	:3ヶ月	4	●			●			●			●		
58536	輸液ポンプ	TE-161S	救命救急センター	:3ヶ月	5	●			●			●			●		
58537	輸液ポンプ	TE-161S	11階南病棟	:3ヶ月	4	●			●			●			●		●
58568	輸液ポンプ	TE-161S	15階北病棟	:3ヶ月	4	●			●			●			●		
58569	輸液ポンプ	TE-161S	救命救急センター	:3ヶ月	5	●			●			●			●		
58577	輸液ポンプ	TE-161S	11階北病棟	:3ヶ月	4	●			●			●			●		
58578	輸液ポンプ	TE-161S	9階南病棟	:3ヶ月	4	●			●			●			●		
58704	輸液ポンプ	TE-161S	9階南病棟	:3ヶ月	4	●			●			●			●		
58705	輸液ポンプ	TE-161S	9階北病棟	:3ヶ月	6	●			●			●			●		
58866	輸液ポンプ	TE-281N	東棟2階外来化学療法室	:3ヶ月	4	●			●			●			●		●
58867	輸液ポンプ	TE-281N	MEセンター	:3ヶ月	5	●			●			●●			●		
58868	輸液ポンプ	TE-281N	9階北病棟	:3ヶ月	4	●			●			●			●		
58869	輸液ポンプ	TE-281N	14階南病棟	:3ヶ月	4	●			●			●			●		
58870	輸液ポンプ	TE-281N	15階北病棟	:3ヶ月	4	●			●			●			●		
58871	輸液ポンプ	TE-281N	中央手術部	:3ヶ月	4	●			●			●			●		
58872	輸液ポンプ	TE-281N	東棟2階外来化学療法室	:3ヶ月	4	●			●			●			●		
58873	輸液ポンプ	TE-281N	MEセンター	:3ヶ月	4	●			●			●			●		
58874	輸液ポンプ	TE-281N	東棟2階外来化学療法室	:3ヶ月	5	●			●			●●			●		
58875	輸液ポンプ	TE-281N	MEセンター	:3ヶ月	4	●			●			●			●		
58960	輸液ポンプ	TE-281N	東棟2階外来化学療法室	:3ヶ月	5	●			●			●●			●		
58961	輸液ポンプ	TE-281N	東棟2階外来化学療法室	:3ヶ月	4	●			●			●			●		
58962	輸液ポンプ	TE-281N	9階南病棟	:3ヶ月	4	●			●			●			●		
58963	輸液ポンプ	TE-281N	東棟2階外来化学療法室	:3ヶ月	4	●			●			●			●		
59016	輸液ポンプ	TE-281N	東棟2階外来化学療法室	:3ヶ月	5	●			●●			●			●		
59079	輸液ポンプ	TE-281N	14階北病棟	:3ヶ月	4	●			●			●			●		
59080	輸液ポンプ	TE-281N	分娩部(8北)	:3ヶ月	4	●			●			●			●		
59081	輸液ポンプ	TE-281N	14階北病棟	:3ヶ月	4	●			●			●			●		
59082	輸液ポンプ	TE-281N	MEセンター	:3ヶ月	4	●			●			●			●		
59083	輸液ポンプ	TE-281N	15階北病棟	:3ヶ月	4	●			●			●			●		
59152	輸液ポンプ	TE-281N	9階北病棟	:3ヶ月	4	●			●			●			●		
59153	輸液ポンプ	TE-281N	東棟2階外来化学療法室	:3ヶ月	4	●			●			●			●●		
59154	輸液ポンプ	TE-281N	東棟2階外来化学療法室	:3ヶ月	4	●			●			●			●		
59155	輸液ポンプ	TE-281N	9階北病棟	:3ヶ月	4	●			●			●			●		
59156	輸液ポンプ	TE-281N	17階南病棟	:3ヶ月	4	●			●			●			●		
59183	輸液ポンプ	TE-281N	14階南病棟	:3ヶ月	4	●			●			●			●		
59184	輸液ポンプ	TE-281N	9階北病棟	:3ヶ月	4	●			●			●			●		
59185	輸液ポンプ	TE-281N	9階南病棟	:3ヶ月	4	●			●			●			●		
59186	輸液ポンプ	TE-281N	15階北病棟	:3ヶ月	4	●			●			●			●		
59187	輸液ポンプ	TE-281N	東棟2階外来化学療法室	:3ヶ月	5	●			●			●			●		
59188	輸液ポンプ	TE-281N	15階北病棟	:3ヶ月	4	●			●			●			●		
59189	輸液ポンプ	TE-281N	東棟2階外来化学療法室	:3ヶ月	4	●			●			●			●		
59190	輸液ポンプ	TE-281N	中央手術部	:3ヶ月	4	●			●			●			●		
59191	輸液ポンプ	TE-281N	9階南病棟	:3ヶ月	5	●●			●			●			●		
59244	輸液ポンプ	TE-281N	9階北病棟	:3ヶ月	4				●●			●			●		
59245	輸液ポンプ	TE-281N	東棟2階外来化学療法室	:3ヶ月	4	●						●			●		

院内機器ID	分類	型式	現所在	点検予定の間隔(月)	件数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
59246	輸液ポンプ	TE-281N	15階北病棟	:3ヶ月	5	●			●			●				●	
59247	輸液ポンプ	TE-281N	10階南病棟	:3ヶ月	4	●			●			●				●	
59248	輸液ポンプ	TE-281N	9階南病棟	:3ヶ月	4	●			●			●				●	
59414	輸液ポンプ	TE-281N	9階南病棟	:3ヶ月	4	●			●			●				●	
59413	輸液ポンプ	TE-281N	人工透析部	:3ヶ月	4				●	●		●				●	
59412	輸液ポンプ	TE-281N	15階北病棟	:3ヶ月	4	●			●			●				●	
59411	輸液ポンプ	TE-281N	13階南病棟	:3ヶ月	4	●			●			●				●	
59410	輸液ポンプ	TE-281N	9階北病棟	:3ヶ月	5	●			●			●	●			●	
59409	輸液ポンプ	TE-281N	15階北病棟	:3ヶ月	4	●			●			●				●	
59408	輸液ポンプ	TE-281N	11階南病棟	:3ヶ月	5	●			●			●	●			●	
59407	輸液ポンプ	TE-281N	ICU/CCU	:3ヶ月	4				●	●		●				●	
59406	輸液ポンプ	TE-281N	14階南病棟	:3ヶ月	4	●			●					●			●
59405	輸液ポンプ	TE-281N	15階北病棟	:3ヶ月	4	●			●			●				●	
59404	輸液ポンプ	TE-281N	内科	:3ヶ月	5	●	●		●			●				●	●
59403	輸液ポンプ	TE-281N	12階北病棟	:3ヶ月	4	●			●			●				●	
59402	輸液ポンプ	TE-281N	東棟2階外来化学療法室	:3ヶ月	4	●			●			●				●	
59401	輸液ポンプ	TE-281N	9階南病棟	:3ヶ月	4	●			●			●				●	
59400	輸液ポンプ	TE-281N	15階北病棟	:3ヶ月	5	●			●			●				●	
59399	輸液ポンプ	TE-281N	救命救急センター	:3ヶ月	4	●			●			●				●	
59398	輸液ポンプ	TE-281N	東棟2階外来化学療法室	:3ヶ月	4	●			●			●				●	
59397	輸液ポンプ	TE-281N	14階南病棟	:3ヶ月	5	●			●			●	●			●	
59396	輸液ポンプ	TE-281N	16階北病棟	:3ヶ月	5	●			●			●	●			●	
59395	輸液ポンプ	TE-281N	14階北病棟	:3ヶ月	4	●			●			●				●	
59394	輸液ポンプ	TE-281N	15階北病棟	:3ヶ月	4	●			●			●				●	
59393	輸液ポンプ	TE-281N	救命救急センター	:3ヶ月	4	●			●			●				●	
59387	輸液ポンプ	TE-281N	15階北病棟	:3ヶ月	4	●			●			●				●	
59838	輸液ポンプ	TE-281N	8階南病棟	:3ヶ月	4	●			●			●				●	
50170	輸液ポンプ	TE-281N	外来化学療法室	:3ヶ月	4	●			●			●				●	
50171	輸液ポンプ	TE-281N	13階南病棟	:3ヶ月	4	●			●			●				●	
50172	輸液ポンプ	TE-281N	外来化学療法室	:3ヶ月	4	●			●			●				●	●
50173	輸液ポンプ	TE-281N	11階北病棟	:3ヶ月	4	●			●			●				●	
50174	輸液ポンプ	TE-281N	救命救急センター	:3ヶ月	4	●			●			●				●	
50175	輸液ポンプ	TE-281N	救命救急センター	:3ヶ月	4	●			●			●				●	
50176	輸液ポンプ	TE-281N	15階北病棟	:3ヶ月	4	●			●			●				●	
50177	輸液ポンプ	TE-281N	東棟2階外来化学療法室	:3ヶ月	4	●			●			●				●	
50178	輸液ポンプ	TE-281N	東棟2階外来化学療法室	:3ヶ月	4	●			●			●				●	
50179	輸液ポンプ	TE-281N	13階南病棟	:3ヶ月	4	●			●			●				●	●
50180	輸液ポンプ	TE-281N	9階南病棟	:3ヶ月	4	●			●			●				●	●
50181	輸液ポンプ	TE-281N	東棟2階外来化学療法室	:3ヶ月	4		●		●			●				●	
50182	輸液ポンプ	TE-281N	ICU/CCU	:3ヶ月	4	●			●			●				●	
50183	輸液ポンプ	TE-281N	外来化学療法室	:3ヶ月	4	●			●			●				●	
50184	輸液ポンプ	TE-281N	15階北病棟	:3ヶ月	4	●			●			●				●	
50185	輸液ポンプ	TE-281N	14階北病棟	:3ヶ月	4	●			●			●				●	
50186	輸液ポンプ	TE-281N	14階北病棟	:3ヶ月	4	●			●			●				●	
50187	輸液ポンプ	TE-281N	東棟2階外来化学療法室	:3ヶ月	4	●			●			●				●	
50188	輸液ポンプ	TE-281N	12階北病棟	:3ヶ月	5	●	●		●			●				●	
50189	輸液ポンプ	TE-281N	15階北病棟	:3ヶ月	4	●			●			●				●	
50190	輸液ポンプ	TE-281N	15階北病棟	:3ヶ月	4	●			●			●				●	
50191	輸液ポンプ	TE-281N	13階南病棟	:3ヶ月	4	●			●			●				●	
50192	輸液ポンプ	TE-281N	14階南病棟	:3ヶ月	6	●			●			●	●			●	
50193	輸液ポンプ	TE-281N	東棟2階外来化学療法室	:3ヶ月	4	●			●			●				●	
50194	輸液ポンプ	TE-281N	14階北病棟	:3ヶ月	3							●				●	
50195	輸液ポンプ	TE-281N	東棟2階外来化学療法室	:3ヶ月	4	●			●			●				●	
50196	輸液ポンプ	TE-281N	東棟2階外来化学療法室	:3ヶ月	4	●			●			●				●	
50197	輸液ポンプ	TE-281N	9階南病棟	:3ヶ月	4	●			●			●				●	
50198	輸液ポンプ	TE-281N	東棟2階外来化学療法室	:3ヶ月	4	●			●			●				●	
50199	輸液ポンプ	TE-281N	ICU/CCU	:3ヶ月	4		●		●			●				●	
50297	輸液ポンプ	TE-281N	16階北病棟	:3ヶ月	4	●			●			●				●	
50298	輸液ポンプ	TE-281N	15階北病棟	:3ヶ月	4	●			●			●				●	
50299	輸液ポンプ	TE-281N	東棟2階外来化学療法室	:3ヶ月	5	●		●			●				●		
50300	輸液ポンプ	TE-281N	11階南病棟	:3ヶ月	4	●			●			●				●	
50301	輸液ポンプ	TE-281N	14階北病棟	:3ヶ月	4	●			●			●				●	
50302	輸液ポンプ	TE-281N	14階北病棟	:3ヶ月	5	●			●			●				●	
50303	輸液ポンプ	TE-281N	13階南病棟	:3ヶ月	4	●			●			●				●	
50304	輸液ポンプ	TE-281N	外来化学療法室	:3ヶ月	4	●			●			●				●	
50305	輸液ポンプ	TE-281N	9階北病棟	:3ヶ月	4	●			●			●				●	
50306	輸液ポンプ	TE-281N	東棟2階外来化学療法室	:3ヶ月	4	●			●			●				●	

院内機器ID	分類	型式	現所在	点検予定の間隔(月)	件数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
50427	輸液ポンプ	TE-281N	東棟2階外来化学療法室	:3ヶ月	4	●			●			●			●			
50429	輸液ポンプ	TE-281N	東棟2階外来化学療法室	:3ヶ月	4	●			●			●			●			
50430	輸液ポンプ	TE-281N	東棟2階外来化学療法室	:3ヶ月	4	●			●			●			●			
50431	輸液ポンプ	TE-281N	15階北病棟	:3ヶ月	4	●			●			●			●			
50432	輸液ポンプ	TE-281N	15階北病棟	:3ヶ月	4	●			●			●			●		●	
50433	輸液ポンプ	TE-281N	外来化学療法室	:3ヶ月	4	●			●			●			●			
50434	輸液ポンプ	TE-281N	11階北病棟	:3ヶ月	4	●			●			●			●			
50435	輸液ポンプ	TE-281N	14階北病棟	:3ヶ月	5		●		●			●			●		●	
50436	輸液ポンプ	TE-281N	内科	:3ヶ月	4	●			●			●			●			
50437	輸液ポンプ	TE-281N	13階南病棟	:3ヶ月	5	●	●		●			●				●		
50438	輸液ポンプ	TE-281N	15階南病棟	:3ヶ月	4	●			●			●			●			
50439	輸液ポンプ	TE-281N	15階北病棟	:3ヶ月	4	●			●			●			●			
50440	輸液ポンプ	TE-281N	ICU/CCU	:3ヶ月	4	●			●			●			●			
50441	輸液ポンプ	TE-281N	15階北病棟	:3ヶ月	4	●			●			●			●			
50442	輸液ポンプ	TE-281N	15階北病棟	:3ヶ月	4	●			●			●			●		●	
50443	輸液ポンプ	TE-281N	9階北病棟	:3ヶ月	4	●			●			●			●			
50444	輸液ポンプ	TE-281N	9階南病棟	:3ヶ月	4	●			●			●			●			
50445	輸液ポンプ	TE-281N	東棟2階外来化学療法室	:3ヶ月	5	●			●			●			●		●	
50446	輸液ポンプ	TE-281N	東棟2階外来化学療法室	:3ヶ月	4	●			●			●			●		●	
50447	輸液ポンプ	TE-281N	10階南病棟	:3ヶ月	4	●			●			●			●		●	
50448	輸液ポンプ	TE-281N	東棟2階外来化学療法室	:3ヶ月	4	●			●			●			●		●	
50449	輸液ポンプ	TE-281N	ICU/CCU	:3ヶ月	4	●			●			●			●		●	
50355	輸液ポンプ	TE-281N	東棟2階外来化学療法室	:3ヶ月	4	●			●			●			●			
50356	輸液ポンプ	TE-281N	13階南病棟	:3ヶ月	4		●		●			●			●			
50357	輸液ポンプ	TE-281N	13階北病棟	:3ヶ月	4	●			●			●			●			
50358	輸液ポンプ	TE-281N	12階南病棟	:3ヶ月	4	●			●			●			●			
50359	輸液ポンプ	TE-281N	東棟2階外来化学療法室	:3ヶ月	4	●						●	●		●		●	
50360	輸液ポンプ	TE-281N	東棟2階外来化学療法室	:3ヶ月	4	●			●			●			●		●	
50361	輸液ポンプ	TE-281N	東棟2階外来化学療法室	:3ヶ月	5	●			●	●		●			●		●	
50362	輸液ポンプ	TE-281N	東棟2階外来化学療法室	:3ヶ月	4	●			●			●			●			
50363	輸液ポンプ	TE-281N	9階北病棟	:3ヶ月	4	●			●			●			●			
50364	輸液ポンプ	TE-281N	外来化学療法室	:3ヶ月	4	●			●			●			●			
50420	輸液ポンプ	TE-281N	9階南病棟	:3ヶ月	6	●	●		●			●	●		●			
50657	輸液ポンプ	TE-281N	15階北病棟	:3ヶ月	4	●			●			●			●			
50480	輸液ポンプ	TE-281N	14階北病棟	:3ヶ月	4		●			●			●			●		
50481	輸液ポンプ	TE-281N	MEセンター	:3ヶ月	5	●	●		●			●			●			
50482	輸液ポンプ	TE-281N	分娩部(8北)	:3ヶ月	4	●			●			●			●			
50483	輸液ポンプ	TE-281N	人工透析部	:3ヶ月	5	●	●		●			●			●	●	●	
50484	輸液ポンプ	TE-281N	東棟2階外来化学療法室	:3ヶ月	4	●			●			●			●			
50485	輸液ポンプ	TE-281N	9階南病棟	:3ヶ月	4	●			●			●			●			
50486	輸液ポンプ	TE-281N	東棟2階外来化学療法室	:3ヶ月	4		●		●			●			●		●	
50487	輸液ポンプ	TE-281N	14階南病棟	:3ヶ月	4		●		●			●			●		●	
50488	輸液ポンプ	TE-281N	15階北病棟	:3ヶ月	5	●			●	●		●			●			
50489	輸液ポンプ	TE-281N	救命救急センター	:3ヶ月	5	●			●			●	●		●			
50490	輸液ポンプ	TE-281N	ICU/CCU	:3ヶ月	4	●			●			●			●		●	
50491	輸液ポンプ	TE-281N	東棟2階外来化学療法室	:3ヶ月	4		●		●				●			●		
50642	輸液ポンプ	TE-281N	内視鏡倉庫	:3ヶ月	5	●	●		●			●			●			
50643	輸液ポンプ	TE-281N	15階北病棟	:3ヶ月	4		●		●			●			●		●	
50644	輸液ポンプ	TE-281N	15階北病棟	:3ヶ月	4		●		●			●			●			
50645	輸液ポンプ	TE-281N	9階南病棟	:3ヶ月	4	●			●			●			●			
50646	輸液ポンプ	TE-281N	人工透析部	:3ヶ月	5	●			●			●			●		●	
50647	輸液ポンプ	TE-281N	14階南病棟	:3ヶ月	4	●			●			●			●		●	
50648	輸液ポンプ	TE-281N	東棟2階外来化学療法室	:3ヶ月	4		●		●			●			●		●	
50649	輸液ポンプ	TE-281N	15階北病棟	:3ヶ月	5	●			●			●	●		●			
50650	輸液ポンプ	TE-281N	15階北病棟	:3ヶ月	4		●		●					●				
50651	輸液ポンプ	TE-281N	14階北病棟	:3ヶ月	4		●		●			●			●		●	
50652	輸液ポンプ	TE-281N	9階南病棟	:3ヶ月	4	●			●			●			●		●	
50653	輸液ポンプ	TE-281N	東棟2階外来化学療法室	:3ヶ月	4	●			●			●			●			
50654	輸液ポンプ	TE-281N	東棟2階外来化学療法室	:3ヶ月	4	●			●			●			●	●		
50720	輸液ポンプ	TE-281N	14階北病棟	:3ヶ月	2							●			●			
50492	輸液ポンプ	ドリップ・アイ NE-3	東棟2階外来化学療法室	:3ヶ月	4	●			●			●			●			
50493	輸液ポンプ	ドリップ・アイ NE-3	東棟2階外来化学療法室	:3ヶ月	4	●			●			●			●			
50494	輸液ポンプ	ドリップ・アイ NE-3	東棟2階外来化学療法室	:3ヶ月	4	●			●			●			●			
50495	輸液ポンプ	ドリップ・アイ NE-3	東棟2階外来化学療法室	:3ヶ月	4	●			●			●			●			
50496	輸液ポンプ	ドリップ・アイ NE-3	東棟2階外来化学療法室	:3ヶ月	4	●			●			●			●			
50498	輸液ポンプ	ドリップ・アイ NE-3	東棟2階外来化学療法室	:3ヶ月	4	●			●			●			●			
50685	輸液ポンプ	ドリップ・アイ NE-3	東棟2階外来化学療法室	:3ヶ月	3				●			●			●			

院内機器ID	分類	型式	現所在	点検予定の間隔(月)	件数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
50700	輸液ポンプ	ドリップ・アイ NE-3	東棟2階外来化学療法室	:3ヶ月	2							●		●	●	●	
50723	輸液ポンプ	ドリップ・アイ NE-3	東棟2階外来化学療法室	:3ヶ月	2							●		●	●	●	
50692	輸液ポンプ	ドリップ・アイ NE-3	東棟2階外来化学療法室	:3ヶ月	3					●		●		●	●		
50697	輸液ポンプ	ドリップ・アイ NE-3	東棟2階外来化学療法室	:3ヶ月	3						●	●		●	●		

規則第7条の2の2第1項各号に掲げる管理者の資質及び能力に関する基準

管理者に必要な資質及び能力に関する基準

・ 基準の主な内容

1. 人格が高潔で、学識が優れ、かつ、公立大学法人名古屋市立大学中期目標及び中期目標を達成するための計画である公立大学法人名古屋市立大学中期計画に掲げる事項について、継続的かつ確実に推進する姿勢及び指導力を有する者
 2. 医療の安全の確保のために必要な資質及び能力を有する者であって、以下の基準を全て満たす者
 - (1) 次のいずれかの業務に従事した経験がある者
 - イ) 医療安全管理責任者、医薬品安全管理責任者又は医療機器安全管理責任者の業務
 - ロ) 医療安全管理に関する委員会の構成員としての業務
 - ハ) 医療安全管理に関する部門における業務
 - 二) その他上記に準ずる業務
 - (2) 医療安全管理業務経験を踏まえ、医療安全を第一に考える姿勢及び指導力等を有する者
 3. 組織管理能力等の病院を管理運営するうえで必要な資質及び能力を有している者であって、当院又は当院に準ずる規模の他の病院において、病院長、副病院長、病院長補佐、診療科部長又は中央部門長（これらに準ずる職を含む。）の経験がある者
- ・ 基準に係る内部規程の公表の有無（ 有 · 無 ）
 - ・ 公表の方法
ホームページにて公表
<https://w3hosp.med.nagoya-cu.ac.jp/about/outline/byouinkinou/special-function/>

規則第7条の3第1項各号に掲げる管理者の選任を行う委員会の設置及び運営状況

前年度における管理者の選考の実施の有無

有 · 無

- ・ 選考を実施した場合、委員会の設置の有無（ 有 · 無 ）
- ・ 選考を実施した場合、委員名簿、委員の経歴及び選定理由の公表の有無（ 有 · 無 ）
- ・ 選考を実施した場合、管理者の選考結果、選考過程及び選考理由の公表の有無（ 有 · 無 ）
- ・ 公表の方法
ホームページにて公表
<https://w3hosp.med.nagoya-cu.ac.jp/about/outline/byouinkinou/special-function/>

管理者の選任を行う委員会の委員名簿及び選定理由				
氏名	所属	委員長 (○を付す)	選定理由	特別の関係
吉田 和生	名古屋市立大学 理事	○	理事のうち理事長が指名した者 (名古屋市立大学医学部附属病院群病院長候補者選考会議規程第3条第1項第1号による委員)	有・無
山根 則夫	名古屋市医師会 会長		理事長が委嘱する学外の有識者 (名古屋市立大学医学部附属病院群病院長候補者選考会議規程第3条第1項第2号による委員)	有・無
岩崎 良平	日本ガイシ株式会社 代表取締役副社長 (名古屋市立大学病院医療安全管理委員会委員)		理事長が委嘱する学外の有識者 (名古屋市立大学医学部附属病院群病院長候補者選考会議規程第3条第1項第2号による委員)	有・無
片岡 洋望	名古屋市立大学 医学研究科 副研究科長		医学研究科教授会において構成員から選出された者 (名古屋市立大学医学部附属病院群病院長候補者選考会議規程第3条第1項第3号による委員)	有・無
瀧口 修司	名古屋市立大学病院 副病院長		医学部附属病院の病院部長会において構成員から選出された医師 (名古屋市立大学医学部附属病院群病院長候補者選考会議規程第3条第1項第4号による委員)	有・無
山本 あゆみ	名古屋市立大学病院 副病院長・看護部長		医学部附属病院の看護部長(名古屋市立大学医学部附属病院群病院長候補者選考会議規程第3条第1項第5号による委員)	有・無
田中 雅隆	名古屋市立大学病院 病院管理部長		医学部附属病院の病院管理部長 (名古屋市立大学医学部附属病院群病院長候補者選考会議規程第3条第1項第6号による委員)	有・無

規則第9条の23第1項及び第2項に掲げる病院の管理及び運営を行うための合議体の設置及び運営状況

合議体の設置の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有・無
<ul style="list-style-type: none"> ・合議体の主要な審議内容 <ul style="list-style-type: none"> (1) 診療に関すること (2) 病院の規程の制定改廃に関すること (3) 病院の運営方針に関すること (4) 中期目標・中期計画に関すること (5) 予算及び決算に関すること (6) その他病院の運営に関する重要事項 ・審議の概要の従業者への周知状況 会議資料の回覧及び電子カルテ共有ファイルサーバーへの掲載を行っている。 必要があれば、個別案件ごとに関係委員会での報告や院内広報誌への掲載等も行い、周知徹底を図っている。 ・合議体に係る内部規程の公表の有無（<input checked="" type="checkbox"/> 有・無） ・公表の方法 https://w3hosp.med.nagoya-cu.ac.jp/about/outline/byouinkinou/special-function/ ・外部有識者からの意見聴取の有無（<input checked="" type="checkbox"/> 有・無） 	

合議体の委員名簿			
氏名	委員長 (○を付す)	職種	役職
松川 則之	○	医師	病院長
戸澤 啓一		医師	院長代行・副病院長
森田 明理		医師	副病院長
瀧口 修司		医師	副病院長
祖父江 和哉		医師	副病院長
遠山 竜也		医師	副病院長
瀬尾 由広		医師	副病院長
山本 あゆみ		看護師	副病院長
村上 英樹		医師	病院長補佐
濱野 高行		医師	病院長補佐
田中 智洋		医師	病院長補佐
日比 陽子		薬剤師	病院長補佐
片岡 洋望		医師	医学研究科長
宮崎 景		医師	診療科部長

藤原 圭		医師	診療科部長
大久保 仁嗣		医師	診療科部長
難波 大夫		医師	診療科部長
飯田 真介		医師	診療科部長
奥田 勝裕		医師	診療科部長
板谷 慶一		医師	診療科部長
高木 大輔		医師	診療科副部長
杉浦 真弓		医師	診療科部長
齋藤 伸治		医師	診療科部長
安川 力		医師	診療科部長
岩崎 真一		医師	診療科部長
鳥山 和宏		医師	診療科部長
安井 孝周		医師	診療科部長
水野 健太郎		医師	診療科部長
明智 龍男		医師	診療科部長
樋渡 昭雄		医師	診療科部長
間瀬 光人		医師	診療科部長
渋谷 恭之		歯科医師	診療科部長
笹野 寛		医師	診療科部長
服部 友紀		医師	診療科部長
植木 美乃		医師	診療科部長
岡本 秀貴		医師	診療科部長
井上 貴子		医師	中央部門部長
久保田 英嗣		医師	中央部門部長
高橋 智		医師	中央部門部長
小松 弘和		医師	中央部門部長
佐藤 慎太郎		医師	中央部門部長
杉浦 健之		医師	中央部門部長
山岸 庸太		医師	中央部門部長
中村 敦		医師	中央部門部長
田中 基		医師	中央部門部長
野尻 俊輔		医師	中央部門部長
山田 敦朗		医師	中央部門部長
吉田 道弘		医師	中央部門部長
牛込 創		医師	中央部門部長
堀場 充哉		理学療法士	中央部門部長
外山 敦子		看護師	中央部門部長
田中 雅隆		事務	病院管理部長

規則第15条の4第1項第1号に掲げる管理者が有する権限に関する状況

管理者が有する病院の管理及び運営に必要な権限

- ・ 管理者が有する権限に係る内部規程の公表の有無（**有**・**無**）
- ・ 公表の方法

ホームページにて公表

<https://w3hosp.med.nagoya-cu.ac.jp/about/outline/byouinkinou/special-function/>

- ・ 規程の主な内容

(1) 病院長の人事権について

病院幹部の選任について院長代行、副病院長等、看護部長、診療科部長等の選考規程を制定し、各規程に基づいて選任している。開設者が公立大学法人である当院において、人事における任命権については、法人の長たる理事長が有しているが、病院長は選考の過程で関与する仕組みとなっており、病院長の意思が反映されている。

(2) 病院長の予算執行に係る権限について

規定により、病院の予算責任者である病院長が予算に基づき執行することとされている。

- ・ 管理者をサポートする体制（副院長、院長補佐、企画スタッフ等）及び当該職員の役割

(1) 院長代行、副病院長及び病院長補佐

戸澤 啓一院長代行

副病院長 (医療安全管理担当)

森田 明理副病院長 (救急災害医療センター担当)

瀧口 修司副病院長 (診療情報・DX・新電子カルテ担当)

祖父江 和哉副病院長 (救急体制・手術機能強化担当)

遠山 竜也副病院長 (労働環境・働き方改革担当)

瀬尾 由広副病院長 (診療・医療体制強化・地域医療連携担当)

山本 あゆみ副病院長 (経営・業務管理担当)

村上 英樹病院長補佐 (医療人育成担当)

濱野 高行病院長補佐 (臨床研究担当)

田中 智洋病院長補佐 (医療の質管理担当)

日比 陽子病院長補佐 (保険診療(薬剤)担当)

(2) 各副病院長及び病院長補佐を補佐する企画スタッフ等

戦略企画室 (収益向上策、費用削減策の企画立案等)

情報発信・広報戦略室 (広報戦略立案等)

診療報酬マネジメント室 (診療収入に係る分析、企画立案等)

(3) 外部有識者からの意見聴取の機会

経営協議会 (病院経営に見識のある外部有識者を含めた

診療収入の確保及び経費の節減策など病院の経営改善会議)

・ 病院のマネジメントを担う人員についての人事・研修の状況

日本病院会主催研修

研修開催日	研修名称	参加者	備考（主催）
2024/11/2-11/3	院長・副院長のためのトップマネジメント研修	森田副病院長	一般社団法人日本病院会

国立大学附属病院 病院長会議事務局主催研修

研修開催日	研修名称	参加者	備考（主催）
2024/8/30	令和6年度 国公立大学病院病院契約実務担当者ワーキング	経営課職員 1名	全国国立大学病院事務部長会議総務委員会
2024/10/3-10/4	令和6年度 国公立大学病院一般職員研修	経営課職員 1名	全国国立大学病院事務部長会議総務委員会
2024/11/21-11/22	令和6年度 国立大学病院医事関連業務スタッフセミナー	医事課職員 1名	全国国立大学病院事務部長会議総務委員会
2024/11/14-11/15	令和6年度 国立大学病院医事系事務職員初期研修	医事課職員 1名	全国国立大学病院事務部長会議総務委員会

厚生労働省関係

研修開催日	研修名称	参加者	備考（主催）
2025/11/17（予定）	トップマネジメント研修	遠山副病院長	厚生労働省委託事業実施機関有限責任監査法人トーマツ

規則第15条の4第1項第2号に掲げる医療の安全の確保に関する監査委員会に関する
状況

監査委員会の設置状況	<input checked="" type="checkbox"/> 有・無
・監査委員会の開催状況：年2回	
・活動の主な内容：	
<ol style="list-style-type: none"> 1 医療安全に係る会議の運営状況 2 インシデント・アクシデントレポートの報告及び対応状況 3 医薬品安全管理・医療機器安全管理の実施状況 4 医療安全に係る研修の実施状況 5 医療監視等における監督官庁からの医療安全に係る指摘事項への対応状況 6 他の特定機能病院による立入検査の実施及び対応状況 7 その他、医療安全に関すること 	
・監査委員会の業務実施結果の公表の有無（ <input checked="" type="checkbox"/> 有・無）	
・委員名簿の公表の有無（ <input checked="" type="checkbox"/> 有・無）	
・委員の選定理由の公表の有無（ <input checked="" type="checkbox"/> 有・無）	
・監査委員会に係る内部規程の公表の有無（有・ <input checked="" type="checkbox"/> 無）	
・公表の方法：	
病院ホームページにて公表している https://w3hosp.med.nagoya-cu.ac.jp/section/central/anzen-kanri/externalauditor/	

監査委員会の委員名簿及び選定理由（注）

氏名	所属	委員長 (○を付す)	選定理由	利害関係	委員の要件 該当状況
兼児 敏浩	三重大学医学部附属病院 医療安全管理部部長・教授・副院長	○	医療安全に関する業務に従事した経験を持つ医師	<input checked="" type="checkbox"/> 有・ <input checked="" type="checkbox"/> 無	1
大磯 義一郎	浜松医科大学医学部医学科総合人間科学法学教授		法律に関する識見を有する者	<input checked="" type="checkbox"/> 有・ <input checked="" type="checkbox"/> 無	1
松田 弘人	日本ガイシ株式会社代表取締役副社長		医療を受ける者の立場から意見を述べることができる者	<input checked="" type="checkbox"/> 有・ <input checked="" type="checkbox"/> 無	2
野村 由美子	中日新聞社 事務局長		医療を受ける者の立場から意見を述べることができる者	<input checked="" type="checkbox"/> 有・ <input checked="" type="checkbox"/> 無	2

			できる者		
				有・無	
				有・無	

(注) 「委員の要件該当状況」の欄は、次の1~3のいずれかを記載すること。

1. 医療に係る安全管理又は法律に関する識見を有する者その他の学識経験を有する者
2. 医療を受ける者その他の医療従事者以外の者（1.に掲げる者を除く。）
3. その他

規則第15条の4第1項第3号イに掲げる管理者の業務の執行が法令に適合することを確保するための体制の整備に係る措置

管理者の業務が法令に適合することを確保するための体制の整備状況

・体制の整備状況及び活動内容

法人にコンプライアンス推進室を設置し、法人の定める規程に適合することを確保するための体制その他業務の適正を確保するための体制として「内部統制システム」を整備し、内部統制が有効に機能していることを継続的に評価するための「モニタリング」を実施している。

モニタリングの結果は、事務局長を委員長とする内部統制委員会を年2回開催し、報告することとしている。

- ・ 専門部署の設置の有無（・無）
- ・ 内部規程の整備の有無（・無）
- ・ 内部規程の公表の有無（・無）

・公表の方法

病院及び大学のホームページにて公表

<https://w3hosp.med.nagoya-cu.ac.jp/about/outline/byouinkinou/special-function/>

規則第15条の4第1項第3号口に掲げる開設者による業務の監督に係る体制の整備に 係る措置

開設者又は理事会等による病院の業務の監督に係る体制の状況

- ・ 病院の管理運営状況を監督する会議体の体制及び運営状況

病院及び大学のホームページにて公表

<https://w3hosp.med.nagoya-cu.ac.jp/about/outline/byouinkinou/special-function/>

- ・ 会議体の実施状況（年 12回）
- ・ 会議体への管理者の参画の有無および回数（・無）（年 10回）
- ・ 会議体に係る内部規程の公表の有無（・無）
- ・ 公表の方法

大学ホームページにて公開

<http://www.nagoya-cu.ac.jp/about/operations/rules/index.html>

病院の管理運営状況を監督する会議体の名称：

会議体の委員名簿

氏名	所属	委員長 (○を付す)	利害関係
			有・無

(注) 会議体の名称及び委員名簿は理事会等とは別に会議体を設置した場合に記載すること。

規則第15条の4第1項第4号に掲げる医療安全管理の適正な実施に疑義が生じた場合等の情報提供を受け付ける窓口の状況

窓口の状況

- ・情報提供を受け付けるための窓口の設置の有無（・）
 - ・通報件数（年0件）
 - ・窓口に提供する情報の範囲、情報提供を行った個人を識別することができないようにするための方策その他窓口の設置に関する必要な定めの有無（・）
 - ・窓口及びその使用方法についての従業者への周知の有無（・）
 - ・周知の方法
- リスクマネジメントマニュアル、職員の心得及び電子カルテへ掲載し、周知している。

(様式第6)

病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法に関する書類

○病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法

計画・現状の別	1. 計画	2. 現状
閲覧責任者氏名	管理課長 徳永 智明	
閲覧担当者氏名	課長補佐(庶務) 岩本 洋	
閲覧の求めに応じる場所	管理課	
閲覧の手続の概要 記録の閲覧に関する責任者、担当者及び閲覧の求めに応じる場所を定め、閲覧の求めに応じる場所の入り口に掲示している。閲覧の求めがあった際は、閲覧責任者の許可のもと、閲覧担当者にて諸記録の公開を行う。		

(注)既に医療法施行規則第9条の20第5号の規定に合致する方法により記録を閲覧させている病院は現状について、その他の病院は計画について記載することとし、「計画・現状の別」欄の該当する番号に○印を付けること。

○病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧の実績

前 年 度 の 総 閲 覧 件 数	延 0 件
閲 覧 者 別	医師 延 0 件
	歯科医師 延 0 件
	国 延 0 件
	地方公共団体 延 0 件

(注)特定機能病院の名称の承認申請の場合には、必ずしも記入する必要はないこと。

(様式第7)

専門性の高い対応を行う上での取組みに関する書類（任意）

1 果たしている役割に関する情報発信

① 果たしている役割に関する情報発信の有無	<input type="checkbox"/> ・無
・情報発信の方法、内容等の概要	
【院外広報紙】 ○広報紙「さくらほっとNEWS」を年4回発行し、当院の最新情報やお知らせを患者や地域の住民向けに発信している。広報誌は病院ウェブサイトにも掲載、また、院内の外来に設置したり、また院外（近隣病院、市内区役所等）に配布したりしている。	
【病院ウェブサイト等】 ○病院ウェブサイトや外来で放映している映像情報端末メディアネットに、当院のご案内、最新のお知らせ、患者・一般向け、医療関係者向けの情報を掲載している。	

2 複数の診療科が連携して対応に当たる体制

① 複数の診療科が連携して対応に当たる体制の有無	<input type="checkbox"/> ・無
・複数の診療科が連携して対応に当たる体制の概要	
○必要に応じ、関係診療科へ診療依頼を行う体制がある。	
○複数の診療科による合同のカンファレンスを実施している。	
○全診療科の代表者を含む各種委員会を定期的に開催している。	
○複数の診療科によって組織する「センター」機能を有し、診療科ごとの特性を融合することにより、特色となる診療を実施したり、診療の支援業務や教育・研究業務などを行っている。	
○医療安全、感染、栄養サポート（NST）、褥瘡など、複数の診療科、多職種を交えてチームを組み、対策を行っている。	
○救命救急センターとして24時間365日医療が提供できるよう、連携して救急医療のバックアップ体制を整えている。	